

# 奈良県立医科大学概要

平成29年度



公立大学法人

奈良県立医科大学



公立大学法人  
奈良県立医科大学

## 建学の精神

平成 29 年 4 月 4 日：制定

最高の医学と最善の医療をもって地域の安心と社会の発展に貢献します

## 大学の理念

平成 6 年 3 月 8 日：制定  
平成 17 年 12 月 13 日：改正

本学は、医学、看護学およびこれらの関連領域で活躍できる人材を育成するとともに、国際的に通用する高度の研究と医療を通じて、医学および看護学の発展を図り、地域社会さらには広く人類の福祉に寄与することを理念とする。

## 各分野の理念と方針

平成 29 年 4 月 4 日：制定

### 教 育

**理念** 豊かな人間性に基づいた高い倫理観と旺盛な科学的探究心を備え、患者・医療関係者、地域や海外の人々と温かい心で積極的に交流し、生涯にわたり最善の医療提供を実践し続けようとする強い意志を持った医療人の育成を目指します。

- 方針**
- 1 良き医療人育成プログラムの実践
  - 2 教員の教育能力開発と教育の質保証
  - 3 教育全般に関する外部有識者評価と学生参加の推進
  - 4 学習環境と教育環境の充実

### 研 究

**理念** 研究の成果を患者への最善の医療に生かし奈良県民の健康増進を図るとともに、最先端の研究により医学の進歩に貢献します。

- 方針**
- 1 研究基本方針の明確化
  - 2 研究推進体制の効率化と強化
  - 3 研究の外部評価の導入
  - 4 奈良県民の健康増進への貢献

### 診 療

**理念** 患者と心が通い合う人間味あふれる医療人を育成し、地域との緊密な連携のもとで奈良県民を守る最終ディフェンスラインとして、安全で安心できる最善の医療を提供します。

- 方針**
- 1 奈良県民を守る「最終ディフェンスライン」の実践
  - 2 奈良県内基幹病院としての機能の充実
  - 3 地域医療機関との機能分担、緊密連携の推進
  - 4 各領域の担い手となる医療人の育成

### 法人運営

**理念** 最高の医学の追究、最善の医療の追求を使命として、互いに連携しながら自らの職務に誇りと情熱をもって取り組み、課題に対して自ら行動できる人材を確保・育成することで、教育・研究・診療の理念を実現し、発展し続ける法人運営を実践します。

- 方針**
- 1 ガバナンス体制の確立
  - 2 持続可能な経営基盤の確立
  - 3 働きがいのある職場づくり
  - 4 積極的な情報発信

# 目 次

## 第1章 概 要

1. 沿革	1
2. 名称・位置	8
3. 施設	8
(1) 土地	8
(2) 建物	8
4. 公立大学法人奈良県立医科大学 組織機構図	9
5. 役員	12
(1) 役員名簿	12
(2) 大学院研究指導教員名簿	16
6. 職員構成	17
(1) 役員数	17
(2) 教員数	18
7. 歴代校長・学長	19
8. 歴代部局長	19
9. 歴代役員	21
10. 名誉教授	22

## 第2章 予算・決算

1. 平成28年度決算	23
2. 年度別予算	25

## 第3章 大学・大学院

1. 学生定員及び現員	28
2. 県内・県外別学生数	28
3. 志願者数及び入学者数	29
4. 卒業生数	31
5. 卒業後の状況	34
6. 学位授与者数	35
7. 研究生数、専修生数、医科学研究生数及び博士研究員数	35
8. 非常勤講師数	35
9. 解剖件数	35
10. 文部科学省・日本学術振興会科学研究費助成事業	36
11. 寄附講座の設置状況	37
12. 地域医療学講座の設置	37
13. 糖尿病学講座の設置	37
14. 国際交流協定大学・病院	38
15. 国内協定大学	38

16. 地方公共団体との協定	39
17. 企業等との協定	39
18. 公的研究機関との協定	39
19. 公開講座「くらしと医学」開催状況	40
<b>第4章 附属図書館</b>	
1. 蔵書	41
2. 利用者数	41
3. 文献複写	41
4. 情報提供サービス	41
5. 電子ジャーナル稼働システム・誌数	41
<b>第5章 先端医学研究機構</b>	
1. 研究単位	42
(1) 医療情報学分野	42
(2) 生命システム医科学分野脳神経システム医科学	42
2. 施設部（共同利用施設）	42
(1) 動物実験施設	42
(2) 大学共同研究施設	42
(3) 組換えDNA実験施設	42
(4) ラジオアイソトープ（RI）実験施設	42
3. 各施設実験登録者数	43
<b>第6章 附属病院</b>	
1. 診療体制	45
(1) 科別開設許可病床数	45
(2) 外来診療室数	46
2. 患者統計	47
(1) 入院・外来患者数	47
(ア) 入院患者数（年度別）	47
(イ) 新入退院患者数・平均在院日数（年度別）	48
(ウ) 外来患者数（年度別）	49
(エ) 入院・外来患者数の推移	50
(2) 中央診療施設稼働状況	51
(ア) 中央臨床検査部検査件数（年度別）	51
(イ) 輸血部関係（年度別）	52
(ウ) 中央手術部手術件数（年度別）	53
(エ) 中央放射線部診療患者延数（年度別）	53
(オ) 集中治療部患者延数（年度別）	54
(カ) リハビリテーション関係	54
(キ) 透析部透析件数（年度別）	54

(ク) 病院病理部関係（年度別）	55
(ケ) 医療技術センター関係（平成 28 年度別）	55
(コ) 中央内視鏡部診療件数（年度別）	56
(カ) 超音波部診療件数（年度別）	56
(3) 病理解剖件数（年度別）	57
(4) 分娩件数（年度別）	57
(5) 薬剤関係（年度別）	58
(6) 栄養管理関係	58
(ア) 提供食数（年度別）	58
(イ) 栄養指導件数（年度別）	58
(ウ) NST 介入件数（年度別）	58
(7) 総合相談窓口 相談件数	59
3. 診療収入関係	61
(1) 診療収入額（年度別）	61
(2) 特別療養環境室（個室等）室料差額収益額（年度別）	61
4. 附属病院の主な医療機器設置状況	62
5. 総合医療情報システム（電子カルテシステム）	66
○ <b>大学総合案内</b>	67
○ <b>病院総合案内</b>	68
○ <b>奈良県立医科大学・附属病院配置図</b>	69
○ <b>奈良県立医科大学位置図・大学・附属病院付近図</b>	70

# 第1章 概要

## 1. 沿革

昭和20年 4月	奈良県立医学専門学校設立 校舎を当分の間、高市郡八木町小房（現 橿原市小房町）に置く 奈良県農業会経営の奈良県協同病院（高市郡畝傍町大字四条 840、現橿原市四条町 840）を買収、附属病院（215床）とする
昭和20年 7月	奈良県立医学専門学校第1回入学式挙行
昭和21年 4月	校舎を高市郡畝傍町畝傍（現 橿原市畝傍町）50番地に移転
昭和22年 7月	奈良県立医科大学（旧制）予科開校、予科3個学年を同時に入学させる 附属吉野保健センター診療部開設
昭和22年 9月	附属厚生女学部開設
昭和23年 4月	奈良県立医科大学（旧制）学部開設、入学定員40人
昭和25年 3月	医学専門学校第1回生卒業
昭和26年 3月	学制改革により予科、医学専門学校廃止
昭和27年 3月	医科大学（旧制）第1回生卒業
昭和27年 4月	奈良県立医科大学（新制）開設、入学定員40人、17講座
昭和28年 4月	附属准看護学校開校
昭和28年 6月	内科学第二講座設置
昭和29年 6月	解剖学第二講座設置
昭和29年 10月	整形外科科学講座設置
昭和30年 4月	附属高等看護学校開設
昭和31年 3月	医科大学（新制）第1回生卒業
昭和32年 4月	県立橿原診療所、県立橿原精神病院を医科大学附属病院に合併（642床となる） 病理学第二講座設置
昭和32年 6月	看護婦宿舎（城檜寮）竣工（木造2階建）
昭和33年 3月	附属病院南病棟竣工（鉄筋3階建）
昭和33年 4月	学校教育法の改正に伴い、医学進学課程（修業年限2年）設置
昭和34年 11月	旧制学位審査権を認可される
昭和34年 12月	基礎医学校舎完成（鉄筋4階建、5,277.24㎡）（現：臨床医学研究棟）
昭和35年 1月	大学の住所表示を橿原市四条町840番地に変更 生理学第二講座設置
昭和35年 3月	附属病院北病棟（鉄筋4階建）及びがん治療棟（同平屋建）竣工
昭和35年 4月	奈良県立医科大学大学院設置、入学定員23人、総定員92人 外科学第二講座設置
昭和36年 3月	旧制医科大学廃止
昭和36年 5月	附属病院中央臨床検査部創設
昭和36年 9月	大学本館（鉄筋3階建）及び図書館（同2階建）竣工
昭和36年 12月	学位規則（文部省令）に基づき、奈良県立医科大学学位規則を制定
昭和37年 11月	病院診療管理棟及び給食棟竣工、ボイラー棟、コバルト照射室完成
昭和38年 3月	サービス棟竣工
昭和38年 8月	臨床研究棟（鉄筋3階建、1,589.40㎡）（現：医局棟）、塵埃焼却場竣工
昭和38年 11月	皮膚・泌尿器科学講座を分離、全24講座となる
昭和39年 3月	研究実験用動物舎等竣工
昭和39年 4月	学生入学定員を40人から60人に変更 大学院の入学定員を24人に、総定員を96人に変更 附属奈良病院設置（奈良市西大寺町）
昭和39年 8月	看護婦宿舎白檜寮新館（鉄筋3階建、1,500.82㎡）及び臨床講堂（鉄筋平屋建、階段作、214㎡）竣工
昭和40年 3月	進学課程校舎新築竣工（鉄筋3階建、983.50㎡）
昭和40年 4月	奈良県血液センターを附属病院内に置く 救急病棟の開設

昭和41年 4月	附属病院に輸血部設置
昭和41年 9月	精神病棟新館完成（鉄筋4階建、2,032㎡）
昭和41年10月	胃集団検診車「きぼう号」により県下各市町村において胃の集団検診を実施
昭和43年 3月	中央臨床検査棟竣工
昭和43年 4月	附属がんセンター設置
昭和44年 5月	女子職員独身寮竣工
昭和44年 7月	大講堂（600人収容）竣工
昭和44年 8月	仮設託児所竣工
昭和44年10月	新教授会、教授会代議員会、全学協議会発足
昭和45年 4月	事務組織機構改正 事務局に管財課、附属病院事務部に管理課、医事課、給食課設置 附属高等看護学校第一部学生入学定員を20人から40人に変更
昭和45年 7月	附属高等看護学校竣工（2,293.60㎡）
昭和45年 8月	附属がんセンター増築（1,619.50㎡）
昭和46年 3月	サービスク棟増築（854.9㎡）
昭和46年 6月	奈良県血液センターを日赤奈良支部へ移管
昭和47年 4月	公衆衛生学講座設置
昭和47年 8月	附属病院看護婦宿舍竣工（3,517.52㎡）
昭和49年 1月	体育館竣工
昭和49年 3月	塵埃焼却場竣工
昭和49年 4月	麻酔科学講座設置
昭和49年11月	附属がんセンター増築（190.9㎡）
昭和50年 4月	附属奈良病院を県立奈良病院に組織変更
昭和51年 4月	医動物学講座設置
昭和52年 4月	医動物学講座を寄生虫学講座に変更 学生入学定員を60人から100人に変更 内科学第三講座設置 附属高等看護学校を、専修学校移行に伴い附属看護専門学校に名称変更
昭和52年10月	全学協議会、教授会代議員会廃止
昭和52年11月	新教授会発足
昭和53年 3月	基礎医学校舎竣工（鉄筋5階建、8,500.75㎡） 進学課程校舎増築（鉄筋4階建、1,569.64㎡）
昭和53年 6月	神経精神科学講座を精神神経科学講座に変更
昭和53年12月	テニスコート（4面）、バレーコート（1面）竣工
昭和54年 3月	図書館竣工（鉄筋3階建、1,303.18㎡）
昭和54年 9月	プール（6コース）竣工
昭和56年 1月	臨床第1講義室竣工（460.46㎡）
昭和56年 3月	エネルギーセンター竣工
昭和56年 4月	外科学第三講座設置 神経内科学、口腔外科学設置 精神神経科学講座を精神医学講座に変更 附属看護専門学校、1部の入学定員を40人から70人に変更、2部の募集を停止
昭和56年 9月	附属病院新本館竣工（22,554.25㎡）
昭和56年10月	附属病院に中央診療施設設置
昭和56年12月	附属看護専門学校合同講義室竣工（162.00㎡）
昭和57年 9月	附属病院許可病床数850床（一般710、結核60、精神80）となる
昭和57年12月	東運動場整備（8,077㎡）
昭和58年12月	塵埃焼却場竣工（285.5㎡）
昭和59年12月	学生クラブ棟増築（260.98㎡） 附属看護専門学校講義室竣工（162.65㎡）
昭和60年 3月	附属病院外来部門電算業務開始 独身住宅竣工（橿原市南妙法寺町、鉄筋4階建、1,140.48㎡）
昭和60年 4月	附属看護専門学校に助産学科（定員15人）を設置

昭和 61 年 3 月	附属病院入院部門電算業務開始
昭和 62 年 2 月	MR-CT 棟竣工 (227.42 m <sup>2</sup> )、62 年 5 月より診断開始
昭和 63 年 3 月	附属病院中央手術場を 9 室から 11 室に改修
昭和 63 年 4 月	病態検査学、神経内科学、口腔外科学を講座とする 附属病院新生児病室 10 床から 15 床に増床、全 855 床となる
平成 元年 3 月	西運動場整備 (13,626 m <sup>2</sup> )
平成 元年 4 月	附属がんセンターのベータートロン照射室をリニアック室に改修
平成 元年 8 月	救急医学講座設置
平成 2 年 3 月	附属病院救急棟竣工 (1,589.4 m <sup>2</sup> )、集中治療室 5 床、救急病室 15 床設置により全 870 床となる
平成 2 年 4 月	附属病院救急科設置、2 年 5 月より診療開始
平成 2 年 6 月	第 1 駐車場整備 (8,077 m <sup>2</sup> )
平成 3 年 4 月	附属がんセンター組織改正
平成 3 年 7 月	基礎医学校舎増築 (2,493.3 m <sup>2</sup> ) クラブ棟新築竣工 (354.9 m <sup>2</sup> )
平成 4 年 4 月	第二本館建設推進本部及び同事務局設置
平成 4 年 6 月	老人性痴呆疾患センター設置
平成 4 年 8 月	附属病院土曜閉院となる
平成 5 年 3 月	総合研究棟竣工 (5,919.64 m <sup>2</sup> )
平成 5 年 4 月	大学、附属看護専門学校土曜休業となる
平成 5 年 10 月	総合研究施設部設置
平成 5 年 11 月	総合研究棟供用開始
平成 6 年 3 月	大学の理念及び目的を制定 サービス棟竣工 (1,340.85 m <sup>2</sup> )
平成 6 年 4 月	附属病院中央診療施設の中央内視鏡室、人工透析室、新生児病室の 3 室を部に変更
平成 6 年 5 月	教授会構成員変更
平成 6 年 8 月	エイズ拠点病院選定
平成 6 年 9 月	骨髄移植開始のため、附属病院に無菌室設置
平成 6 年 11 月	インターネット利用開始
平成 7 年 3 月	本学初の公開講座を実施
平成 7 年 9 月	開学 50 周年記念式典挙行
平成 8 年 2 月	特定機能病院承認
平成 8 年 4 月	看護短期大学部開学、附属看護専門学校看護学科の募集を停止 附属病院中央診療施設に病院病理部を新設し、人工透析部の名称を透析部に変更 学内 LAN 敷設
平成 8 年 8 月	チェンマイ大学 (タイ王国) と学術交流協定を締結
平成 8 年 11 月	災害拠点病院指定
平成 9 年 3 月	附属病院 B 棟 (18,253.98 m <sup>2</sup> ) 及びエネルギーセンター (2,491.05 m <sup>2</sup> ) 竣工
平成 9 年 4 月	学生入学定員を 100 人から 95 人に変更 附属病院内に救命救急センター設置
平成 9 年 6 月	附属病院 B 棟供用開始
平成 9 年 9 月	ゲストハウス竣工 (171.38 m <sup>2</sup> )
平成 9 年 11 月	本学公式ホームページ開設
平成 11 年 1 月	病態検査学講座を総合医療・病態検査学講座に変更 附属病院総合診療科設置
平成 11 年 3 月	附属看護専門学校閉校
平成 11 年 4 月	看護短期大学部に専攻科助産学専攻設置 附属病院感染症病棟 10 床設置により、全 880 床となる 附属病院事務部に電算室を設置
平成 13 年 3 月	附属病院感染症病棟 (10 床) 廃止により、全 870 床となる
平成 13 年 4 月	附属病院事務部を廃止し、事務局に病院第一課及び病院第二課を設置 オーダリングシステム (医療情報システム) 全面稼働
平成 13 年 7 月	附属病院内に精神科救命医療情報センターを設置
平成 13 年 10 月	附属病院外来患者駐車場を有料化整備

平成 14 年 12 月	附属病院内に周産期医療センターを設置
平成 15 年 3 月	旧榎原伝染病棟敷地を榎原市より買収
平成 15 年 4 月	病理学第一講座を病理診断学講座に変更し臨床医学へ移行 病理学第二講座を病理病態学講座に変更 事務局病院第一課に課内室（医療情報システム室）を設置 事務局病院第二課に医療安全管理部門を設置
平成 15 年 9 月	附属病院内の救命救急センターを高度救命救急センターに変更 附属病院玄関前整備工事竣工
平成 15 年 10 月	附属病院内に感染症センターを設置 附属病院 C 棟（19,563.23 m <sup>2</sup> ）及びエネルギーセンター（二期 306.96 m <sup>2</sup> ）竣工
平成 16 年 3 月	臨床研修病院の指定
平成 16 年 4 月	医学部看護学科を開設、看護短期大学部看護学科の募集停止 大学院医学研究科を 3 専攻 7 領域に再編・整備 教育開発センターを設置 先端医学研究機構を設置（総合研究施設部を吸収） 附属がんセンターの廃止（平成 16 年 3 月）に伴い、腫瘍病理学分野を分子病理学講座に、腫瘍放射線医学分野を放射線腫瘍医学講座に変更 外科学第一講座を消化器・総合外科学講座に、外科学第二講座を脳神経外科学講座に、外科学第三講座を胸部・心臓血管外科学講座に、総合医療・病態検査学講座を総合医療学講座に変更 附属病院内の中央内視鏡部と超音波診断室を統合し中央内視鏡・超音波部に変更 附属病院給食部を設置 事務局の再編により、総務課研究支援室、学務課、病院経営課、病院管理課を設置
平成 16 年 6 月	附属病院 C 棟完全供用開始により全 900 床となる
平成 16 年 8 月	旧大和平野土地改良区事務所敷地（704.13 m <sup>2</sup> ・四条町 583）及び建物（1,158.67 m <sup>2</sup> ）を買収
平成 16 年 12 月	附属病院定位放射線治療施設（ノバリス）（130.13 m <sup>2</sup> 増築）竣工 福建医科大学（中華人民共和国）と学術交流協定を締結
平成 17 年 1 月	先端医学研究機構の研究単位として医療情報学分野を開設 地域がん診療拠点病院の指定
平成 17 年 3 月	附属病院定位放射線治療施設（ノバリス）供用開始 巖榎会館改築竣工（1,117.49 m <sup>2</sup> ）
平成 17 年 4 月	事務局に総務課法人化準備室を設置 旧榎原伝染病棟（932.00 m <sup>2</sup> ）を解体 女性専用外来開設
平成 17 年 5 月	巖榎会館供用開始 開学 60 周年記念式典挙行
平成 18 年 4 月	住居医学講座（寄附講座）を設置 衛生学講座を地域健康医学講座に、公衆衛生学講座を健康政策医学講座に変更 附属病院内に医療安全推進室を設置 給食部の名称を栄養管理部に変更 MD プログラム奈良 2006 を開始
平成 18 年 5 月	先端医学研究機構の研究単位として生命システム医科学分野を設置
平成 18 年 7 月	セカンドオピニオン外来開設 遺伝カウンセリング外来開設 精神医療センター（5,270.35 m <sup>2</sup> ）竣工
平成 18 年 11 月	精神医療センター供用開始により全 930 床となる
平成 19 年 3 月	看護短期大学部閉学
平成 19 年 4 月	地方独立行政法人「公立大学法人奈良県立医科大学」へ移行 第 1 期中期計画（平成 19～24 年度）開始 事務局を法人企画部（総務課、財務企画課、財務企画課研究推進室、財産管理課、学務課）、病院経営部（経営企画課、経営企画課情報企画室、医療サービス課、病院管理課）に再編 附属病院内に遺伝カウンセリング室、外来化学療法室、地域医療連携室、臨床研修センターを設置 附属病院開設許可病床数 980 床 総合医療情報システム（電子カルテシステム）運用開始
平成 19 年 6 月	同志社女子大学と学術交流に関する包括協定を締結
平成 19 年 11 月	医療安全推進室内に医療技術トレーニングルームを設置
平成 20 年 2 月	先端医学研究機構の研究単位として生命システム医科学分野循環器システム医科学を開設（※ 1） 都道府県がん診療連携拠点病院指定

※ 1 循環器システム医科学の開設に合わせ、従来の生命システム医科学分野を生命システム医科学分野脳神経システム医科学と称呼

平成 20 年 3 月	附属図書館に闘病記文庫を設置
平成 20 年 4 月	大学院医学研究科（医科学専攻）設置 推薦選抜試験（緊急医師確保特別入学試験）の実施により医学科の入学定員を 95 人から 100 人に変更 敷地内全面禁煙を実施 耳鼻咽喉科学講座を耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座に変更 看護学科領域の新設及び名称変更（臨床病態医学、人間発達学） 附属病院内に感染制御内科外来を設置（22 診療科となる） 附属病院中央診療施設名称の変更（腫瘍センター、医療情報部） 課内室を再編（研究推進室は研究推進課として財務企画課より独立。情報企画室を廃止し、経営企画課に併合） オックスフォード大学（イギリス）と学術交流協定を締結 文部科学省「質の高い大学教育推進プログラム（教育 GP）」として「地域に教育の場を拡大した包括的教育の取組」（H20～H22）を採択
平成 20 年 5 月	附属病院内に総合周産期母子医療センターを設置
平成 20 年 12 月	早稲田大学と連携協力に関する協定を締結
平成 21 年 3 月	奈良先端科学技術大学院大学と相互協力に関する包括協定を締結 大学内 30 箇所に無線 LAN アクセスポイントを敷設
平成 21 年 4 月	医学科の入学定員を 100 人から 105 人に変更 国際交流センターを設置 血栓制御医学講座（寄附講座）を設置 大学知的財産アドバイザーの設置（受入）
平成 21 年 5 月	附属病院内に緩和ケア外来を設置
平成 21 年 6 月	附属病院夜間救急玄関改修工事竣工 （総合相談窓口を設置 入退院・救急窓口を移設）
平成 21 年 10 月	附属病院内に緩和ケアセンターを設置 附属病院全診療科において初診紹介患者の予約診療を開始
平成 21 年 11 月	機関リポジトリ GINMU（ジム：Global Institutional Repository of Nara Medical University）を公開 附属病院内に助産師外来を設置
平成 22 年 4 月	医学科の入学定員を 105 人から 113 人に変更 血圧制御学講座（寄附講座）を設置 ルール大学（ドイツ）と学生交流協定を締結 附属病院の一般病棟に看護職員を 7：1 配置 附属病院内に治験センターと移植細胞培養センターを設置 地域基盤型医療教育コースを設置
平成 22 年 10 月	奈良県と「医師配置システム構築のための地域医療学講座の設置に関する協定」を締結し、地域医療学講座を設置 附属病院内にリウマチ外来、化学療法外来を設置
平成 22 年 11 月	附属病院開設許可病床数 978 床（D 棟 2 階改修）
平成 22 年 12 月	附属病院内に小児センター及びメディカルバースセンターを設置
平成 23 年 1 月	附属病院内に乳腺外科外来を設置
平成 23 年 2 月	女性研究者支援センターを設置
平成 23 年 4 月	監査室、健康管理センター、産学官連携推進センターを設置 寄生虫学講座を病原体・感染防御医学講座に変更 人工関節・骨軟骨再生医学講座（寄附講座）を設置 広域大学知的財産アドバイザーの設置（受入） 附属病院内にペインセンター、リウマチセンター及び糖尿病センター並びに医療技術センターを設置 病院経営部医療サービス課内に医療相談室を設置 授業料減免制度の創設
平成 23 年 5 月	附属病院内に糖尿病外来を設置 病院機能評価（Ver6.0）の認定を取得
平成 23 年 6 月	地域医療総合支援センターを奈良県とともに設置
平成 24 年 4 月	広報室を設置 「なかよし保育園」を建て替え、規模を拡大（定員 16 名→60 名）し、法人の組織として設置 地域看護学領域を公衆衛生看護学領域に変更 看護学科の入学定員を 80 人から 85 人に変更 大学院看護学研究科看護学専攻（修士課程）を設置 医学科に研究医養成コースを設置し、2 年次編入定員を 2 名増員 附属病院内に形成外科センターを設置 Web メールシステム運用開始 学務課を教育支援課に改称

平成 24 年 6 月	研究者情報データベース運用開始
平成 24 年 7 月	明日香村と地域医療連携事業実施に関する協定を締結
平成 24 年 8 月	教育研修棟に自習室（18 室約 180 人利用）を設置
平成 24 年 12 月	教授を戦略的に獲得するため起動特別資金（スターターズファンド）や助教採用枠の確保などの優遇制度の創設
平成 25 年 4 月	第 2 期中期計画（平成 25 ～ 30 年度）開始 危機管理室、医療メデイエーション室を設置 法人特命企画官の設置 スポーツ医学講座（寄附講座）を設置 老年看護学Ⅱ分野を設置 教務事務システム運用開始
平成 25 年 6 月	株式会社タカトリと産学連携に関する包括協定を締結 研究推進戦略本部を設置 特別共同研究助成事業及び若手研究者研究助成事業の創設
平成 25 年 8 月	認知症疾患医療センター（基幹型）の指定
平成 25 年 10 月	糖尿病学講座、県費奨学生配置センターを設置 附属病院内に先天性心疾患センターを設置 看護師宿舎をスキルスラボ棟に改修
平成 25 年 11 月	附属病院 E 棟（一期 4586.78 m <sup>2</sup> ）竣工
平成 26 年 1 月	大和漢方医学薬学センターを設置 県民健康増進支援センターを設置
平成 26 年 4 月	基本構想策定局、県立医大医師派遣センター、看護実践・キャリア支援センターを設置 法人企画部財産管理課内にエネルギーセンターを設置 細菌学講座を微生物感染症学講座に名称変更 免疫学講座を設置 医療メデイエーション室を患者・家族支援室に名称変更
平成 26 年 5 月	附属病院内に周術期管理センターを設置
平成 26 年 7 月	附属病院内に IVR センターを設置
平成 26 年 9 月	関西公立医科大学・医学部連合に関する協定を締結
平成 26 年 10 月	独立行政法人産業技術総合研究所と連携・協力に関する協定を締結 公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会と大学連携協定を締結 看護学科開設 10 周年記念式典挙行
平成 26 年 12 月	附属病院内に入退院管理センターを設置 形成外科センターを形成外科に変更 リハビリテーション部をリハビリテーション科に変更
平成 27 年 2 月	職員証の発行を開始 ベトナム保健省と「関西公立医科大学・医学部連合」等で医療・健康分野に関する包括協定を調印
平成 27 年 3 月	独立行政法人国立循環器病研究センターと教育研究に関する連携協力協定を締結
平成 27 年 4 月	公立大学法人奈良県立医科大学未来への飛躍基金を設置 法人企画部に人事課を設置 基本構想策定局をキャンパス整備推進局に改組 なかよし保育園の定員を見直し（60 名→90 名）、運営を民間委託に移行 血友病治療・病態解析学講座（寄附講座）を設置 血栓制御医学講座（寄附講座）の設置期間を 2 年延長 医学科、看護学科の一般教育組織を廃止し、医学部に教養教育部門を設置 看護学科に在宅看護学領域を設置 附属病院内に病理診断科、感染管理室を設置 教養教育部門に学科目臨床英語を設置（学科目英語を廃止）
平成 27 年 5 月	開学 70 周年記念式典挙行
平成 27 年 6 月	橿原市とまちづくり等に関する包括協定を締結
平成 27 年 7 月	手の外科講座（寄附講座）を設置 納品検収センター設置 附属病院内に臨床研究センターを設置
平成 27 年 9 月	附属病院の土日 ER 診療開始
平成 27 年 10 月	附属病院の心臓血管外科・呼吸器外科を組織変更し、心臓血管外科と呼吸器外科を設置 治験センターを廃止
平成 27 年 11 月	関西公立私立医科大学・医学部連合に関する協定を締結
平成 28 年 1 月	附属病院内に玉井進記念四肢外傷センターを設置

- 平成 28 年 4 月 医学科に医学科長を設置  
 大学院医学研究科に医学研究科長を設置  
 大学院看護学研究科に看護学研究科長を設置  
 法人企画部財産管理課及び財産管理課エネルギーセンターを廃止し、法人企画部施設管理室を設置  
 キャンパス整備推進局を総合企画局に改組し、同局内に総合企画室を設置  
 法人企画部財務企画課を財務会計課に名称変更  
 公立大学法人奈良県立医科大学学外有識者委員会を設置  
 「奈良県立医科大学教育改革 2015」に基づく新カリキュラム導入  
 血圧制御学講座（寄附講座）の設置期間を 2 年延長  
 バックマイ病院（ベトナム）と学術、教育及び医療の連携・協力に関する包括交流協定を締結  
 附属病院内に総合画像診断センターを設置  
 附属病院中央内視鏡・超音波部を中央内視鏡部に名称変更
- 平成 28 年 5 月 附属病院内にめまいセンターを設置  
 附属病院耳鼻咽喉科・甲状腺外科から耳鼻咽喉・頭頸部外科に名称変更
- 平成 28 年 6 月 MBT（医学を基礎とするまちづくり）研究所を設置
- 平成 28 年 9 月 附属病院 E 棟竣工（21,162.49 m<sup>2</sup>）
- 平成 28 年 10 月 附属病院 E 棟供用開始  
 附属病院に高度外科技術センターを設置  
 地域健康医学講座を疫学・予防医学講座に名称変更  
 健康政策医学講座を公衆衛生学講座に名称変更
- 平成 29 年 1 月 附属病院に認知症センターを設置  
 阪奈中央病院にスポーツ医学研究センターを設置
- 平成 29 年 4 月 「奈良県立医科大学の将来像」を策定し、「建学の精神」及び「奈良県立医科大学の教育、研究、診療及び法人運営の理念と方針」を制定  
 法人のシンボルマーク及びイメージキャラクターを制定  
 人工関節・骨軟骨再生医学講座（寄附講座）の設置期間を 3 年延長  
 教養教育部門に学科目未来基礎医学を設置

## 2. 名称・位置

奈良県立医科大学

奈良県橿原市四条町 840 番地

奈良県立医科大学附属病院

奈良県橿原市四条町 840 番地

奈良県立医科大学附属図書館

奈良県橿原市四条町 840 番地

## 3. 施設

(1) 土地（所有者：奈良県）

29.5.1 現在

大学敷地	附属病院敷地	保育園敷地	巖櫃会館敷地	その他	駐車場敷地	駐車場案内看板設置用敷地
m <sup>2</sup> 50,996.43 ( 運動場敷地 ) 19,539.80 を含む )	m <sup>2</sup> 47,991.85	m <sup>2</sup> 1,332.22	m <sup>2</sup> 704.13	m <sup>2</sup> 760.07	m <sup>2</sup> 2,103.00 (借地)	m <sup>2</sup> 1.00 (借地)
小計 101,784.70 m <sup>2</sup>					小計 2,104.00 m <sup>2</sup>	
合計 103,888.70 m <sup>2</sup>						

(2) 建物

29.5.1 現在

施設名	延 面 積						施設別比率
	鉄筋 コンクリート造	鉄骨鉄筋 コンクリート造	鉄骨造	鉄筋コンクリート ブロック造	木造	計	
大学	m <sup>2</sup> 41,283.36	m <sup>2</sup> 0.00	m <sup>2</sup> 2,329.29	m <sup>2</sup> 486.39	m <sup>2</sup> 0.00	m <sup>2</sup> 44,099.04	% 29.87
附属病院	10,717.39	68,537.16	22,426.23	177.89	0.00	101,858.67	69.00
保育園	0.00	0.00	548.90	0.00	0.00	548.90	0.37
巖櫃会館	1,117.49	0.00	0.00	0.00	0.00	1,117.49	0.76
合 計	53,118.24	68,537.16	25,304.42	664.28	0.00	147,624.10	100.00
構造比率	% 35.98	% 46.43	% 17.14	% 0.45	% 0.00	% 100.00	

# 4. 公立大学法人奈良県立医科大学 組織機構図

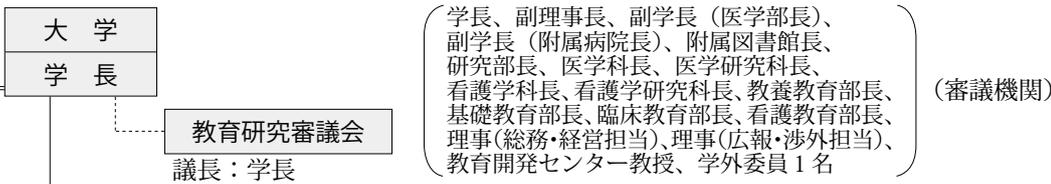
29. 5. 1 現在

## 【法人運営組織】

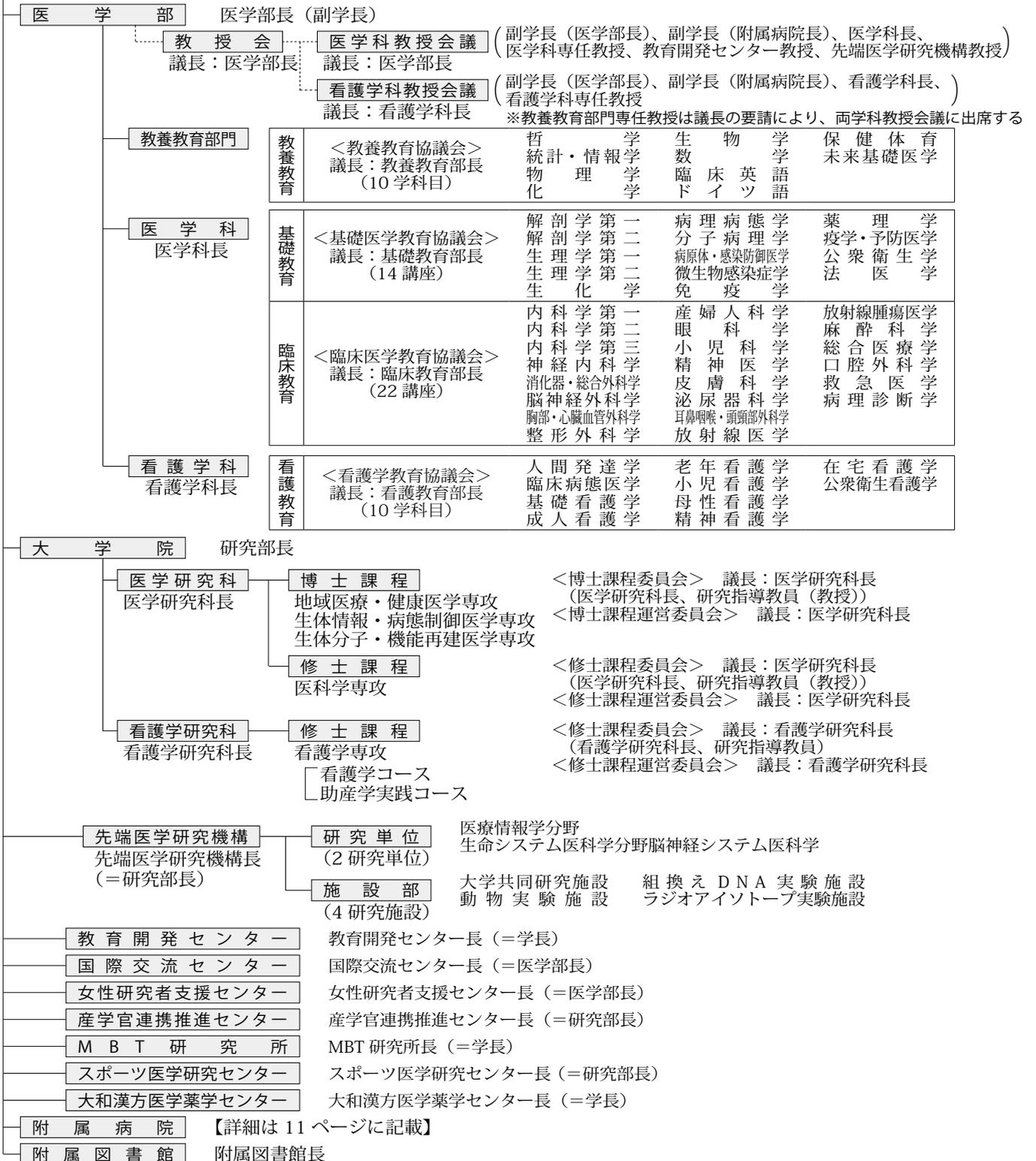


【大学運営組織】

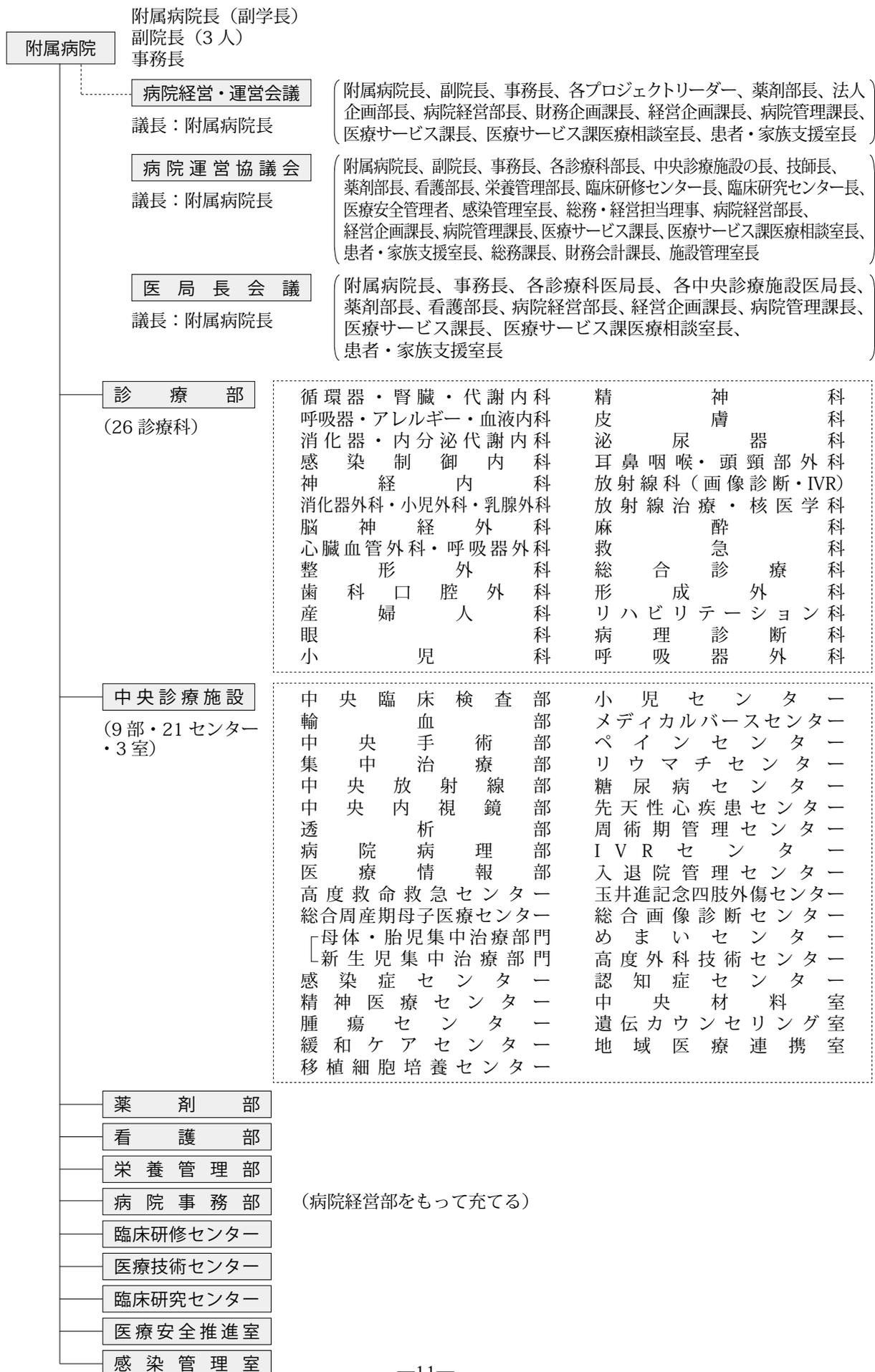
法人（大学）の意思決定



【大学：教育研究組織】



【附属病院：組織】



## 5. 役 職 員

### (1) 役職員名簿

29. 5. 1 現在

法 人	人 員			県立医大医師派遣センター センター長(事務取扱) 理事長	細 井 裕 司
○役 員				県費奨学生配置センター センター長(事務取扱) 理事長	細 井 裕 司
理 事 長		細 井 裕 司		県民健康増進支援センター センター長(兼) 理事(兼)	細 井 裕 司
副 理 事 長		林 山 洋 孝		コーディネーター 特任准教授	富 岡 公 子
理 事 (総務・経営担当)		杉 山 孝		健康管理センター センター長 准教授	古 西 満
事務局長(兼)				看護実践・キャリア支援センター センター長(兼) 看護部長 講師	高 橋 美 雪 渋谷 洋 子
理 事 (教育・研究担当)		車 谷 典 男		寄 附 講 座	
理 事 (医療担当)		古 家 仁		血 圧 制 御 学 教授(寄附講座)(兼)	斎 藤 能 彦 田 中 康 仁
理 事 (兼) (広報・渉外担当)		細 井 裕 司		人工関節・骨軟骨再生医学 教授(寄附講座)(兼)	稲 垣 有 康 田 中 康 仁
監 事		篠 藤 敦 子		ス ポー ツ 医 学 教授(寄附講座)(兼)	嶋 田 中 康 仁
監 事		山 田 陽 彦		血 友 病 治 療 ・ 病 態 解 析 学 教授(寄附講座)(兼)	嶋 田 中 康 仁
○法人特命企画官		今 村 知 明		手 の 外 科 教授(寄附講座)	面 川 庄 平
		ボルスタッフ フランチェスコ		地 域 医 療 学 講 座	
○経営審議会委員				地 域 医 療 学 教授(地域医療学講座)	赤 井 靖 宏 周 藤 俊 治
理 事 長		細 井 裕 司		糖 尿 病 学 講 座	
副 理 事 長		林 山 洋 孝		糖 尿 病 学 教授(糖尿病学講座)	石 井 均
理 事 (総務・経営担当)		杉 山 孝		大 学	
理 事 (教育・研究担当)		車 谷 典 男		学 長	細 井 裕 司
理 事 (医療担当)		古 家 仁		副 学 長 (医学部長)	車 谷 典 男
理 事 (兼) (広報・渉外担当)		細 井 裕 司		副 学 長 (附属病院長)	古 家 仁
学 外 委 員		相 田 俊 夫		○教育研究審議会委員	
学 外 委 員		川 副 浩		学 長	細 井 裕 司
学 外 委 員		澤 田 敏 子		副 理 事 長	林 山 洋 孝
学 外 委 員		田 中 郁 子		副 学 長 (医学部長)	車 谷 典 男
学 外 委 員		橋 本 周 司		副 学 長 (附属病院長)	古 家 仁
学 外 委 員		松 村 理 司		附属図書館長(兼)	車 谷 典 男
総 合 企 画 局				研 究 部 長	嶋 田 中 康 仁
局 長(兼)		杉 山 孝 東		医 学 科 長 (兼)	嶋 田 中 康 仁
総合企画室長		森 川 孝 東		医 学 研 究 科 長 (兼)	嶋 田 中 康 仁
法 人 企 画 部				看 護 学 科 長	飯 田 順 三
法人企画部長		表 野 慎 二		看 護 学 研 究 科 長 (兼)	飯 田 順 三
法人企画部次長		池 谷 仁 宏		教 養 教 育 部 長	酒 井 宏 三
総務課長事務取扱広報室長(兼)		池 谷 仁 宏		基 礎 教 育 部 長	酒 井 宏 三
人事課長心得		木 村 茂 和		臨 床 教 育 部 長	吉 川 公 彦
財務会計課長		大 山 博 孝		看 護 教 育 部 長	石 澤 美 保
研究推進課長		福 益 孝 行		理 事 (総務・経営担当)	杉 山 洋 孝
施設管理室長		田 中 賢 一		理 事 (兼) (広報・渉外担当)	細 井 裕 司
教育支援課長		中 峯 邦 雄		教 育 開 発 セ ン タ ー 教 授	藤 本 眞 一
病 院 経 営 部				学 外 委 員	池 田 康 夫
病院経営部長		清 水 啓 敏		○部 局 長	
病院経営部次長		西 浦 嘉 彦		図 書 館 長 (兼)	車 谷 典 男
経営企画課長事務取扱		西 浦 嘉 彦		研 究 部 長	嶋 田 中 康 仁
病院管理課長		川 田 靖 之			
医療サービス課長		中 谷 好 伸			
医療サービス課医療相談室長 患者・家族支援室長(兼)		北 優 子			
監 査 室					
室 長		吉 岡 郁 洋			
危 機 管 理 室					
室 長(兼)		池 谷 仁 宏			

医学科長(兼)		車谷典男	嶋緑倫
医学研究科長(兼)		飯田順三	順順三
看護学科長		飯田井	順宏
看護学研究科長(兼)		酒井栖	正典
教養教育部長		吉川澤	公彦
基礎教育部長		石澤	美保子
臨床教育部長		小林	浩
看護教育部長		藤本	清秀
学長補佐	(産学連携・奈良先端科学技術大学院大学等担当)	川口	昌彦
学長補佐	(産学連携・産業技術総合研究所等担当)	田中	康仁
学長補佐	(地域医療・大学連携担当)	石指	宏通
学長補佐	(未来への飛躍基金担当)		
学長補佐	(学生支援担当)		
医学部			
教養教育部			
哲学	准教授	池平	遑
理学	教授	藤本	國雅
化学	准教授	高木	拓宏
生物学	教授	酒山	本惠
数学	准教授	山永	洵昭
臨床英語	教授	小藤	本千
独語	教授	ボリス	スタッド
保健体育	准教授	吉田	泰彦
未来基礎医学	研究教授	マシソン	ポール
医学科			
(基礎医学)			
解剖学第一	教授	西堀	真弓
	講師	井東	子超
	学内講師		
解剖学第二	教授	中巳	明晃
	准教授	辰田	達英
	講師	齋藤	康彦
生理学第一	教授	豊田	ふみよ
	准教授	堀江	恭二
生理学第二	教授	高澤	安佐
生化学	教授	廣中	弘智
	学内講師	安平	正幸
分子病理学	教授	國笹	吉王
	講師	野矢	野中
病原体・感染防御医学	教授	伊北	吉佐
	講師	野北	吉佐
微生物感染症学	教授	伊北	吉佐
	講師	野北	吉佐
免疫学	教授	伊北	吉佐
	講師	野北	吉佐
薬理学	教授	伊北	吉佐
疫学・予防医学	教授	伊北	吉佐
	講師	野北	吉佐
公衆衛生学	教授	伊北	吉佐
	准教授	野北	吉佐
	講師	野北	吉佐
	学内講師	野北	吉佐

法医学	教授	羽	竹	勝	彦
	講師	粕	田	承	吾
(臨床医学)					
内科学第一	教授	齋	藤	能	彦
	准教授	大倉	倉上	宏利	之香
	講師	川上	田内	啓基	之雄
内科学第二	准教授	山天	野津	逸茂	人志
	講師	本吉	治路	仁	昭圭
内科学第三	教授	美登	屋崎		圭正
	准教授	守浪	赤北		み輝
	講師	杉形	泉庄		和博
神経内科学	学内講師	金小	山小		廣田
	学内講師	野久	野見		林見
	学内講師	若月	堀本		瀬永
	学内講師	赤松	中本		山川
脳神経外科学	教授	中本	横山		田村
	病院教授	横山	谷東		横山
	准教授	横山	多阿		川田
	講師	横山	阿川		田中
	学内講師	横山	木谷		宗小
	学内講師	横山	重藤		小松
胸部・心血管外科学	教授	横山	林道		井林
	病院教授	横山	井林		道井
	講師	横山	口方		田岡
	講師	横山	本岡		野本
	学内講師	横山	上丸		岡西
	学内講師	横山	岡西		嶋野
整形外科学	教授	横山	野岸		安芳
	准教授	横山	野岸		安芳
	講師	横山	野岸		安芳
	学内講師	横山	野岸		安芳
	学内講師	横山	野岸		安芳
	学内講師	横山	野岸		安芳
産婦人科学	教授	横山	野岸		安芳
	准教授	横山	野岸		安芳
	講師	横山	野岸		安芳
眼科	教授	横山	野岸		安芳
	准教授	横山	野岸		安芳
	講師	横山	野岸		安芳
	学内講師	横山	野岸		安芳
小児科学	教授	横山	野岸		安芳
	准教授	横山	野岸		安芳
精神医学	教授	横山	野岸		安芳
	准教授	横山	野岸		安芳
	講師	横山	野岸		安芳

皮膚科学	講師 教授 准教授	牧之段 浅田 秀夫 小豆澤 宏明	学
泌尿器科学	講師 教授 准教授	宮川 清史 藤本 宣秀 田中 宣道 米田 龍生 青木 勝也 青島 本匡 穴井 智紀 北上 原和 上村 裕一 太田 忠郎 西山 哲己 山田 範郎 和川 公彦 吉田 利洋 伊藤 高広 長谷川 正俊 玉川 哲郎 浅川 勇雄 三浦 幸子 森川 昌彦 川口 雅史	史 秀 道 生 也 智 紀 和 己 郎 範 郎 彦 洋 俊 郎 雄 彦 史
耳鼻咽喉・頭頸部外科学	講師 教授 准教授	北原 裕和 上田 一郎 太田 己範 山田 哲郎 和川 公彦 吉田 利洋 伊藤 高広 長谷川 正俊 玉川 哲郎 浅川 勇雄 三浦 幸子 森川 昌彦 川口 雅史	和 一 己 郎 彦 洋 俊 郎 雄 彦 史
放射線医学	講師 特任講師 教授 准教授	林西 健治 尾本 清己 吉本 充彦 杉桐 忠一 本田 本一 山本 川一 川上 正貴 柳堀 田一 堀奥 福島 福前 大川 大畠 林山 藤井 山智	治 己 彦 一 一 一 正 一 夫 賢 尚 千 金 智
放射線腫瘍医学	講師 教授 准教授	林西 健治 尾本 清己 吉本 充彦 杉桐 忠一 本田 本一 山本 川一 川上 正貴 柳堀 田一 堀奥 福島 福前 大川 大畠 林山 藤井 山智	治 己 彦 一 一 一 正 一 夫 賢 尚 千 金 智
麻醉科学	講師 教授 准教授	林西 健治 尾本 清己 吉本 充彦 杉桐 忠一 本田 本一 山本 川一 川上 正貴 柳堀 田一 堀奥 福島 福前 大川 大畠 林山 藤井 山智	治 己 彦 一 一 一 正 一 夫 賢 尚 千 金 智
総合医療学	講師 教授 准教授	林西 健治 尾本 清己 吉本 充彦 杉桐 忠一 本田 本一 山本 川一 川上 正貴 柳堀 田一 堀奥 福島 福前 大川 大畠 林山 藤井 山智	治 己 彦 一 一 一 正 一 夫 賢 尚 千 金 智
口腔外科学	講師 教授 准教授	林西 健治 尾本 清己 吉本 充彦 杉桐 忠一 本田 本一 山本 川一 川上 正貴 柳堀 田一 堀奥 福島 福前 大川 大畠 林山 藤井 山智	治 己 彦 一 一 一 正 一 夫 賢 尚 千 金 智
救急医学	講師 教授 准教授	林西 健治 尾本 清己 吉本 充彦 杉桐 忠一 本田 本一 山本 川一 川上 正貴 柳堀 田一 堀奥 福島 福前 大川 大畠 林山 藤井 山智	治 己 彦 一 一 一 正 一 夫 賢 尚 千 金 智
病理診断学	講師 教授 准教授	林西 健治 尾本 清己 吉本 充彦 杉桐 忠一 本田 本一 山本 川一 川上 正貴 柳堀 田一 堀奥 福島 福前 大川 大畠 林山 藤井 山智	治 己 彦 一 一 一 正 一 夫 賢 尚 千 金 智
看護学	教授 准教授	飯田 順三 濱田 明子 松山 美智子 青石 美保子 石長 艶子 石橋 千夏 石升 田茂 澤見 一枝 川上 あずさ 小代 仁美 山田 晃子 五十嵐 稔子 中山 西香 山乾 名香 橋本 つぶら 奥田 頭子 小竹 久美子	三 子 子 子 子 夏 章 さ 美 子 子 子 奈 ら 子 美 子

公衆衛生看護学	教授 准教授 講師	城入 小島 哲安 雅子 子代
附属病院	附属病院長 副院長 副院長 副院長 事務長	古家 仁彦 斎藤 能裕 中瀬 裕美 高橋 美啓 清水
○診療部各科部長	循環器・腎臓・代謝内科 部長 教授 消化器・内分泌代謝内科 部長 教授 感染制御内科 部長 教授 消化器外科・小児外科・乳腺外科 部長 教授 脳神経外科 部長 教授 心臓血管外科 部長 教授 整形外科 部長 教授 歯科口腔外科 部長 教授 産婦人科 部長 教授 眼 科 部長 教授 小児科 部長 教授 精神科 部長 教授 皮膚科 部長 教授 泌尿器科 部長 教授 耳鼻咽喉・頭頸部外科 部長 教授 放射線科(画像診断・IVR) 部長 教授 放射線治療・核医学科 部長 教授 麻酔科 部長 教授 救急科 部長 教授 総合診療科 部長 教授 形成外科 部長 病院教授 リハビリテーション科 部長 病院教授	斎藤 能彦 吉三 桂一 庄 雅之 中瀬 裕之 谷口 繁樹 田中 昭浩 桐林 奈保子 小緒 嶋倫 嶋岸 本秀 藤本 秀清 北原 川正 吉川 昌彦 奥地 一夫 西尾 健治 桑原 理博 堀川 戸林 城大 谷千 繁樹
中央診療施設	中央臨床検査部 部長 病院教授 講師 技師長 輸血部 部長 教授 技師長(兼) 中央手術部 部長(兼) 教授 学内講師 学内講師 集中治療部 部長(兼) 教授 病院教授 中央放射線部 部長(兼) 教授 准教授 技師長 中央内視鏡部 部長 病院教授 病院教授 透視部 部長 病院教授 病院病理部 部長(兼) 教授 技師長(兼) 医療情報部 部長(兼) 教授 高度救命救急センター センター長(兼) 教授 総合周産期母子医療センター センター長(兼) 教授 病院教授(新生児集中治療部門) 講師	山崎 正晴 水野 中忍 田中 本忍 松田 中忍 中松 成典 川口 泰彦 井上 昌己 吉川 公彦 高濱 正一 吉山 尾一 高尾 山文 吉田 林文 大田 中千 田中 藤能 斎地 一夫 奥古 久保 西内 田敏 久保 美子



(2) 大学院研究指導教員名簿

博士課程

29.5.1 現在

専攻	主 科 目	研究指導教員
地域医療・健康医学	疫学	佐伯 圭吾
	公衆衛生学	今村 知明・赤羽 学・野田 龍也
	総合臨床病態学	西尾 健治・神野 正敏・藤本 隆
	精神医学行動神経科学	岸本 年史・飯田 順三・安野 史彦・芳野 浩樹・牧之段 学
	画像診断・低侵襲治療学	吉川 公彦・田中 利洋・平井都始子
	総合病態放射線腫瘍学	長谷川正俊・玉本 哲郎
	放射線治療専門医養成コース	長谷川正俊
	放射線治療学	羽竹 勝彦・粕田 承吾
	病態解析医学・医療教育学	藤本 眞一
	臨床実証学	笠原 正登
生体情報・病態制御医学	M B T 学	梅田 智広・仲川 孝彦
	発生・発達医学	西久保敏也
	発達・成育医学	嶋 緑倫・野上 恵嗣
	神経情報伝達学	齋藤 康彦・豊田ふみよ
	臨床検査医学	山崎 正晴
	生体高分分子学	酒井 宏水・山本 恵三
	生体防御・修復医学	吉川 正英・王寺 幸輝
	免疫学	矢野 寿一・中野 竜一
	疫学	伊藤 利洋・北畠 正大
	臨床病理診断学	大林 千穂・畠山 金太・藤井 智美
生体分子・機能再建医学	救急病態制御医学	奥地 一夫・福島 英賢
	侵襲制御・生体管理医学	川口 昌彦・井上 聡己・林 浩伸
	情報伝達薬理学	吉柄 正典
	感染症制御医学	三笠 桂一・笠原 敬
	脳神経システム医科学	坪井 昭夫・高橋 弘雄
	臨床神経モーター学	川口 昌彦・中瀬 裕之・本山 靖・林 浩伸
	消化器病態・内分泌機能制御医学	吉治 仁志・美登路 昭
	糖尿病学	石井 均
	呼吸器・血液病態制御医学	瀨田 薫・吉川 雅則・友田 恒一・山内 基雄
	循環器・腎臓病態制御医学	齋藤 能彦
修士課程	視覚統合医学	緒方奈保子
	皮膚病態制御医学	浅田 秀夫・桑原 理充・小豆澤宏明・宮川 史
	女性生殖器病態制御医学	小林 浩・佐道 俊幸・川口 龍二
	分子機能形態学	和中 明生・辰巳 晃子
	遺伝情報病態学	杉江 和馬・形岡 博史
	分子細胞動態学	永瀨 昭良・小林千余子
	分子腫瘍病理学	國安 弘基
	分子生体構造科学	西 真弓
	分子医学化学	高澤 伸
	循環器システム医科学	中川 修・渡邊 裕介・齋藤 能彦
看護学	生体機能制御機構学	堀江 恭二
	脳神経機能制御医学	中瀬 裕之・朴 永銖・本山 靖
	口腔・顎顔面機能制御医学	桐田 忠昭・山本 一彦
	耳鼻咽喉・頭頸部機能制御医学	北原 紘・山中 敏彰
	循環器・呼吸機能制御医学	谷口 繁樹・東条 尚
	消化器機能制御医学	庄 雅之・金廣 裕道・山田 高嗣
	泌尿器機能制御医学	藤本 清秀・吉田 克法・田中 宣道
	応用医学・医療学	嶋 緑倫・杉浦 重樹・久保 薫
	血液・血流機能再建医学	松本 雅則
	運動器再建医学	田中 康仁・面川 庄平・朴木 寛弥・城戸 顕・谷口 晃・河村 健二
入浴学	田中 康仁	

修士課程

29.5.1 現在

専攻	主 科 目	研究指導教員
医科学	分子細胞動態学	酒井 宏水・山本 恵三
	分子生体構造科学	永瀨 昭良・小林千余子
	分子機能形態学	西 真弓
	神経情報伝達学	和中 明生・辰巳 晃子
	生体機能制御機構学	齋藤 康彦
	分子医学化学	堀江 恭二
	分子腫瘍病理学	高澤 伸
	免疫学	國安 弘基
	感染症伝達薬理学	矢野 寿一・中野 竜一
	疫学	伊藤 利洋・北畠 正大
看護学	公衆衛生学	佐伯 圭吾
	循環器・腎臓病態制御医学	今村 知明・赤羽 学・野田 龍也
	呼吸器病態制御医学	齋藤 能彦
	脳神経機能制御医学	吉川 雅則・友田 恒一・山内 基雄
	運動器再建医学	中瀬 裕之・本山 靖
	小児病態制御医学	田中 康仁・面川 庄平・朴木 寛弥・城戸 顕・谷口 晃・河村 健二
	皮膚病態制御医学	嶋 緑倫・野上 恵嗣
	画像診断・低侵襲治療学	浅田 秀夫・桑原 理充・小豆澤宏明・宮川 史
	総合病態放射線腫瘍学	吉川 公彦・田中 利洋
	侵襲制御・生体管理医学	長谷川正俊
看護学	口腔・顎顔面病態医学	川口 昌彦・井上 聡己・林 浩伸
	臨床病理診断学	桐田 忠昭
	臨床検査医学	大林 千穂・畠山 金太・藤井 智美
	分子細胞神経科学	山崎 正晴
	循環器システム医科学	坪井 昭夫・高橋 弘雄
	応用医学・医療学	中川 修・渡邊 裕介・齋藤 能彦
	入浴学	嶋 緑倫・杉浦 重樹
	医療経営学	田中 康仁
	臨床神経モーター学	今村 知明・赤羽 学・野田 龍也
	医療教育学	梅田 智広・仲川 孝彦
看護学	健康科学	藤本 眞一
	基礎看護学	(心と脳の発達学) 飯田 順三 (環境病態学) 瀨田 薫
	成人看護学	松田 明子
	高齢者看護学	石澤美保子
	小児看護学	澤見 一枝
	女性健康・助産学	川上あずさ (女性健康学) 五十嵐稔子・中西 伸子 (周産期看護学) 五十嵐稔子・中西 伸子
	精神看護学	
	在宅看護学	小竹久実子
	公衆衛生看護学	城島 哲子・入江 安子

## 6. 職員構成

### (1) 役職員数

29.5.1 現在

	学長等	教授	准教授	講師	学内講師	助教	小計	事務	技術	看護	保安	技労	教務	保育	小計	総計
役員	3	0	0	0	0	0	3	2	0	0	0	0	0	0	2	5
小計	3	0	0	0	0	0	3	2	0	0	0	0	0	0	2	5
教養教育	0	5	7	3	0	3	18	0	0	0	0	0	0	0	0	18
基礎医学	0	13	3	9	3	16	44	0	1	0	0	0	8	0	9	53
臨床医学	0	20	19	35	24	100	198	0	0	0	0	0	0	0	0	198
小計	0	38	29	47	27	119	260	0	1	0	0	0	8	0	9	269
看護学科	0	9	2	11	0	10	32	0	0	0	0	0	0	0	0	32
小計	0	9	2	11	0	10	32	0	0	0	0	0	0	0	0	32
総合企画室	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	8	8
監査室	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2	2
総務課	0	0	0	0	0	0	0	9	1	0	0	0	0	0	10	10
人事課	0	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0	11	11
財務会計課	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	6	6
研究推進課	0	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0	11	11
教育支援課	0	0	0	0	0	0	0	14	0	0	0	0	1	0	15	15
施設管理室	0	0	0	0	0	0	0	3	13	0	0	1	0	0	17	17
小計	0	0	0	0	0	0	0	64	14	0	0	1	1	0	80	80
経営企画課	0	0	0	0	0	0	0	11	1	0	0	0	0	0	12	12
病院管理課	0	0	0	0	0	0	0	11	0	1	0	0	0	0	12	12
医療サービス課	0	0	0	0	0	0	0	13	0	0	0	0	0	0	13	13
医療相談室	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	7	7
患者・家族支援室	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1
小計	0	0	0	0	0	0	0	43	1	1	0	0	0	0	45	45
リハビリテーション科	0	0	1	1	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
形成外科	0	0	1	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
医療情報部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中央臨床検査部	0	0	1	1	0	0	2	0	55	0	0	0	0	0	55	57
輸血部	0	1	0	0	0	1	2	0	9	0	0	0	0	0	9	11
中央手術部	0	0	0	0	1	5	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6
集中治療部	0	0	1	0	0	4	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
中央放射線部	0	0	1	0	0	1	2	0	52	0	0	0	0	0	52	54
中央内視鏡部	0	0	2	0	0	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
透析部	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
病院病理部	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	8	8
総合周産期母子医療センター	0	0	1	1	0	10	12	0	0	0	0	0	0	0	0	12
感染症センター	0	1	1	0	0	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
精神医療センター	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	8	8
腫瘍センター	0	0	1	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
緩和ケアセンター	0	0	1	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
ペインセンター	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
リウマチセンター	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
先天性心疾患センター	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
玉井進記念四肢外傷センター	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
総合画像診断センター	0	0	1	1	0	3	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
めまいセンター	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
臨床研修センター	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	2
医療安全推進室	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	2	3
地域医療連携室	0	0	0	0	0	0	0	7	0	6	0	0	0	0	13	13
薬剤部	0	0	0	0	0	0	0	0	63	0	0	0	0	0	63	63
栄養管理部	0	0	1	0	0	0	1	0	8	0	0	0	0	0	8	9
医療技術センター	0	0	0	0	0	0	0	2	93	0	0	0	0	0	95	95
臨床研究センター	0	0	1	0	0	1	2	1	0	1	0	0	0	0	2	4
看護部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,023	0	0	0	0	1,023	1,023
小計	0	3	20	4	1	34	62	19	288	1,032	0	0	0	0	1,339	1,401
教育開発センター	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
国際交流センター	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1
先端医学研究機構	0	1	3	1	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
健康管理センター	0	0	1	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	2	3
県立医大医師派遣センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1
県費奨学生配置センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県民健康増進支援センター	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
産学官連携推進センター	0	0	2	1	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
女性研究者支援センター	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
大和漢方医学薬学センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
看護実践・キャリア支援センター	0	0	0	1	0	0	1	1	0	4	0	0	0	0	5	6
小計	0	2	6	4	0	1	13	3	0	6	0	0	0	0	9	22
学長付	0	0	1	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
小計	0	0	1	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
総合計	3	52	58	66	28	165	372	131	304	1,039	0	1	9	0	1,484	1,856

(2) 教員数

29.5.1現在

		教授	准教授	講師	学内講師	助教	現員	
教養教育	哲学	0	1	0	0	0	1	
	統計・情報学	0	0	0	0	0	0	
	物理学	1	1	1	0	0	3	
	化学	1	1	0	0	1	3	
	生物学	1	0	1	0	1	3	
	数学	1	0	0	0	1	2	
	臨床英語	1	1	1	0	0	3	
	独語	0	1	0	0	0	1	
	保健体育	0	1	0	0	0	1	
	未来基礎医学	0	1	0	0	0	1	
	小計	5	7	3	0	3	18	
	基礎医学	第一解剖学	1	0	1	1	0	3
第二解剖学		1	1	1	0	1	4	
第一生理学		1	1	0	0	2	4	
第二生理学		1	0	0	0	2	3	
生化学		1	0	0	1	2	4	
病理病態学		0	0	0	0	0	0	
病原体・感染防御医学		1	0	1	0	1	3	
微生物感染症学		1	0	1	0	0	2	
免疫学		1	0	1	0	1	3	
薬理学		1	0	0	0	3	4	
疫学・予防医学		1	0	1	0	1	3	
公衆衛生学		1	1	1	1	0	4	
法医学		1	0	1	0	2	4	
分子病理学		1	0	1	0	1	3	
小計		13	3	9	3	16	44	
臨床医学	第一内科学	1	1	2	0	6	10	
	第二内科学	0	1	2	0	5	8	
	第三内科学	1	1	2	2	6	12	
	神経内科学	0	1	2	0	3	6	
	消化器・総合外科学	1	1	1	6	2	11	
	脳神経外科学	1	2	1	3	4	11	
	胸部・心臓血管外科学	1	1	2	2	4	10	
	整形外科	1	1	2	3	4	11	
	口腔外科学	1	1	1	3	2	8	
	産婦人科学	1	1	2	0	7	11	
	眼科学	1	1	1	2	3	8	
	小児科学	1	1	0	0	7	9	
	精神医学 1※精神医療センター	1	1	2	0	13	17	
	皮膚科学	1	1	1	0	4	7	
	泌尿器科学	1	1	2	2	3	9	
	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	1	0	3	1	3	8	
	放射線医学	1	1	1	0	5	8	
	麻酔科学	1	0	2	0	5	8	
	救急医学	1	0	2	0	7	10	
	総合医療学	1	0	1	0	2	4	
	病理診断学	1	1	1	0	3	6	
	放射線腫瘍医学	1	1	2	0	2	6	
	小計	20	19	35	24	100	198	
中央部門	リハビリテーション科	0	1	1	0	1	3	
	形成外科	0	1	0	0	1	2	
	中央臨床検査部	0	1	1	0	0	2	
	輸血部	1	0	0	0	1	2	
	中央手術部	0	0	0	1	5	6	
	集中治療部	0	1	0	0	4	5	
	中央放射線部	0	1	0	0	1	2	
	中央内視鏡部	0	2	0	0	2	4	
	透析部	0	1	0	0	0	1	
	医療情報部	0	0	0	0	0	0	
	総合周産期母子医療センター	MFICU 部門	0	0	0	0	4	4
		NICU 部門	0	1	1	0	6	8
	感染症センター		1	1	0	0	2	4
	腫瘍センター		0	1	0	0	1	2
	緩和ケアセンター		0	1	0	0	1	2
	ペインセンター		0	1	0	0	0	1
	リウマチセンター		0	1	0	0	0	1
	先天性心疾患センター		1	0	0	0	0	1
	玉井進記念四肢外傷センター		0	1	0	0	0	1
	総合画像診断センター		0	1	1	0	3	5
	めまいセンター		0	1	0	0	0	1
	医療安全推進室		0	1	0	0	0	1
	栄養管理部		0	1	0	0	0	1
	臨床研究センター		0	1	0	0	1	2
	臨床研修センター		0	0	0	0	1	1
	小計		3	20	4	1	34	62

		教授	准教授	講師	学内講師	助教	現員	
先端医学研究機構	医療情報学分野	0	0	0	0	0	0	
	RI 実験施設	0	1	0	0	0	1	
	組換え DNA 実験施設	0	1	0	0	0	1	
	動物実験施設	0	1	0	0	0	1	
	生命システム医科学分野 (脳神経)	1	0	1	0	0	2	
	生命システム医科学分野 (循環器)	0	0	0	0	0	0	
	小計	1	3	1	0	0	5	
	センター等	教育開発センター	1	0	0	0	0	1
		健康管理センター	0	1	0	0	0	1
		県民健康増進支援センター	0	0	0	0	1	1
産学官連携推進センター		0	2	1	0	0	3	
女性研究者支援センター		0	0	1	0	0	1	
大和漢方医学薬学センター		0	0	0	0	0	0	
看護実践・キャリア支援センター		0	0	1	0	0	1	
学長付		0	1	0	0	1	2	
未配置定数		0	0	0	0	0	0	
小計		1	4	3	0	2	10	
看護学科	人間発達学	1	0	0	0	0	1	
	臨床病態医学	1	0	0	0	0	1	
	基礎看護学	1	0	1	0	2	4	
	成人看護学	1	0	3	0	2	6	
	老年看護学	1	0	0	0	1	2	
	小児看護学	1	0	2	0	0	3	
	精神看護学	0	0	2	0	0	2	
	公衆衛生看護学	1	1	1	0	1	4	
	在宅看護学	1	0	0	0	2	3	
	母性看護学	1	1	2	0	2	6	
	看護学科	0	0	0	0	0	0	
	小計	9	2	11	0	10	32	
	総合計	52	58	66	28	165	369	
寄附講座等	血圧制御学	0	0	0	0	1	1	
	人工関節・骨軟骨再生医学	0	0	1	0	0	1	
	スポーツ医学	0	0	0	0	1	1	
	血友病治療・病態解析学	0	0	0	0	1	1	
	手の外科	1	0	0	0	0	1	
	地域医療学	1	1	0	0	0	2	
	糖尿病学	1	0	0	0	2	3	
	小計	3	1	1	0	5	10	
特任教員	特任教員	特任教員	特任教員	特任講師	特任助教	特任助手	現員	
	県民健康増進支援センター	0	1	0	0	0	1	
	県立医大医師派遣センター	0	0	0	4	0	4	
	大和漢方医学薬学センター	1	0	0	0	0	1	
	未来基礎医学	0	0	0	1	0	1	
	皮膚科学	0	0	0	1	0	1	
耳鼻咽喉・頭頸部外科学	0	0	1	0	0	1		
放射線腫瘍医学	1	0	0	0	0	1		
総合医療学	1	0	0	0	0	1		
小計	3	1	1	6	0	11		

## 7. 歴代校長・学長

初代校長	今村 荒男	昭20・4・21～21・12・28
(事務取扱)	緒方 準一	昭21・12・28～22・4・16
第二代校長	岩永 仁雄	昭22・4・16～22・6・18
初代学長	岩永 仁雄	昭22・6・18～27・1・23
第二代学長	吉松 信宝	昭27・1・23～35・2・8
第三代学長	緒方 準一	昭35・2・9～47・2・8
第四代学長	安澄 権八郎	昭47・2・9～47・5・31
(事務取扱)	鳥居 健三	昭47・6・1～47・8・4
第五代学長	石川 昌義	昭47・8・5～51・8・4
第六代学長	堀 浩	昭51・8・5～52・11・24
(事務取扱)	梅垣 健三	昭52・11・25～53・4・17
第七代学長	梅垣 健三	昭53・4・18～59・3・31
第八代学長	増原 建二	昭59・4・1～平2・3・31
第九代学長	石川 兵衛	平2・4・1～6・3・31
第十代学長	辻井 正	平6・4・1～10・3・31
第十一代学長	岡島 英五郎	平10・4・1～13・6・30
(事務取扱)	市島 國雄	平13・7・1～13・9・30
第十二代学長	吉田 修	平13・10・1～20・3・31
第十三代学長	吉岡 章	平20・4・1～26・3・31
第十四代学長	細井 裕司	平26・4・1～

## 8. 歴代部局長

### 医学部長 (平19.4.1から副学長兼務)

大西 武雄	平18・4・1～20・3・31
喜多 英二	平20・4・1～26・3・31
車谷 典男	平26・4・1～

### 附属病院長 (平19.4.1から副学長兼務)

緒方 準一	昭20・7・1～31・5・31
中島 佐一	昭31・6・1～41・5・31
宝来 善次	昭41・6・1～44・9・8
(事務代理)	
堀 浩	昭44・7・16～44・9・8
(事務取扱)	
堀 浩	昭44・9・9～45・3・31
吉田 邦男	昭45・4・1～47・3・31
堀 浩	昭47・4・1～51・3・31
増原 建二	昭51・4・1～55・3・31
白鳥 常男	昭55・4・1～59・3・31
石川 兵衛	昭59・4・1～63・3・31
辻井 正	昭63・4・1～平4・3・31
一條 元彦	平4・4・1～6・3・31
岡島英五郎	平6・4・1～8・3・31
松永 喬	平8・4・1～10・3・31
打田日出夫	平10・4・1～12・3・31
中野 博重	平12・4・1～12・11・14
平尾 佳彦	平12・11・15～12・12・31
(事務取扱)	
榊 壽右	平13・1・1～14・3・31
吉岡 章	平14・4・1～16・3・31

高倉 義典	平16・4・1～19・3・31
榊 壽右	平19・4・1～24・3・31
古家 仁	平24・4・1～

### 附属図書館長

鎌倉 勝夫	昭25・10・31～37・10・31
小谷 尚三	昭37・11・1～39・8・31
中馬 一郎	昭39・9・1～40・3・31
柴田 衛敏	昭40・4・1～44・3・31
黒河内 寛	昭44・4・1～46・3・31
北村 旦	昭46・4・1～48・3・31
榎 泰義	昭48・4・1～52・3・31
鳥居 健三	昭52・4・1～52・12・6
高楠 彰	昭52・12・7～53・3・31
(事務取扱)	
高楠 彰	昭53・4・1～55・3・31
螺良 義彦	昭55・4・1～59・3・31
荒木 恒治	昭59・4・1～61・3・31
福井 弘	昭61・4・1～63・3・31
神谷 知彌	昭63・4・1～平2・3・31
廣田 忠臣	平2・4・1～6・3・31
山下 節義	平6・4・1～8・3・31
米増 國雄	平8・4・1～12・3・31
中嶋 敏勝	平12・4・1～16・3・31
宮川 幸子	平16・4・1～18・3・31
中村 忍	平18・4・1～20・3・31

平尾 佳彦 平 20・4・1～24・3・31  
木村 弘 平 24・4・1～28・3・31  
車谷 典男 平 28・4・1～

#### 研究部長

喜多 英二 平 16・4・1～18・3・31  
東野 義之 平 18・4・1～20・3・31  
大崎 茂芳 平 20・4・1～21・3・3  
喜多 英二 平 21・3・4～21・3・31  
小西 登 平 21・4・1～26・3・31  
嶋 緑倫 平 28・4・1～

#### 医学科長

吉原紘一朗 平 16・4・1～18・3・31  
車谷 典男 平 28・4・1～

#### 医学研究科長

嶋 緑倫 平 28・4・1～

#### 看護学科長

伊藤 明子 平 16・4・1～18・3・31  
(兼看護教育部長)  
飯田 順三 平 20・4・1～26・3・31  
軸丸 清子 平 26・4・1～28・3・31  
飯田 順三 平 28・4・1～

#### 看護学研究科長

飯田 順三 平 28・4・1～

#### 教養教育部長 (昭 57.3.31 までは進学主事、平 6.3.31 までは進学部長、平 27.3.31 までは一般教育部長)

大原 親 昭 48・6・1～49・4・30  
鳥居 健三 昭 49・5・1～50・4・30  
池邊 義教 昭 50・5・1～51・4・30  
春日 隆 昭 51・5・1～52・4・30  
河野洋太郎 昭 52・5・1～53・4・30  
野津 敬一 昭 53・5・1～54・4・30  
山本 稔 昭 54・5・1～55・3・31  
鳥居 健三 昭 55・4・1～56・3・31  
池邊 義教 昭 56・4・1～57・3・31  
鳥居 健三 昭 57・4・1～59・3・31  
野津 敬一 昭 59・4・1～63・3・31  
池邊 義教 昭 63・4・1～平 4・3・31  
河野洋太郎 平 4・4・1～6・3・31  
高橋 賢博 平 6・4・1～8・3・31  
伊藤 善將 平 8・4・1～10・3・31  
大西 武雄 平 10・4・1～14・3・31  
豊田 剛 平 14・4・1～16・3・31  
大崎 茂芳 平 16・4・1～20・3・31  
大西 武雄 平 20・4・1～22・3・31  
大崎 茂芳 平 22・4・1～24・3・31  
平井 國友 平 24・4・1～27・3・31  
酒井 宏水 平 27・4・1～

#### 基礎教育部長

高木 都 平 16・4・1～20・3・31  
羽竹 勝彦 平 20・4・1～24・3・31  
車谷 典男 平 24・4・1～26・3・31  
吉栖 正典 平 26・4・1～

#### 臨床教育部長

平尾 佳彦 平 16・4・1～20・3・31  
古家 仁 平 20・4・1～24・3・31  
福井 博 平 24・4・1～26・3・31  
上野 聡 平 26・4・1～28・3・31  
吉川 公彦 平 28・4・1～

#### 看護教育部長

守本とも子 平 18・4・1～20・3・31  
脇田満里子 平 20・4・1～24・3・31  
軸丸 清子 平 24・4・1～26・3・31  
石澤美保子 平 26・4・1～

#### 学生部長

妻鹿 友一 昭 39・4・1～43・3・31  
伊藤 登 昭 43・4・1～44・4・24  
螺良 義彦 昭 44・4・25～44・11・25  
(事務取扱)  
鳥居 健三 昭 44・12・9～46・12・8  
黒河内 寛 昭 46・12・9～48・12・8  
螺良 義彦 昭 48・12・9～50・12・8  
櫻葉 周三 昭 50・12・9～52・12・6  
榎 泰義 昭 52・12・7～53・3・31  
(事務取扱)  
榎 泰義 昭 53・4・1～57・3・31  
高楠 彰 昭 57・4・1～59・3・31  
村田 吉郎 昭 59・4・1～61・3・31  
山本 浩司 昭 61・4・1～63・3・31  
廣田 忠臣 昭 63・4・1～平 2・3・31  
神谷 知彌 平 2・4・1～6・3・31  
日浅 義雄 平 6・4・1～10・3・31  
山本 浩司 平 10・4・1～12・3・31  
市島 國雄 平 12・4・1～14・3・31  
吉原紘一朗 平 14・4・1～16・3・31

#### 総合研究施設部長

神谷 知彌 平 6・4・1～8・3・31  
小西 陽一 平 8・4・1～12・3・31  
東野 義之 平 12・4・1～14・3・31  
米増 國雄 平 14・4・1～16・3・31

#### 看護短期大学部長

白井 利彦 平 8・4・1～10・3・31  
西信 元嗣 平 10・4・1～12・3・31  
森川 肇 平 12・4・1～16・3・31  
伊藤 明子 平 16・4・1～18・3・31  
守本とも子 平 18・4・1～19・3・31

### 附属看護専門学校長

緒方 準一 昭29・2・10～35・3・31  
中島 佐一 昭35・4・1～41・7・31  
宝来 善次 昭41・8・1～43・7・31  
石川 昌義 昭43・8・1～45・7・31  
福井 定光 昭45・8・1～47・7・31  
堀 浩 昭47・8・1～47・8・4  
坂本 邦樹 (事務取扱) 昭47・8・5～52・7・31  
堀 浩 昭52・8・1～52・11・24  
梅垣 健三 (事務取扱) 昭52・11・25～52・12・6  
中尾 圭一 (事務取扱) 昭52・12・7～53・3・31  
中尾 圭一 昭53・4・1～57・3・31  
石川 兵衛 昭57・4・1～59・3・31  
一條 元彦 昭59・4・1～63・3・31  
内海庄三郎 昭63・4・1～平2・3・31  
松永 喬 平2・4・1～6・3・31  
玉井 進 平6・4・1～8・3・31  
白井 利彦 平8・4・1～10・3・31  
西信 元嗣 平10・4・1～11・3・31

### 事務局長

片岡 忠治 昭21・1・1～28・6・21  
福本 政雄 昭28・6・22～32・2・27  
岡本 俊雄 昭32・2・28～32・10・11  
松本 善裕 昭32・10・12～43・4・30  
岡本 俊雄 昭43・5・1～45・12・1  
伊藤 和夫 昭45・12・2～46・4・30

竹田 初生 昭46・5・1～46・7・9  
三井 善一 昭46・7・10～50・3・31  
南本 佐 昭50・4・1～53・3・31  
今西 寅二 昭53・4・1～54・3・31  
今西 三良 昭54・4・1～55・3・31  
藪田 忠昭 昭55・4・1～58・3・31  
梅垣 健三 昭58・4・1～58・4・12  
榊井 勝 (事務取扱) 昭58・4・13～59・3・31  
喜多 清 昭59・4・1～59・11・30  
西川 公二 昭59・12・1～60・3・31  
木岡 源次 昭60・4・1～61・3・31  
八田 栄次 昭61・4・1～63・3・31  
安曾田 豊 昭63・4・1～平元・3・31  
力馬 通郎 平元・4・1～2・3・31  
大森光三郎 平2・4・1～4・7・31  
岩本 正雄 平4・8・1～5・3・31  
辻 政紀 (事務取扱) 平5・4・1～8・3・31  
福井 常夫 平8・4・1～10・3・31  
大倉 潔 平10・4・1～12・3・31  
安川 宣彦 平12・4・1～14・6・6  
上森 健廣 平14・6・7～16・3・31  
松田 光央 平16・4・1～18・3・31  
瓜生 英明 平18・4・1～19・3・31  
山下 昌宏 平26・4・1～28・3・31  
中川 裕介 (事務取扱) 平28・4・1～

## 9. 歴代役員

### 理事長

吉田 修 平19・4・1～20・3・31  
吉岡 章 平20・4・1～26・3・31  
細井 裕司 平26・4・1～

### 副理事長

瓜生 英明 平19・4・1～19・5・10  
西尾 哲夫 平19・5・11～23・3・31  
米田 隆史 平23・4・1～23・5・8  
橋本 弘隆 (職務代理) 平23・5・9～26・3・31  
林 洋 平26・4・1～

### 理事 (教育・研究担当)

大西 武雄 平19・4・1～20・3・31  
喜多 英二 平20・4・1～26・3・31  
車谷 典男 平26・4・1～

### 理事 (医療担当)

榊 壽右 平19・4・1～24・3・31  
古家 仁 平24・4・1～

### 理事 (渉外・企画担当)

吉岡 章 平19・4・1～20・3・31

### 理事 (広報・渉外担当)

細井 裕司 平24・4・1～26・3・31  
細井 裕司 (事務取扱) 平26・4・1～

### 理事 (総務・経営担当)

瓜生 英明 平19・4・1～22・3・31  
米田 隆史 平22・4・1～24・3・31  
大西 峰夫 平24・4・1～26・3・31  
山下 昌宏 平26・4・1～28・3・31  
中川 裕介 平28・4・1～29・3・31  
杉山 孝 平29・4・1～

### 監事

當麻 一郎 平19・4・1～21・3・31  
石黒 良彦 平19・4・1～22・3・31  
伊藤 一博 平21・4・1～25・3・31  
瓜生 英明 平22・4・1～24・3・31  
山田 陽彦 平24・7・1～  
岸 秀隆 平25・4・1～28・6・30  
篠藤 敦子 平28・7・1～

## 10. 名誉教授

発令 番号	氏名	授与年月日
1	今村 荒男	昭35・5・1
2	岩永 仁雄	昭35・5・1
3	吉松 信宝	昭35・5・1
4	上田 常吉	昭35・5・1
5	神谷 貞義	昭46・8・1
6	緒方 準一	昭47・5・1
7	中島 佐一	昭47・5・1
8	安澄権八郎	昭47・7・1
9	伊藤 登	昭48・5・1
10	内海 貞夫	昭48・5・1
11	宝来 善次	昭48・5・1
12	高田 博	昭49・5・1
13	鎌倉 勝夫	昭50・5・1
14	吉田 邦男	昭50・6・1
15	石川 昌義	昭51・10・1
16	妻鹿 友一	昭55・5・1
17	中尾 主一	昭58・10・1
18	春日 隆	昭59・1・1
19	梅垣 健三	昭59・5・1
20	鳥居 健三	昭59・5・1
21	白鳥 常男	昭63・7・12
22	螺良 義彦	昭63・7・12
23	野津 敬一	昭63・7・12
24	濱田 信夫	昭63・7・12
25	村田 吉郎	平元・4・1
26	坂本 邦樹	平元・4・1
27	増原 建二	平2・4・1
28	内海庄三郎	平2・4・1
29	黒河内 寛	平3・4・1
30	池邊 義教	平4・4・1
31	森山 忠重	平5・4・1
32	福井 弘	平5・4・1
33	石川 兵衛	平6・4・1
34	堀 浩	平6・7・1
35	原 富之	平6・7・1
36	荒木 恒治	平7・4・1
37	檜葉 周三	平7・4・1
38	廣田 忠臣	平7・4・1
39	奥田 孝雄	平7・4・1
40	高楠 彰	平8・4・1
41	榎 泰義	平8・4・1
42	神谷 知彌	平8・4・1
43	井川 玄朗	平8・4・1
44	一條 元彦	平8・4・1
45	伊東 信行	平8・6・1
46	佐藤 壽昌	平8・10・1
47	河野洋太郎	平9・4・1
48	岡島英五郎	平9・4・1
49	北村惣一郎	平9・10・1
50	辻井 正	平10・4・1
51	北村 旦	平10・11・1

発令 番号	氏名	授与年月日
52	田端 司郎	平11・4・1
53	元木澤文昭	平11・4・1
54	日浅 義雄	平11・4・1
55	山下 節義	平11・4・1
56	高柳 哲也	平11・4・1
57	中野 博	平11・4・1
58	松永 喬	平11・4・1
59	玉井 進	平12・4・1
60	西信 元嗣	平12・4・1
61	白井 利彦	平12・4・1
63	小西 陽一	平13・4・1
64	成田 亘啓	平13・4・1
65	打田日出夫	平13・4・1
66	山本 浩司	平14・4・1
67	杉村 正仁	平14・4・1
68	市島 國雄	平15・4・1
69	大石 元	平15・4・1
70	伊藤 善將	平16・4・1
71	高橋 賢博	平16・4・1
72	中嶋 敏勝	平16・4・1
73	三井 宜夫	平16・12・1
74	本田陽太郎	平17・4・1
75	米増 國雄	平17・4・1
76	森川 肇	平17・4・1
77	吉原紘一郎	平18・4・1
78	宮川 幸子	平19・4・1
79	吉田 修	平20・4・1
80	東野 義之	平21・4・1
81	高倉 義典	平21・4・1
82	中村 忍	平21・4・1
83	豊田 剛	平22・4・1
84	大西 武雄	平22・4・1
85	原 嘉昭	平22・4・1
86	石坂 重昭	平23・4・1
87	榊 壽右	平24・4・1
88	大崎 茂芳	平24・4・1
89	高木 都	平24・4・1
90	平尾 佳彦	平24・4・1
91	吉岡 章	平26・4・1
92	喜多 英二	平26・4・1
93	藤村 吉博	平26・4・1
94	澤浦 博	平27・4・1
95	福井 博	平27・4・1
96	脇田満里子	平27・4・1
97	中島 祥介	平28・4・1
98	高橋 幸博	平28・4・1
99	岡本 康幸	平28・4・1
100	上野 聡	平29・4・1
101	木村 弘	平29・4・1
102	小西 登	平29・4・1

## 第2章 予算・決算

### 1. 平成28年度 決算

#### 貸借対照表

(平成29年3月31日)

(単位：千円)

資産の部		負債・純資産の部	
固定資産	24,640,651	固定負債	18,820,855
(うち有形固定資産)	(23,668,063)	(うち長期借入金)	(13,727,147)
(うち無形固定資産)	(726,594)	流動負債	10,601,758
(うち投資その他の資産)	(225,994)	(うち未払金)	(6,228,603)
		負債合計	29,422,613
流動資産	9,426,456	資本金	20,066,173
(うち現金及び預金)	(1,513,315)	資本剰余金	△ 13,391,565
(うち未収入金)	(7,156,320)	繰越欠損金	△ 2,030,115
		(うち当期総未処分利益)	△ 1,171,100
		純資産合計	4,644,494
資産合計	34,067,106	負債純資産合計	34,067,106

注：千円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない箇所があります。

#### 損益計算書

(平成27年度・平成28年度対比)

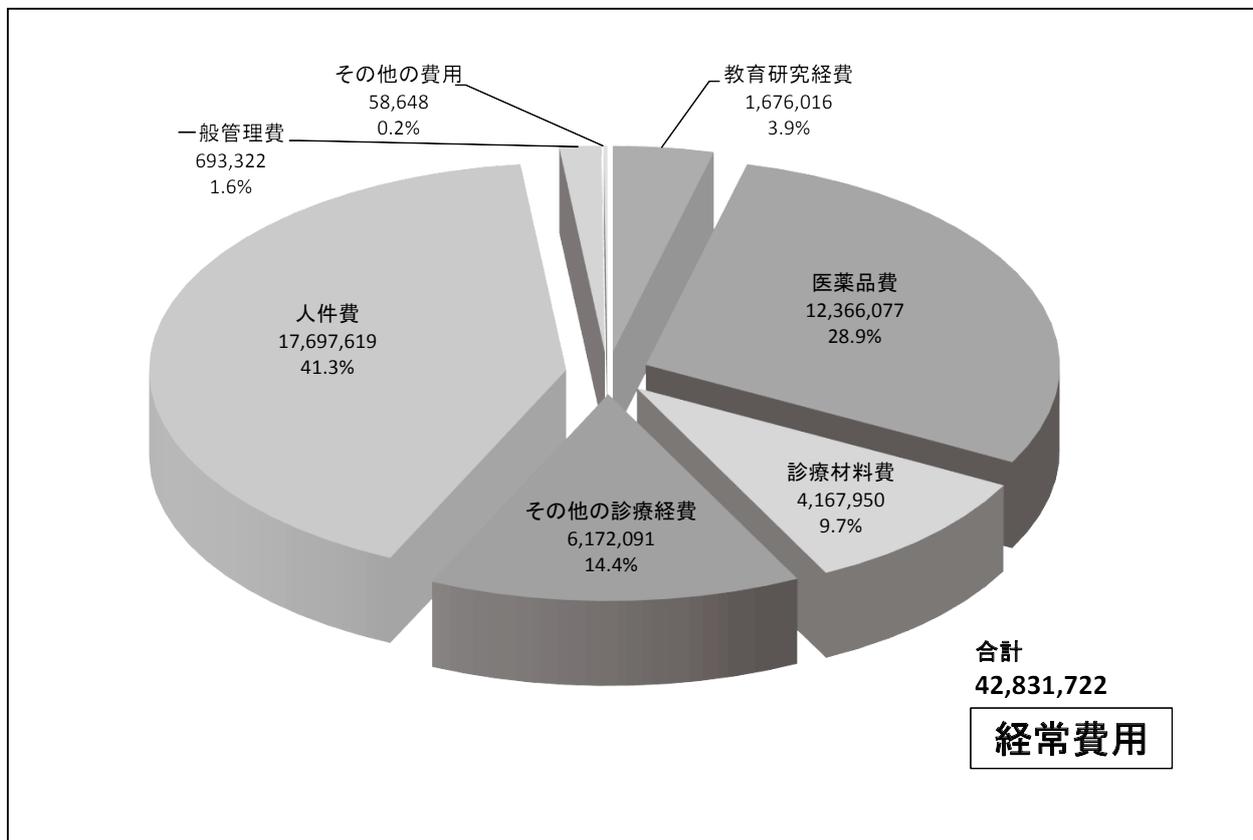
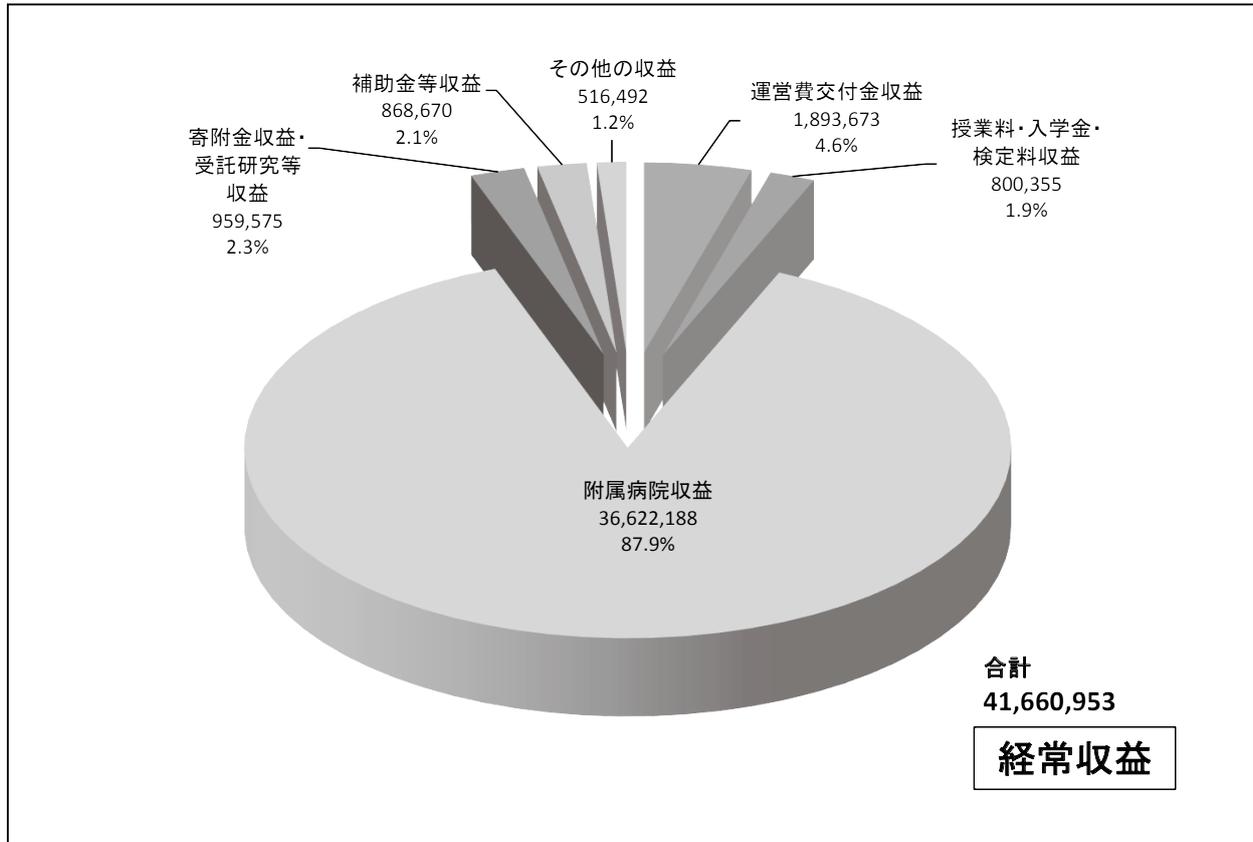
(単位：千円)

項目	平成27年度	平成28年度	増減
経常費用			
教育研究経費(受託研究費含む)	1,579,589	1,676,016	96,427
診療経費	21,667,221	22,706,118	1,038,897
人件費	16,711,906	17,697,619	985,713
一般管理費	744,283	693,322	△ 50,961
その他の費用	56,885	58,648	1,763
経常費用合計	40,759,884	42,831,722	2,071,838
経常収益			
運営費交付金収益	1,963,408	1,893,673	△ 69,735
授業料・入学金・検定料収益	767,702	800,355	32,653
附属病院収益	35,908,112	36,622,188	714,076
寄附金収益・受託研究等収益	960,712	959,575	△ 1,137
補助金等収益	883,943	868,670	△ 15,273
その他の収益	485,484	516,492	31,008
経常収益合計	40,969,362	41,660,953	691,591
経常損失	209,478	△ 1,170,769	△ 1,380,247
臨時損失	25,691	15,786	△ 9,905
臨時利益	5,913	15,455	9,542
当期総損失	189,700	△ 1,171,100	△ 1,360,800

注：千円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない箇所があります。

平成 28 年度決算 収益・費用の構成

(単位：千円)



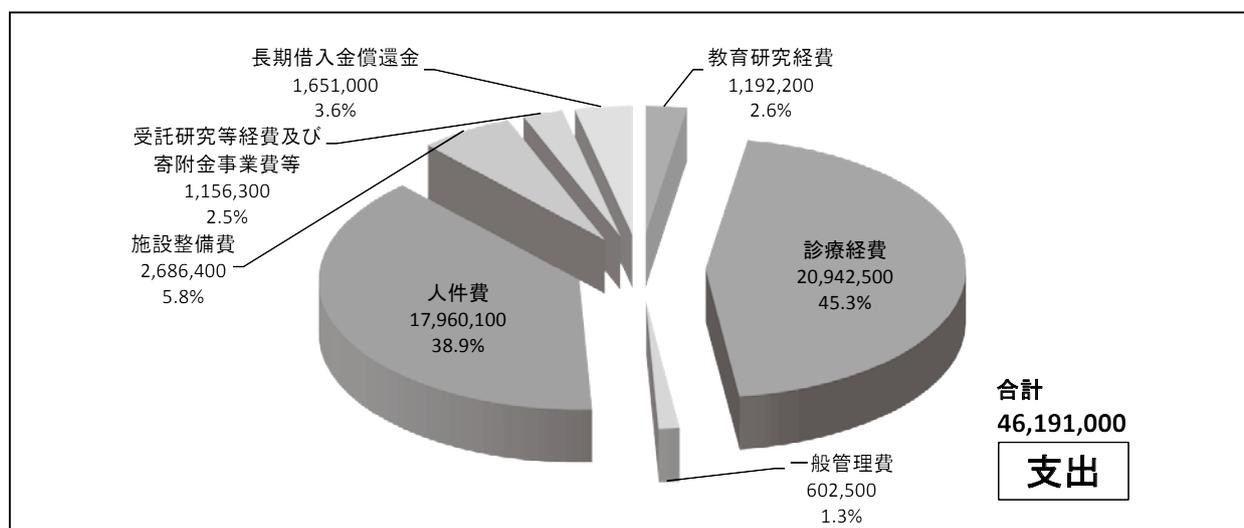
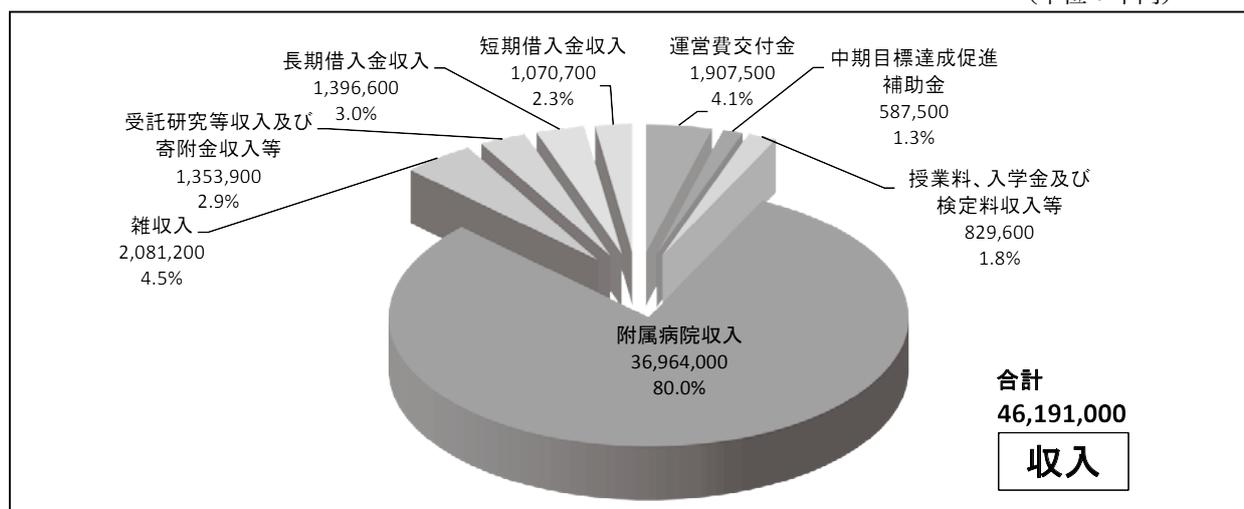
## 2. 年度別予算

(単位：千円)

区 分		平成 28 年度	平成 29 年度	増 減
収 入	運営費交付金	1,905,900	1,907,500	1,600
	中期目標達成促進補助金	560,400	587,500	27,100
	自己収入	38,859,500	39,874,800	1,015,300
	授業料、入学金及び検定料収入等	(824,800)	(829,600)	(4,800)
	附属病院収入	(35,998,000)	(36,964,000)	(966,000)
	雑収入	(2,036,700)	(2,081,200)	(44,500)
	受託研究等収入及び寄附金収入等	836,700	1,353,900	517,200
	長期借入金収入	5,820,800	1,396,600	△ 4,424,200
	短期借入金収入	491,000	1,070,700	579,700
計	48,474,300	46,191,000	△ 2,283,300	
支 出	業務費	38,976,200	40,697,300	1,721,100
	教育研究経費	(1,169,300)	(1,192,200)	(22,900)
	診療経費	(20,291,400)	(20,942,500)	(651,100)
	一般管理費	(680,600)	(602,500)	(△ 78,100)
	人件費	(16,834,900)	(17,960,100)	(1,125,200)
	施設整備費	7,342,800	2,686,400	△ 4,656,400
	受託研究等経費及び寄附金事業費等	597,700	1,156,300	558,600
	長期借入金償還金	1,557,600	1,651,000	93,400
	計	48,474,300	46,191,000	△ 2,283,300

### 平成 29 年度予算 収入・支出の構成

(単位：千円)



## 第3章 大学・大学院

### 教育目標

#### 医学科

##### アドミッションポリシー

1. 医師となる自覚が強く、人を思いやる心をもつ、人間性豊かな人
2. 患者安全の観点から患者が安心して受診できる医師となれる人
3. 将来性豊かで、奈良県だけでなく日本、世界の医学界をリードできる人

##### カリキュラムポリシー

1. 倫理観とプロフェッショナルリズムの育成、コミュニケーション教育  
教養教育では、自律心の向上と倫理学教育に重点を置く。プロフェッショナルリズム、コミュニケーション教育に資するため、早期から、高齢者や乳幼児、障害者の施設を見学する機会を持ち、現場で人間的触れ合いを通じて知識だけでなく実践的な医療倫理的素養を培うカリキュラムを配置する。
2. 医学、医療とこれらに関連する領域の知識、技能、態度の習得  
医学の基盤となる知識を早期から段階的に積み上げていく教育カリキュラムを配置する。
  - ①教養教育では語学や自然科学の基本を習得し、生命科学を学ぶための基盤を作り上げるカリキュラムを配置する。
  - ②基礎医学では、医学の根幹となる解剖学、生理学、生化学を学び、さらに、発展的な基礎医学知識を獲得できるように段階的なカリキュラムを配置する。
  - ③臨床医学では、広範な知識と基本的臨床技能を習得できるようなカリキュラムを配置する。知識、技能、態度が共用試験（CBT、OSCE）による全国共通試験でも確認された後に、Student Doctorとして臨床実習に参加させる。
  - ④臨床実習では、診療参加の実態を確保し、医療面接と診療技法を中心に実践的な教育を行う。また、臨床実習の終了時点でアドバンスト OSCE を実施し、得られた臨床技能、態度の確認を行う。
3. 国際的な視野と科学的探究心の育成  
すべての学生に、研究マインドを涵養するべく、2年次に研究室配属を実施する。関心の高い学生には、早期から生命科学系の研究に参加できるように、6年一貫の「研究医養成コース」を設けている。海外での実習の機会も設ける。
4. 医療を通じた地域社会への貢献  
医療システムについての理解を深めることはもちろんであるが、大学内のみならず、奈良県を中心に地域社会、地域医療と関わりを持つ実体験を通じて、奈良の医療を良くしたいという意欲を高める体験型の教育を行っていく。このための6年一貫の「地域基盤型医療教育コース」を設ける。

##### ディプロマポリシー

所定の期間在学し、カリキュラムポリシーに沿って設定した授業科目を履修し、履修規程で定められた卒業に必要な単位と時間数を修得することが学位授与の要件である。卒業時には以下の能力が求められる。

1. 生命の尊厳と患者の権利を擁護できる高い倫理観とプロフェッショナルリズムを身につけている。
2. 医学とそれに関連する領域の正しい知識を身につけている。
3. 医療を適切に実践できる知識、技能、態度を身につけている。
4. 良好な医療コミュニケーション能力を身につけている。
5. 医学、医療、保健を通じて地域社会へ貢献する意欲と能力を身につけている。
6. 国際的な視野と科学的探究心を身につけている。

### 看護学科

##### アドミッションポリシー

1. 自らを律し、人を思いやる心をもつ、人間性豊かな人
2. 幅広い知識と確かな基礎学力を有し、看護学への興味と科学的探究心をもって学習に取り組める人
3. 国際的な視野で考え行動できるとともに、地域の保健・医療・福祉に貢献する熱意と行動力のある人
4. 奈良県立医科大学を愛し、その将来を担う志をもつ人

##### カリキュラムポリシー

医学部看護学科であることを最大限に生かし、医学教育と連携して、専門性の高い知識、技術、態度を身につけた学生を育成することを目標として、看護教育カリキュラムを構成する。

1. 専門基礎分野における「人間の理解」と「社会の理解」において人間の尊厳と生命の尊重を理解し、高い倫理観を養う教養科目を配置する。
2. 専門基礎分野における「社会の理解」と「生活・環境の理解」、「健康の理解」において対象者の健康と疾病、障害、環境に関する専門知識および観察力を養う科目を配置する。
3. 専門分野における「看護学の基本」と「看護学の展開」において対象者の健康状態を的確にアセスメントでき、個別性のある看護が展開できる実践能力を養う科目を配置する。
4. 専門分野における「看護学の発展と探究」において看護に関する研究能力を養う科目を配置する。
5. 専門基礎分野における「国際理解」と専門分野における「看護学の発展と探究」において国際社会と地域社会で活躍できる能力を養う科目を配置する。

##### ディプロマポリシー

所定の期間在学し、カリキュラムポリシーに沿って設定した授業科目を履修し、履修規程で定められた卒業に必要な単位を修得することが学位授与の要件である。卒業時には以下の能力が求められる。

1. 生命の尊厳と患者の権利を擁護できる高い倫理観に基づいた全人的ケアを提供できる基礎能力を身につけている。

2. 目的意識を持って、対象者に応じた科学的根拠のある技術の適用と必要性を判断できる基礎能力を身につけている。
3. 対象者の健康状態を的確にアセスメントでき、個性のある看護を展開する基礎的な実践技術を身につけている。
4. 保健医療における関連職種との協働やヘルスケアシステムにおけるマネジメントの基礎的な能力を身につけている。
5. 国際社会および地域社会で活躍できる資質を身につけている。
6. 看護職者としてのアイデンティティを確立し、人間的に成長し続ける姿勢を身につけている。

## 医学研究科

### アドミッションポリシー

1. 独創的な発想と科学的探究心に富み、豊かな人間性をもつ人
2. 医学、医療の分野において、高度の知識、技能を習得し、地域社会に貢献する人
3. 国際的な視野に立ち、高度の研究を通して医学の発展に寄与する人
4. 研究、教育、臨床のいずれの分野においても指導者となる志をもつ人

### カリキュラムポリシー

#### (修士課程)

1. 大学院研修プログラムを受講し、専攻する領域と医科学全体の関係をよく理解し、幅広い知識、技能を身につけるためのカリキュラムを配置する。
2. 医科学分野の専門知識を修得し、新たな研究を企画、展開できる能力を培うためのカリキュラムを配置し、地域社会に貢献する人材を育成する。

#### (博士課程)

1. 大学院研修プログラムの受講と学位公聴会の聴講を通して、高度な医学専門知識を修得し、専攻科目に関連する幅広い知識、技能を身に付けるための必要なカリキュラムを配置する。
2. 2年次終了時の中間報告会において、研究評価を行うことで、最終年度での研究成果のとりまとめに資する。
3. 研究指導教員および研究指導補助教員による個別指導カリキュラムによって、自立した研究活動が行える能力を培う。

### ディプロマポリシー

#### (修士課程)

本大学院に2年以上（優れた研究業績を上げた者については1年以上）在学し、指導教員の研究分野に所属して研究指導を受け、講義、演習、特別研究の30単位以上を修得し、修士論文の審査および最終試験に合格することが、課程の修了と学位授与の必要条件である。

1. 医科学に関する確かな専門知識と深い学識を修得している。
2. 生命科学、社会科学、情報科学などの知識を活用して、研究能力が発揮できる。

#### (博士課程)

本大学院に4年以上（優れた研究業績を上げた者については3年以上）在学し、指導教員の研究分野に所属して研究指導を受け、講義、演習、実験・実習の34単位以上を修得し、博士論文の審査および最終試験に合格することが、課程の修了と学位授与の必要条件である。

1. 医学に関する高度な学識と研究能力を修得し、未開の領域を切り開く能力と意欲が身につけている。
2. 先端医学・医療に貢献できる高度の専門的な能力が身につけている。

## 看護学研究科

### アドミッションポリシー

1. 人間に対する深い関心と生命倫理や医療倫理を身につけている人
2. 専攻分野における基礎知識を身につけている人
3. 自ら進んで課題に取り組む意欲と探究心がある人
4. 看護学の教育、研究、実践の分野で地域社会に貢献する意志があり、看護学関連分野を学習してきた人

### カリキュラムポリシー

1. 教育理念・目的に基づき、豊かな感性、人間性と高度専門職業人としての倫理観を備え、高度化、専門分化および多様化していく医療に要求される知識や技術を的確に習得、発展させながら、実践科学としての看護学を探究する高度な実践能力と基礎的な研究能力を育成するために必要なカリキュラムを配置する。
2. 看護学コースと助産学実践コースを置き、すべての学生が幅広く専門知識を修得するために共通科目を配置する。看護学コースでは各専門分野に必要な能力を養成するために、特論、演習、特別研究の授業科目を配置する。さらに助産学実践コースでは助産師となるために必要な特論、演習、実習科目を配置する。

### ディプロマポリシー

本大学院に2年以上（優れた研究業績を上げた者については1年以上）在学し、授業科目について、看護学コースのうち、論文コースにあっては30単位以上修得し、かつ、修士論文の審査及び最終試験に合格することが、高度実践コースの高度実践看護師教育課程（専門看護師教育課程）にあっては40単位以上、同コースの周産期看護師教育課程にあっては46単位以上修得し、かつ、特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験に合格することが、助産学実践コースにあっては、論文コースの30単位に加え、助産学実践科目28単位を修得し、かつ、修士論文の審査及び最終試験に合格することが、課程の修了と学位授与の必要条件である。修了時には以下の能力が求められる。

1. 看護学に関する確かな専門知識と深い学識を修得している。
2. 生命科学、社会科学、情報科学などの知識を活用して研究能力が発揮できる。
3. 看護専門職者（論文コース修了者）として、地域医療での指導能力を発揮できる。
4. 看護専門職者（高度実践コース修了者）として、高度な実践能力と指導能力を発揮できる。
5. 看護専門職者（助産学実践コース修了者）として、地域における周産期医療での指導能力と高度な実践能力を発揮できる。

## 1. 学生定員及び現員 29.5.1現在

### (1) 医学部医学科

学年 区分		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
		定員	113	115	115	115	115	115
現員	男	87	80	86	90	93	74	510
	女	31	38	25	29	25	36	184
	計	118	118	111	119	118	110	694

### (2) 医学部看護学科

学年 区分		1年	2年	3年	4年	合計
定員		85	85	85	90	345
現員	男	3	4	2	5	14
	女	82	81	82	85	330
	計	85	85	84	90	344

### (3) 大学院〈博士課程〉

学年 区分	1年				2年				3年				4年				合計			
	定員	現員			定員	現員			定員	現員			定員	現員			定員	現員		
		男	女	計		男	女	計		男	女	計		男	女	計		男	女	計
地域医療・健康医学専攻	7	11	4	15	7	8	0	8	7	11	6	17	7	8	2	10	28	38	12	50
生体情報・病態制御医学専攻	13	12	3	15	13	17	5	22	13	13	4	17	13	3	1	4	52	45	13	58
生体分子・機能再建医学専攻	20	15	1	16	20	19	1	20	20	20	4	24	20	9	0	9	80	63	6	69
計	40	38	8	46	40	44	6	50	40	44	14	58	40	20	3	23	160	146	31	177

### (4) 大学院〈修士課程〉

学年 区分	1年				2年				合計			
	定員	現員			定員	現員			定員	現員		
		男	女	計		男	女	計		男	女	計
医科学専攻	5	4	2	6	5	6	3	9	10	10	5	15
看護学専攻	10	1	10	11	10	0	11	11	20	1	21	22
計	15	5	12	17	15	6	14	20	30	11	26	37

## 2. 県内・県外別学生数 29.5.1現在

### (1) 医学部医学科

学年 区分		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
県内		29	38	34	32	40	35	208
県外		89	80	77	87	78	75	486
計		118	118	111	119	118	110	694

(2) 医学部看護学科

学年 区分	1年	2年	3年	4年	合計
県内	56	59	50	63	228
県外	29	26	34	27	116
計	85	85	84	90	344

(3) 大学院 <博士課程>

学年 区分	1年	2年	3年	4年	合計
県内	34	39	40	13	126
県外	12	11	18	10	51
計	46	50	58	23	177

(4) 大学院 <修士課程>

① 医科学専攻

学年 区分	1年	2年	合計
県内	5	6	11
県外	1	3	4
計	6	9	15

② 看護学専攻

学年 区分	1年	2年	合計
県内	10	9	19
県外	1	2	3
計	11	11	22

3. 志願者数及び入学者数

(1) 医学部医学科

年度	平成24					平成25				平成26				平成27				平成28				平成29							
	推薦		一般			推薦		一般		推薦		一般		推薦		一般		推薦		一般		推薦		一般					
	緊急 医師	地域 枠	前期	後 期 一般枠	地域 枠	緊急 医師	地域 枠	前期	後期	緊急 医師	地域 枠	前期	後期																
入学定員	113					113				113				113				113				113							
日程別 入学定員	13	15	65	10	10	13	25	22	53	13	25	22	53	13	25	22	53	13	25	22	53	13	25	22	53	13	25	22	53
志願者数 A	185	117	434	196	108	128	196	266	1312	139	225	263	1208	200	197	304	1071	147	206	191	831	153	173	324	1418				
第1段階選抜 合格者数	66	45	325	157	99	—	—	実施 なし	796	—	—	実施 なし	742	—	—	実施 なし	742	—	—	実施 なし	743	実施なし				742			
受験者数 B	64	45	297	72	34	118	189	239	413	129	217	239	353	188	193	277	376	134	199	164	356	137	167	283	288				
合格者数 C	14	15	65	10	10	13	25	23	58	13	25	22	57	13	25	22	56	13	25	22	61	14	25	22	61				
追加合格者数 (Cの内数)	1	—	—	—	—	—	—	1	5	—	—	—	4	—	—	—	3	—	—	—	8	1	—	—	8				
入学者数	113					113				113				113				113											
日程別 入学者数	13	15	65	10	10	13	25	22	53	13	25	22	53	13	25	22	53	13	25	22	53	13	25	22	53				
志願倍率 A/C	13.2	7.8	6.7	19.6	10.8	9.8	7.8	11.6	22.6	10.7	9.0	12.0	21.2	15.4	7.9	13.8	19.1	11.3	8.2	8.7	13.6	10.9	6.9	14.7	23.2				
競争倍率 B/C	4.6	3.0	4.6	7.2	3.4	9.1	7.6	10.4	7.1	9.9	8.7	10.9	6.2	14.5	7.7	12.6	6.7	10.3	8.0	7.5	5.8	9.8	6.7	12.9	4.7				

(2) 医学部看護学科

年 度	平成 24						平成 25					平成 26				平成 27				平成 28					平成 29					
	推薦	社会人	一般		編入		推薦	社会人	一般		編入	推薦	社会人	一般		編入	推薦	社会人	一般(前期)		編入	推薦	社会人	一般(前期)						
			前期	後期	一般	地域			前期	後期				前期	後期				一般	地域				前期	後期	一般	地域			
入学定員	30	5	40	10	5	10	30	5	40	10	5	30	5	40	10	5	30	5	40	10	5	35	5	35	10	5	35	5	35	10
志願者数 A	79	17	131	53	15	15	69	17	142	100	13	67	20	95	53	6	71	16	155	60	2	64	16	55	42	7	80	8	55	38
第1段階選抜合格者数	—	—	実施なし	—	—	—	—	—	実施なし	—	—	—	—	—	実施なし	—	—	—	—	—	実施なし	—	—	—	—	—	—	—		
受験者数 B	78	14	125	30	13	15	69	14	137	61	13	67	18	92	28	6	71	13	151	36	2	64	14	53	42	7	79	8	53	37
合格者数 C	30	6	43	11	6	8	31	6	40	13	7	30	5	44	11	4	30	5	40	10	0	35	1	38	16	4	35	1	37	15
追加合格者数 (Cの内数)	—	1	3	1	—	—	—	1	—	3	2	—	—	4	1	—	—	—	—	—	—	—	—	3	1	—	—	—	2	—
入学者数	30	5	40	10	4	8	31	4	40	10	5	30	5	40	10	4	30	5	40	10	0	35	0	35	15	4	35	0	35	15
志願倍率 A/C	2.6	2.8	3.0	4.8	2.5	1.9	2.2	2.8	3.6	7.7	1.9	2.2	4.0	2.2	4.8	1.5	2.4	3.2	3.9	6.0	—	1.8	16	1.4	2.6	1.8	2.3	8.0	1.5	2.5
競争倍率 B/C	2.6	2.3	2.9	2.7	2.2	1.9	2.2	2.3	3.4	4.7	1.9	2.2	3.6	2.1	2.5	1.5	2.4	2.6	3.8	3.6	—	1.8	14	1.4	2.6	1.8	2.3	8.0	1.4	2.5

注：一般選抜後期日程は平成 27 年度に廃止、編入学試験は平成 28 年度に廃止しています。

(3) 大 学 院 <博士課程>

区 分	年 度	平成 24	平成 25		平成 26		平成 27		平成 28		平成 29	
				秋		秋		秋		秋		秋
志 願 者 数		23	24	2	18	7	53	5	47	9	48	
入学者数	本学出身者	16	16	0	13	3	39	2	33	5	25	
	他大学出身者	6	7	2	4	4	12	3	12	4	12	
	計	22	23	2	17	7	51	5	45	9	37	

(4) 大 学 院 <修士課程>

① 医科学専攻

区 分	年 度	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29
		志 願 者 数		11	8	11	12
入学者数	本学出身者	0	0	1	1	0	0
	他大学出身者	11	7	9	11	8	6
	計	11	7	10	12	8	6

② 看護学専攻

区 分	年 度	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29
		志 願 者 数		12	10	18	17
入学者数	本学出身者	5	2	5	3	5	5
	他大学出身者	7	6	4	8	5	6
	計	12	8	9	11	10	11

## 4. 卒業者数

### (1) 医学部 医学科

区分 卒 回 業 年		医学専門学校			旧制県立医科大学				
		1	2	小 計	1	2	3	4	小 計
男女別	昭和 25	昭和 26	昭和 27		昭和 28	昭和 29	昭和 30		
男	64	31	95	29	42	44	36	151	
女									
計	64	31	95	29	42	44	36	151	

区分 卒 回 業 年		新 制 医 科 大 学											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
男女別	昭和 31	昭和 32	昭和 33	昭和 34	昭和 35	昭和 36	昭和 37	昭和 38	昭和 39	昭和 40	昭和 41	昭和 42	
男	39	36	40	37	30	38	35	39	35	35	52	43	
女		3	2	4	7	3	6	3	1	5	1	3	
計	39	39	42	41	37	41	41	42	36	40	53	46	

区分 卒 回 業 年		新 制 医 科 大 学											
		13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
男女別	昭和 43	昭和 44	昭和 45	昭和 46	昭和 47	昭和 48	昭和 49	昭和 50	昭和 51	昭和 52	昭和 53	昭和 54	
男	42	52	52	44	69	51	55	44	78	50	53	61	
女	2	4	3	2	7	7	2	4	5	5	7	5	
計	44	56	55	46	76	58	57	48	83	55	60	66	

区分 卒 回 業 年		新 制 医 科 大 学											
		25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36
男女別	昭和 55	昭和 56	昭和 57	昭和 58	昭和 59	昭和 60	昭和 61	昭和 62	昭和 63	平成 元	平成 2	平成 3	
男	52	51	45	77	96	87	72	81	73	73	77	71	
女	6	4	12	17	9	14	18	22	16	25	29	18	
計	58	55	57	94	105	101	90	103	89	98	106	89	

区分 卒 回 業 年		新 制 医 科 大 学											
		37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
男女別	平成 4	平成 5	平成 6	平成 7	平成 8	平成 9	平成 10	平成 11	平成 12	平成 13	平成 14	平成 15	
男	91	67	79	80	86	73	67	71	76	68	71	61	
女	24	23	23	18	26	29	26	29	28	29	37	31	
計	115	90	102	98	112	102	93	100	104	97	108	92	

区分 卒 回 業 年		新 制 医 科 大 学												
		49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61
男女別		平成 16	平成 17	平成 18	平成 19	平成 20	平成 21	平成 22	平成 23	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28
男		71	59	61	58	49	56	70	66	65	75	74	71	65
女		26	26	34	37	36	42	27	25	30	25	22	32	40
計		97	85	95	95	85	98	97	91	95	100	96	103	105

区分 卒 回 業 年		新制医科大学	小 計	卒業生数 合 計
		平成 29		
男女別		62		
男		75	3,770	4,016
女		34	1,040	1,040
計		109	4,810	5,056

(2) 医学部 看護学科

区分 卒 業 年		医 学 部 看 護 学 科									小 計	卒業生数 合 計	
		平成 20	平成 21	平成 22	平成 23	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28			平成 29
男女別													
男		4	4	3	6	3	5	7	2	4	3	41	41
女		80	74	88	87	89	76	80	80	78	83	815	815
計		84	78	91	93	92	81	87	82	82	86	856	856

(3) 大 学 院 (博士課程単位修了者数)

卒業年		昭和 39	昭和 40	昭和 41	昭和 42	昭和 43	昭和 44	昭和 45	昭和 46	昭和 47	昭和 48	昭和 49
男女別												
男		11	17	24	18	21	16	15	19	6	8	3
女		1	3	1	1		1	1		1		
計		12	20	25	19	21	17	16	19	7	8	3

卒業年		昭和 50	昭和 51	昭和 52	昭和 53	昭和 54	昭和 55	昭和 56	昭和 57	昭和 58	昭和 59	昭和 60
男女別												
男		5	11	4	7	1	8	7	11	10	6	5
女												2
計		5	11	4	7	1	8	7	11	10	6	7

卒業年		昭和 61	昭和 62	昭和 63	平成 元	平成 2	平成 3	平成 4	平成 5	平成 6	平成 7	平成 8
男女別												
男		6	7	15	14	10	10	5	10	12	17	15
女			1	1	1		2	2		1		2
計		6	8	16	15	10	12	7	10	13	17	17

男女別 \ 卒業年	平成 9	平成 10	平成 11	平成 12	平成 13	平成 14	平成 15	平成 16	平成 17	平成 18	平成 19
男	11	11	19	27	20	12	17	17	19	20	20
女	1	3	4	3	3	1	4	2	3	2	1
計	12	14	23	30	23	13	21	19	22	22	21

男女別 \ 卒業年	平成 20	平成 21	平成 22	平成 23	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29	合計
男	20	10	17	10	12	13	17	20	15	15	696
女	6	5	3	4	4	3	7	5	6	5	96
計	26	15	20	14	16	16	24	25	21	20	792

(4) 大 学 院 (修士課程修了者数)  
(医学研究科)

男女別 \ 卒業年	平成 22	平成 23	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29	合計
男	3	4	3	5	8	2	5	9	39
女	0	2	4	4	2	4	4	3	23
計	3	6	7	9	10	6	9	12	62

(看護学研究科)

男女別 \ 卒業年	平成 22	平成 23	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29	合計
男					1	0	1	1	3
女					8	10	4	10	32
計					9	10	5	11	35

## 5. 卒業後の状況

### (1) 医学部医学科

状 況		卒業年		平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29
		卒業者数							
卒業者	内 訳	卒業者数		95	100	96	103	105	109
		県内出身者		24	26	24	33	50	43
		県外出身者		71	74	72	70	55	66
県内	卒業 後臨 床研 修	プ ロ グ ラ ム 名	北和病院群	3	5	3	5	10	4
			西和病院群	1	3	4	0	3	5
			東和病院群	1	1	0	0	0	1
			中南和病院群 (内数 医大単独型)	40 (29)	34 (23)	44 (32)	36 (31)	42 (31)	42 (31)
			その他医療機関	6	4	5	8	7	9
	小 計			51	47	56	49	62	61
県外	卒業 後臨 床研 修	他大学附属病院		3	6	3	10	10	7
		その他医療機関		38	43	31	37	26	25
		小 計		41	49	34	47	36	32
そ の 他			3	4	6	7	7	16	

### (2) 医学部看護学科

状 況		卒業年		平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29
		卒業者数							
卒業者	内 訳	卒業者数		92	81	87	82	82	86
		県内出身者		45	52	52	56	62	55
		県外出身者		47	29	35	26	20	31
県内	看護 師	本学附属病院		23	36	33	52	38	47
		県内病院		4	2	11	4	9	0
	保 健 師		3	3	4	6	3	5	
	助 産 師	本学附属病院		2	0	0	0	0	0
		県内病院		1	0	0	0	0	0
	県外	看護 師	公立病院		19	22	15	7	12
私立病院			14	8	6	3	6	8	
保 健 師		4	6	4	2	3	1		
助 産 師		公立病院		1	0	0	0	0	0
		私立病院		9	0	0	0	0	0
進 学			6	3	10	4	7	8	
そ の 他			6	1	4	4	4	2	

## 6. 学位授与者数

区分 年次	大学院修了者									学位論文提出者	計
	生理系	病理系	社会医学系	内科系	外科系	健康地域医療	病態制御医学	生体情報 再建	生体分子機能		
平成 23	0	0	0	0	0	3	5	5	13	25	38
平成 24	0	0	0	0	0	4	1	1	6	20	26
平成 25	0	0	0	0	0	7	5	12	24	25	49
平成 26	0	0	0	0	0	1	5	5	11	22	33
平成 27	0	0	0	0	0	4	4	11	19	19	38
平成 28	0	0	0	0	0	5	3	9	17	23	40
新制学位 授与者累計	48	88	12	160	223	31	35	72	669	1,399	2,068

## 7. 研究生数、専修生数、医科学研究生数及び博士研究員数

各年度 5 月 1 日現在

区分	年度	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29
研究生		103	117	84	58	33
専修生		121	131	108	83	71
医科学研究生		—	—	—	20	14
博士研究員		84	103	107	103	105

## 8. 非常勤講師数

各年度 5 月 1 日現在

区分		年度	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29
医学科	教養教育		29	26	28	27	19	44
	専門教育	基礎医学	54	52	52	54	57	82
		臨床医学	201	202	196	195	202	192
看護学科			30	29	35	32	19	28
計			314	309	311	308	297	346

## 9. 解剖件数

年度	種別	系統解剖	病理解剖	法医学解剖	計
平成 23		28	38	150 (司法解剖：139 承諾解剖：11)	216
平成 24		27	35	151 (司法解剖：137 承諾解剖：14)	213
平成 25		27	29	212 (司法解剖：181 新法解剖：31)	268
平成 26		27	40	192 (司法解剖：168 新法解剖：24)	259
平成 27		27	37	168 (司法解剖：152 新法解剖：16)	232
平成 28		27	63	187 (司法解剖：161 新法解剖：26)	277

# 10. 文部科学省・日本学術振興会科学研究費助成事業

(件、千円)

年 度	平成 27				平成 28				平成 29			
	応募件数	応募金額	交付決定件数	交付決定金額	応募件数	応募金額	交付決定件数	交付決定金額	応募件数	応募金額	交付決定件数	交付決定金額
新学術領域研究	9	32,800	2	7,400 (2,220)	9	106,890	1	2,700 (810)	10	38,500	3	9,700 (2,910)
特定領域研究	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基盤研究 (S)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基盤研究 (A)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基盤研究 (B)	25	124,543	15	55,800 (16,740)	25	141,020	17	73,900 (22,170)	28	133,340	18	63,500 (19,150)
基盤研究 (C)	192	310,732	106	125,390 (37,617)	209	334,328	116	140,310 (42,093)	226	352,884	125	142,400 (42,720)
挑戦的研究 (開拓)									3	12,950	-	-
挑戦的研究 (萌芽)									30	61,573	-	-
挑戦的萌芽研究	41	89,072	15	18,300 (5,490)	50	96,414	11	10,900 (3,270)	7	5,200	7	5,200 (1,560)
若手研究 (A)	1	7,570	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
若手研究 (B)	77	130,100	42	51,600 (15,480)	93	158,902	50	54,300 (16,290)	113	187,017	50	56,100 (16,830)
研究活動スタート支援	8	11,184	2	2,200 (660)	8	10,676	1	1,200 (360)	1	1,100	1	1,100 (330)
奨励研究	4	3,093	2	800	7	6,880	1	500	5	4,640	1	570
計	357	709,094	184	261,490 (78,207)	401	855,110	196	282,610 (84,633)	423	797,204	205	278,570 (83,500)

注：( ) は外数で、間接経費として措置された金額

応募件数、金額は応募当初の数値

平成 29 年度の交付決定件数、金額は交付内定数値

平成 29 年度の挑戦的研究 (開拓・萌芽)、研究活動スタート支援は 5 月 1 日現在の数値

## 11. 寄附講座の設置状況

血圧制御学講座	
寄附者	万有製薬株式会社（現：MSD 株式会社）
設置目的	血圧における食塩と高血圧発症の影響を検討
設置期間	平成 22 年度～ 29 年度（8 年間）
寄附総額	1 億 2000 万円
人工関節・骨軟骨再生医学講座	
寄附者	日本メディカルマテリアル株式会社（現：京セラメディカル株式会社）
設置目的	人工関節全般及び骨軟骨再生医療
設置期間	平成 23 年度～ 31 年度（9 年間）
寄附総額	2 億 400 万円
スポーツ医学講座	
寄附者	学校法人栗岡学園
設置目的	スポーツ傷害の病態解明および低侵襲治療法の開発・臨床応用
設置期間	平成 25 年度～ 30 年度（6 年間）
寄附総額	1 億 2000 万円
血友病治療・病態解析学講座	
寄附者	バクスアルタ株式会社
設置目的	血友病治療及び病態解析
設置期間	平成 27 年度～ 29 年度（3 年間）
寄附総額	3000 万円
手の外科講座	
寄附者	社会医療法人 医真会 医真会八尾総合病院
設置目的	手及び上肢に生じる疾患の病因や病態を解明し、手外科に関する最新の治療法を開発し臨床応用
設置期間	平成 27 年 7 月 1 日～平成 31 年 6 月 30 日（4 年間）
寄附総額	6000 万円

## 12. 地域医療学講座の設置

- 奈良県より補助金を受け設置
- 設置目的：地域医療に関する教育研究を通じて、地域医療の充実を図り、医師の適正配置に資する。
- 設置期間：平成 22 年度～ 33 年度（12 年間）

## 13. 糖尿病学講座の設置

- 奈良県より補助金を受け設置
- 設置目的：奈良県の糖尿病診療の質の向上に資するとともに、糖尿病に関する教育・研究を推進する。
- 設置期間：平成 25 年度～ 30 年度（6 年間）

## 14. 国際交流協定大学・病院

チェンマイ大学（タイ王国）	
協定締結年月	平成8年8月
協定目的	学術及び教育分野における研究者や学生の交流等を目的として協定を締結。
福建医科大学（中華人民共和国）	
協定締結年月	平成16年12月
協定目的	（上記協定目的と同じ）
オックスフォード大学（イギリス）	
協定締結年月	平成20年4月
協定目的	（上記協定目的と同じ）
ルール大学（ドイツ）	
協定締結年月	平成22年4月
協定目的	（上記協定目的と同じ）
バックマイ病院（ベトナム）	
協定締結年月	平成28年4月
協定目的	学術、教育及び医療分野における医師、研究者や学生の交流等を目的として協定を締結。

## 15. 国内協定大学

同志社女子大学	
協定締結年月	平成19年6月
協定目的	教育・研究活動全般における交流・連携を推進し、相互の教育・研究の一層の進展と地域社会の発展に寄与することを目的とする。
早稲田大学	
協定締結年月	平成20年12月
協定目的	両大学が連携協力して教育研究活動の一層の充実と質の向上を図ることによって、学術の発展と有為な人材の育成に寄与することを目的とする。
奈良先端科学技術大学院大学	
協定締結年月	平成21年3月
協定目的	医工学融合分野等における相互の学術交流を通じて、教育・研究・医療のレベルを一層高めることにより、研究開発の推進及び人材の育成を図り、地域社会の発展に寄与することを目的とする。
京都府立医科大学、和歌山県立医科大学、大阪市立大学医学部（関西公立医科大学・医学部連合）	
協定締結年月	平成26年9月
協定目的	教育・学術研究、地域貢献、国際貢献等の分野で相互に連携・協力して、地域社会の発展と人類の福祉に寄与することを目的とする。
京都府立医科大学、兵庫医科大学、大阪市立大学医学部、和歌山県立医科大学、大阪医科大学、関西医科大学、近畿大学医学部（関西公立私立医科大学・医学部連合）	
協定締結年月	平成27年11月
協定目的	（上記協定目的と同じ）

## 16. 地方公共団体との協定

明日香村	
協定締結年月	平成 24 年 7 月
協定目的	予防医学及び健康づくりの分野で連携することで、明日香村民の健康寿命の延伸、慢性疾患の減少及び医療費削減等を図り、医学・看護学の発展と健やかに安心して暮らせる村づくりを推進する。
橿原市	
協定締結年月	平成 27 年 6 月
協定目的	橿原市と公立大学法人奈良県立医科大学が、医科大学周辺地区を中心としたまちづくりや健康づくりなど多岐にわたる分野において、それぞれが保有する知的・人的及び物的資源を活用することにより、地域社会の総合的な発展を図る。

## 17. 企業等との協定

株式会社タカトリ	
協定締結年月	平成 25 年 6 月
協定目的	相互の資源（人的・物的資源、知的財産等）を出し合い、新たなイノベーションの創出に取り組み、学術及び産業の振興と地域の発展に寄与することを目的とする。
公益社団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会	
協定締結年月	平成 26 年 10 月
協定目的	2020 年に開催する東京オリンピック・パラリンピック競技大会の成功に向け、大学と組織委員会がそれぞれの資源を活用し、オリンピック教育の推進や大会機運の醸成等、大会に向けた取組を進めるため、相互に連携・協力体制を構築することを目的とする。

## 18. 公的研究機関との協定

国立研究開発法人産業技術総合研究所	
協定締結年月	平成 26 年 10 月
協定目的	相互に協力可能な全ての分野において、それぞれの研究開発、人材育成などの具体的な連携・協力を、互恵の精神に基づき効果的に推進することにより、わが国の科学技術及び産業技術の振興と教育・研究の発展に寄与することを目的とする。

## 19. 公開講座「くらしと医学」開催状況

年度(回数)	演 題	演 者	会 場	参加人数
平成28年度 後期 (第38回)	糖尿病の治療法について 第1部 基調講演 糖尿病をよく知ろうー聞く、見る、動くー 第2部 パネルディスカッション	糖尿病学講座 教授 石井 均 コーディネーター 糖尿病学講座 教授 石井 均 パネラー 管理栄養士 山口 千影 理学療法士 田中 秀和 薬剤師 浅田 香織	奈良県文化会館国際ホール	330人
	食生活と認知症予防との関係について 抗がん剤によるがん化学療法法の進歩～その効果を十分に引き出すために～ 関節の痛みを和らげる	老年看護学 准教授 澤見 一枝 腫瘍センター センター長 神野 正敏 人工関節・骨軟骨再生医学 教授 川手 健次	橿原文化会館大ホール	450人
平成27年度 後期 (第36回)	「目はどうして動くのか」ー目を動かすメカニズムについてー 大腸がん検診を毎年受けましょう 奈良県立医科大学の“新生児医療のあゆみ”	第一生理学 教授 齋藤 康彦 消化器・総合外科学 教授 中島 祥介 総合周産期母子医療センター 教授 高橋 幸博	奈良県文化会館国際ホール	280人
	「食品の安全とは何か」ー食品のリスクについて考えるー 大切な人を脳卒中から守るために「予防・早期発見のポイントから最新治療まで」 住宅で暮らす認知症高齢者のための住環境への工夫と配慮	健康政策医学 教授 今村 知明 脳神経外科学 講師 弘中 康雄 老年看護学 教授 水主 千鶴子	橿原文化会館大ホール	410人
平成26年度 後期 (第34回)	寄生虫今昔物語 最先端の放射線治療でがんを切らずに済ませよう みんなを支える子育て、孫育て	病原体・感染防御医学 教授 吉川 正英 放射線腫瘍医学 教授 長谷川 正俊 母性看護学 教授 脇田 満里子	奈良県文化会館国際ホール	310人
	細胞の不思議なチカラと再生医療 元気な高齢者のひけつを目から科学する いたみを伴う皮膚の病気～帯状疱疹(たいじょうほうしん)～	第二生理学 教授 堀江 恭二 眼科学 教授 緒方 奈保子 皮膚科学 教授 浅田 秀夫	橿原文化会館大ホール	500人
平成25年度 後期 (第32回)	がんの病理診断と治療への関わり 献血された血液による輸血医療の実際 どうして聞かれない? どうしたら聞かえる? ～聞かえるための奈良大勢の新規と補綴器・スマートフォンへの応用～	病理病態学 教授 小西 登 輸血部 教授 藤村 吉博 耳鼻咽喉・頭頸部外科学 教授 細井 裕司	なら100年会館大ホール	560人
	認知症の人のために家族ができること 肝臓病は隠れている～肝臓を守るために気をつけたいこと～ 健康長寿のためのバクテリアとの付き合い方	精神看護学 准教授 上平 悦子 第三内科学 教授 福井 博 細菌学 教授 喜多 英二	橿原文化会館大ホール	600人
平成24年度 後期 (第30回)	地域の“ちから”の発見～コミュニケーション・レジリエンスとは～ 食事とがん～大腸がんの話～ 防ぎたいうつ病、認知症	公衆衛生看護学 講師 入江 安子 分子病理学 教授 國安 弘基 精神医学 教授 岸本 年史	なら100年会館大ホール	650人
	寝たきりにならないために ～整形外科からのアプローチ～ 健康・長寿の秘訣は腎臓にあり ～健康に生きる方法を伝授します～ こどもの健康を守るために	整形外科学 教授 田中 康仁 臨床研修センター 准教授 赤井 靖宏 小児科学 教授 嶋 緑倫	橿原文化会館大ホール	700人

## 第4章 附属図書館

### 1. 蔵書

29.5.1 現在 (冊)

区分	和書	洋書	計	平成28年度 受入雑誌種類数
一般教養図書	22,292	7,998	30,290	90
医学専門図書	60,878	54,856	115,734	673
計	83,170	62,854	146,024	763

### 2. 利用者数 (平成28年度)

区分	学生	教職員	一般者	計
館外帯出人員	4,468 人	1,473 人	26 人	5,967 人
館外帯出冊数	8,579 冊	3,529 冊	56 冊	12,164 冊

### 3. 文献複写 (平成28年度)

文献複写件数	4,884 件
文献複写枚数	17,213 枚
国内外の他大学などに文献複写を依頼した件数	
国内医学図書館	1,238 件
国外医学図書館	14 件

### 4. 情報提供サービス (平成28年度)

館内パソコン利用 (情報検索・文書作成等)	12,798 件
事項調査・利用指導	488 件
文献所在調査	1,310 件

### 5. 電子ジャーナル稼働システム・誌数 (29.5.1 現在)

Springer Nature	1,617 誌
OVID (LWW)	58 誌
Oxford University Press	139 誌
Proquest	2,041 誌
Science Direct (Elsevier)	64 誌
Wiley Online Library	816 誌
メディカルオンライン (国内雑誌)	1,256 誌
Medical Finder (国内雑誌)	64 誌
その他・電子ブック	616 誌 ・ 7,757 点
合計 電子ジャーナル・電子ブック	6,671 誌 ・ 7,757 点

## 第5章 先端医学研究機構

平成16年度から大学における基礎研究の成果を臨床応用することによって、地域社会への貢献を図るために、従来の「総合研究施設部」を吸収する形で「先端医学研究機構」が設置された。

### 1. 研究単位

- (1) 医療情報学分野 平成17年1月1日開設
- (2) 生命システム医科学分野脳神経システム医科学 平成18年5月1日開設

### 2. 施設部（共同利用施設）

#### (1) 動物実験施設

平成28年度動物実験施設利用者数（延べ） 12,531人（実験申請件数 319件）

動物実験用飼育動物数 29.5.1現在

動物種	飼育数	動物種	飼育数
ラット	453 匹	ネコ	0 匹
マウス	5,494 匹	ブタ	0 匹
ハムスター	0 匹	雑犬	0 匹
砂ネズミ	0 匹	ビーグル犬	9 匹
ウサギ	35 羽	サル	11 頭
モルモット	0 匹	HBD	0 匹
ヌードマウス	217 匹	合計	6,233
ヌードラット	14 匹		

#### (2) 大学共同研究施設

#### (3) 組換えDNA実験施設

組換えDNA実験件数 124件（承認71・届出53）（平成29年5月1日現在）

実験実施従事者数 327人（平成29年5月1日現在）

#### (4) ラジオアイソトープ（RI）実験施設

○業務従事者登録者数 325人（平成29年5月1日現在）

○平成28年度利用者数（延べ）

5階RI実験室 14,419人 4階DNA・RI実験室 13,851人

○平成28年度RI購入件数 0本

## 核種別購入量

(単位：MBq)

	5 階 RI 実験室	4 階 DNA・RI 実験室
$^3\text{H}$	—	—
$^{125}\text{I}$	—	—
$^{14}\text{C}$	—	—
$^{32}\text{P}$	—	—
$^{35}\text{S}$	—	—
$^{51}\text{Cr}$	—	—
$^{33}\text{P}$	—	—
$^{57}\text{CO}$	—	—
$^{45}\text{Ca}$	—	—
$^{22}\text{Na}$	—	—
$^{86}\text{Rb}$	—	—

平成 28 年度購入実績なし

## 3. 各施設実験登録者数

29. 5. 1 現在 (単位：人)

区分	施設別	動物実験	組換え DNA 実験	ラジオアイソトープ実験
化学		7	2	1
生物学		3	6	3
保健体育		0	0	0
解剖学第一		10	5	7
解剖学第二		6	7	7
生理学第一		5	4	5
生理学第二		11	11	8
生化学		5	6	5
分子病理学		10	7	13
病原体・感染防御医学		1	3	2
微生物感染症学		6	10	7
免疫学		13	9	7
薬理学		3	4	5
疫学・予防医学		1	2	0
公衆衛生学		3	6	4
法医学		6	8	6
内科学第一		15	14	16
内科学第二		8	4	1
内科学第三		25	21	16
神経内科学		1	2	1
消化器・総合外科学		20	18	15
脳神経外科学		18	7	8
胸部・心臓血管外科学		4	2	4
整形外科		32	10	22
産婦人科学		9	6	5
眼科学		13	9	3
小児科学		15	15	14
精神医学		17	17	16
皮膚科学		8	7	7

施設別 区分	動物実験	組換え DNA 実験	ラジオアイソトープ実験
泌尿器科学	16	15	16
耳鼻咽喉・頭頸部外科学	10	7	5
放射線医学	11	8	10
放射線腫瘍医学	5	6	6
麻酔科学	13	3	6
総合医療学	2	3	3
口腔外科学	20	11	10
救急医学	3	1	2
病理診断学	6	6	4
中央臨床検査部	0	4	1
輸血部	7	6	13
集中治療部	0	0	0
中央放射線部	0	2	1
中央内視鏡部	1	2	1
感染症センター	1	0	0
腫瘍センター	0	0	0
総合周産期母子医療センター	2	1	3
リウマチセンター	0	3	3
玉井進記念四肢外傷センター	2	0	0
薬剤部	0	0	0
臨床研修センター	0	0	0
動物実験施設	1	1	1
組換え DNA 実験施設	2	4	2
ラジオアイソトープ実験施設	1	2	7
生命システム医科学分野脳神経システム医科学	9	7	8
血圧制御学	1	1	1
人工関節・骨軟骨再生医学	2	1	2
スポーツ医学	1	0	0
教育開発センター	6	5	8
地域医療学	0	1	0
形成外科センター	4	0	0
女性研究者支援センター	2	1	1
看護学科人間発達学	0	0	0
看護学科臨床病態医学	1	1	0
医療安全推進室	1	0	0
未来基礎医学	3	3	3
総合画像診断センター	1	0	0
手の外科講座	1	0	0
合計	410	327	325

注：動物実験の登録については、動物実験計画が継続・終了の状態を問わず、動物実験にかかる教育訓練受講済者数を登録数としてカウント。

## 第6章 附属病院

### ◎理念

(平成29年4月4日制定)

患者と心が通い合う人間味あふれる医療人を育成し、地域との緊密な連携のもとで奈良県民を守る最終ディフェンスラインとして、安全で安心できる最善の医療を提供します。

### ◎方針

#### 1 奈良県民を守る「最終ディフェンスライン」の実践

奈良県内唯一の特定機能病院として高度医療・先端医療を推進します。

また高度救命救急センターに加え、ER救急の整備等により救急医療体制を強化するとともに、奈良県基幹災害拠点病院として、奈良県民を守り地域の安心の確保に貢献します。

#### 2 奈良県内基幹病院としての機能の充実

5疾病(がん・脳卒中・急性心筋梗塞・糖尿病・精神疾患)をはじめとするあらゆる疾患に着実に対応するとともに、患者安全の取組を推進し、奈良県内基幹病院としての役割を果たしていきます。

#### 3 地域医療機関との機能分担、緊密連携の推進

地域医療機関との適切な機能分担と緊密な連携を推進し、地域医療を支えます。

#### 4 各領域の担い手となる医療人の育成

附属病院における卒後教育を通じて、超高齢社会に対応する地域包括ケアシステムをはじめ各領域の担い手となる患者と心が通い合う医療人を育成し、地域医療の向上に貢献します。

### ◎行動指針

- 病状や治療方針を分かりやすく説明し、安全で質の高い医療を提供します。
- 高度で先進的な医療を提供します。
- 医の倫理にしたがい、患者さんの意思と権利を尊重し、心の通い合う医療を提供します。
- 県における基幹病院として、地域の医療機関との連携を図り地域医療に貢献します。
- 臨床教育を充実し、人間味豊かで県民から信頼される優秀な医療人を育成します。

## 1. 診療体制

### (1) 科別開設許可病床数(医療法第7条第2項)

29.5.1 現在

注:( )は外数

種 別	一 般	感 染	精 神	計
科 別				
循環器・腎臓・代謝内科	60			60
呼吸器・アレルギー・血液内科	60			60
感染制御内科	0	9		9
消化器・内分泌代謝内科	60			60
神経内科	35			35
消化器外科・小児外科・乳腺外科	67			67
脳神経外科	55			55
心臓血管外科・呼吸器外科	44			44
整形外科	64			64
歯科口腔外科	20			20
産婦人科	74			74
眼科	40			40
小児科	34			34
精神科			108	108
皮膚科	15			15
泌尿器科	45			45
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	35			35
放射線科(画像診断・IVR)	15			15
放射線治療・核医学科	15			15
麻酔科	6			6
救急科	40			40
総合診療科	10			10
集中治療部	14			14
総合周産期母子医療センター(NICU)	21			21
総合周産期母子医療センター(GCU)	12			12
総合周産期母子医療センター(MFICU)	6			6
その他	28			28
計	875	9	108	992

## (2) 外来診療室数

各年度5月1日現在

	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29
循環器・腎臓・代謝内科	6	6	6	6	6
呼吸器・アレルギー・血液内科	6	6	6	6	6
消化器・内分泌代謝内科	6	6	6	6	6
感染制御内科	3	3	3	3	3
神経内科	4	4	4	4	4
消化器外科・小児外科・乳腺外科	7	7	6	消外4・乳2	消外4・乳2
脳神経外科	3	3	3	3	3
心臓血管外科・呼吸器外科	3	3	3	3	3
整形外科／四肢外傷センター	6	6	6	6	6
歯科口腔外科	2	2	2	2	2
産婦人科	4	4	4	4	4
眼科	5	5	6	6	6
小児科	3	3	3	3	3
精神科	8	8	8	8	8
皮膚科	3	3	3	3	3
泌尿器科	3	3	3	3	3
耳鼻咽喉・頭頸部外科／めまいセンター	6	6	6	6	6
放射線科（画像診断・IVR）	3	3	3	3	3
放射線治療・核医学科	3	4	4	4	4
総合診療科	3	3	3	8	8
形成外科	1	1	1	1	1
化学療法外来	1	2	2	2	2
緩和ケア外来	1	2	2	2	2
周術期管理センター	4	4	1	1	6
ペインセンター	4	4	5	5	5
リウマチセンター	1	1	1	1	2
糖尿病センター	2	2	1	2	2
その他					4
計	101	104	101	107	117

注：平成 22 年 4 月 1 日から消化器・一般外科、小児外科を消化器外科・小児外科・乳腺外科に、耳鼻咽喉科を耳鼻咽喉科・甲状腺外科に、放射線科を放射線科（画像診断・IVR）に変更。

平成 23 年 4 月 1 日ペインセンターを設置。麻酔・ペインクリニック科を麻酔科に変更。

平成 24 年 4 月 1 日形成外科センターを設置。皮膚科、形成外科を皮膚科に変更。

平成 24 年 10 月 1 日から呼吸器・血液内科を呼吸器・アレルギー・血液内科に変更。

平成 26 年 12 月 1 日から形成外科センターを形成外科に変更。麻酔科を周術期管理センターに変更。

## 2. 患者統計

### (1) 入院・外来患者数

#### (ア) 入院患者数（年度別）

年度	区分	一般病棟																精神科 病棟											
		循環器・呼吸器・腎臓・代謝内科	アレルギー・感染症内科	消化器・内分泌・代謝内科	神経内科	消化器・小腸科・乳腺科	脳神経外科	心臓血管外科・呼吸器外科	整形外科	歯科口腔外科	産婦人科 産科 婦人科	小児科	総合周産期母子医療センター NICU MFCU		眼科	耳鼻咽喉頭頸部外科	皮膚科	泌尿器科	放射線科 (画像診断・IR)	放射線治療・核医学科	麻酔科	救急科	総合診療科	形成外科	計				
平成24	入院患者延数	21,964	22,209	3,500	18,307	9,895	20,183	19,933	11,360	18,082	5,574	12,489 (580)	10,954	8,486	5,400	3,289	1,352	7,658	9,288	3,144	8,178	4,809	2,707	919	12,088	1,589	956	29,744	274,057
	一日平均入院患者数	60	61	10	50	27	55	55	31	50	15	34 (2)	30	23	15	9	4	21	25	9	22	13	7	3	33	4	3	81	751
平成25	入院患者延数	21,920	22,045	3,508	18,585	10,239	19,312	19,521	12,231	18,302	6,043	12,451 (805)	10,913	9,797	5,413	3,145	1,258	6,883	9,245	2,290	8,183	4,028	2,368	957	11,846	2,465	1,932	30,300	275,180
	一日平均入院患者数	60	60	10	51	28	53	53	34	50	17	34 (2)	30	27	15	9	3	19	25	6	22	11	6	3	32	7	5	83	754
平成26	入院患者延数	22,098	23,127	3,318	19,832	10,745	19,832	20,490	14,277	19,806	6,553	12,403 (850)	11,340	8,768	5,348	3,560	946	7,206	9,545	2,852	9,190	5,208	2,506	1,187	12,052	3,556	2,321	29,572	287,638
	一日平均入院患者数	61	63	9	54	29	54	56	39	54	18	34 (2)	31	24	15	10	3	20	26	8	25	14	7	3	33	10	6	81	788
平成27	入院患者延数	22,464	23,096	3,563	21,015	11,085	21,764	20,308	11,416	19,835	6,630	12,418 (882)	11,437	8,426	5,425	3,413	1,023	6,830	10,708	3,129	8,795	5,777	1,721	1,115	11,845	5,070	1,909	29,979	290,196
	一日平均入院患者数	61	63	10	57	30	59	55	31	54	18	34 (2)	31	23	15	9	3	19	29	9	24	16	5	3	32	14	5	82	793
平成28	入院患者延数	22,486	23,427	2,931	20,168	11,340	21,726	20,847	7,952	21,135	6,821	10,439 (944)	10,848	8,138	6,262	5,469	1,132	7,312	10,617	2,891	7,792	5,797	1,784	1,156	11,890	4,313	1,893	31,365	291,223
	一日平均入院患者数	62	64	8	55	31	60	57	22	58	19	29 (3)	30	22	17	15	3	20	29	8	21	16	5	3	33	12	5	86	798

注：平成24年4月1日から皮膚科、形成外科を皮膚科と形成外科センターに変更。  
 平成24年10月1日から呼吸器・血液内科を呼吸器・アレルギー・血液内科に変更。  
 平成26年12月3日から形成外科センターを形成外科に変更。  
 平成27年10月1日から心臓血管外科・呼吸器外科を心臓血管外科と呼吸器外科に変更。  
 平成28年5月18日から耳鼻咽喉科・甲状腺外科を、耳鼻咽喉科・頭頸部外科に変更。

(イ) 新入退院患者数・平均在院日数（年度別）

年 度	区 分	一 般 病																棟				計							
		循環器・呼吸器・アレルギー・胃腸・代謝内科	呼吸器・アレルギー・血液科	消化器・内分泌・代謝内科	神経内科	消化器外科・小腸外科・乳腺科	脱神経外科	心臓血管外科・呼吸器外科	整形外科	歯科口腔外科	産婦人科 産科 (分娩・手術)	小児科	NICU	GCU	MFCU	眼科	耳鼻咽喉・頭頸部外科	皮膚科	泌尿器科	放射線科 (画像診断・IR)	放射線治療・核医学科		麻酔科	救急科	総合診療科	形成外科	精神科 病棟		
平成24	新入院	1,413	804	135	974	391	1,300	826	419	854	223	1,247 (93)	1,009	532	203	0	180	1,091	610	235	882	392	80	111	672	63	74	410	15,130
	退院	1,413	826	141	965	385	1,303	851	437	852	216	1,384 (96)	997	562	46	134	43	1,104	609	247	877	389	81	107	600	58	75	430	15,132
	平均 在院日数	11.6	24.6	16.7	17.2	23.4	12.5	14.5	9.7	19.2	22.3	8.2 (4.3)	9.7	12.6	22.3	17.7	6.5	5.9	13.5	11.6	7.6	11.0	30.9	7.4	11.5	20.6	11.1	62.2	14.3
平成25	新入院	1,519	870	120	1,088	410	1,278	852	426	867	232	1,331 (125)	1,069	533	221	0	133	1,021	592	127	872	375	65	110	653	128	186	366	15,444
	退院	1,511	879	120	1,093	402	1,291	866	436	866	235	1,448 (133)	1,051	543	22	196	21	1,022	587	128	875	375	65	108	616	106	180	376	15,418
	平均 在院日数	10.6	23.0	18.3	15.5	22.6	12.5	13.4	10.6	19.3	21.9	8.0 (4.7)	9.0	15.1	21.2	13.1	7.8	5.7	13.7	16.0	7.7	9.4	33.6	7.8	11.1	16.5	9.1	73.6	14.1
平成26	新入院	1,640	939	171	1,325	441	1,289	1,015	518	927	247	1,366 (132)	1,062	543	162	0	123	1,548	710	161	960	472	67	125	779	164	203	381	17,338
	退院	1,616	977	169	1,319	432	1,293	1,026	548	924	245	1,436 (140)	1,064	552	28	146	30	1,535	703	151	944	460	65	129	709	156	209	407	17,273
	平均 在院日数	10.1	22.4	13.4	13.4	21.8	13.7	12.1	10.6	19.2	21.1	7.4 (4.5)	9.8	13.2	26.1	20.1	6.0	6.9	11.8	15.9	8.1	10.0	34.4	8.0	9.7	17.1	9.9	67.2	13.9
平成27	新入院	1,719	952	174	1,604	474	1,433	1,066	539	974	278	1,363 (141)	1,079	534	146	0	102	1,631	796	151	984	498	45	157	787	244	178	362	18,270
	退院	1,718	992	181	1,581	479	1,442	1,092	545	965	277	1,438 (151)	1,065	546	18	126	28	1,615	782	165	980	505	49	155	705	224	169	371	18,213
	平均 在院日数	9.7	22.3	14.7	11.7	20.1	13.2	11.3	8.6	18.1	19.2	7.2 (4.3)	10.0	13.8	33.8	23.7	7.1	6.6	11.3	16.7	7.4	10.3	32.5	6.1	8.7	17.0	9.7	75.6	13.3
平成28	新入院	1,755	1,018	177	1,604	467	1,542	1,067	287	1,072	291	1,129 (129)	1,043	638	186	95	149	1,746	752	177	910	530	55	172	853	227	204	380	18,806
	退院	1,753	1,033	167	1,613	466	1,558	1,111	292	1,091	291	1,210 (173)	1,039	625	47	236	55	1,752	766	181	919	524	48	173	761	210	198	380	18,785
	平均 在院日数	9.4	21.5	11.8	11.2	20.6	12.4	10.6	11.6	17.2	19.0	7.0 (4.2)	9.5	11.0	24.9	19.6	6.0	7.1	11.7	13.3	7.4	9.4	29.4	5.6	8.5	16.2	8.1	75.5	12.8

注：平成24年4月1日から皮膚科、形成外科を皮膚科と形成外科センターに変更。  
 平成24年10月1日から呼吸器・血液内科を呼吸器・アレルギー・血液内科に変更。  
 平成26年12月3日から形成外科センターを形成外科に変更。  
 平成27年10月1日から心臓血管外科・呼吸器外科を心臓血管外科と呼吸器外科に変更。  
 平成28年5月18日から耳鼻咽喉科・甲状腺外科を、耳鼻咽喉・頭頸部外科に変更。

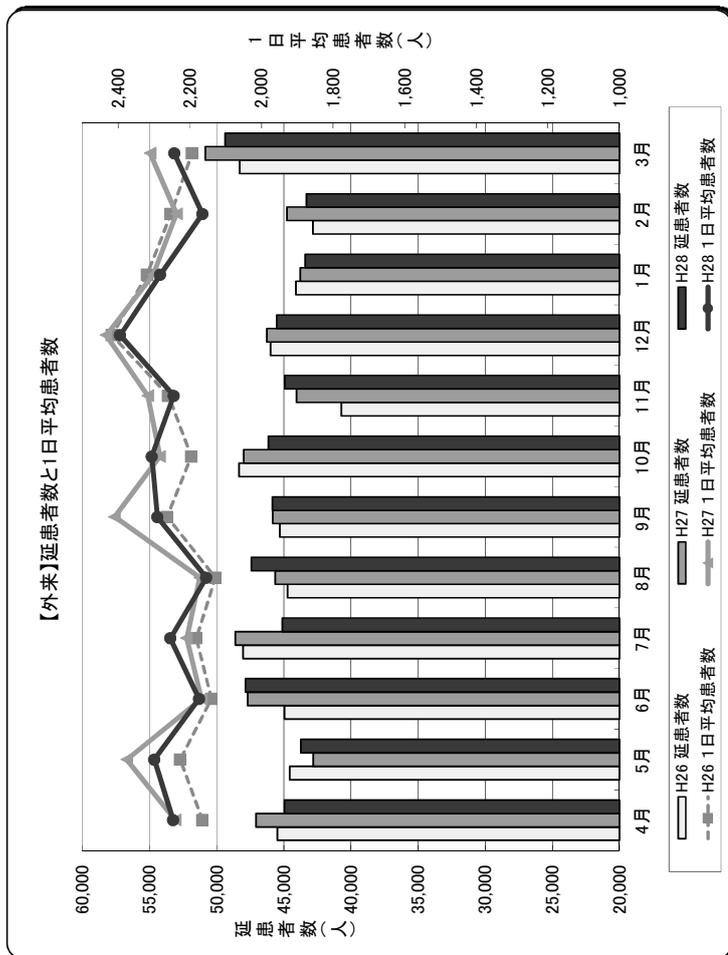
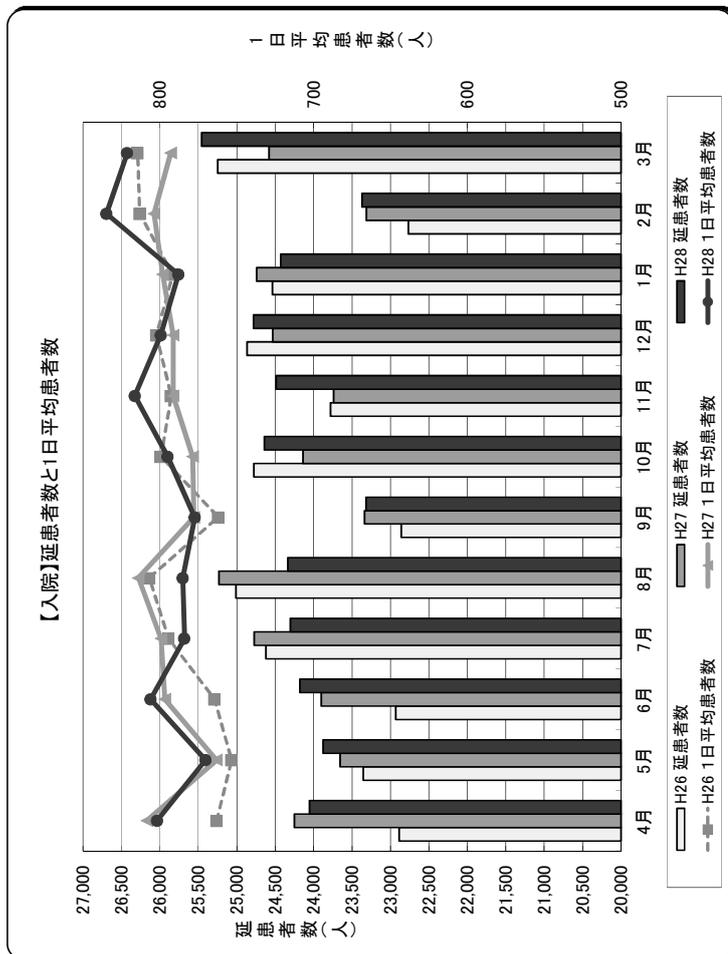
(ウ) 外来患者数 (年度別)

年 度	区 分	循環器・呼吸器・腎臓・アトピー・アレルギー内科	感染症内科	消化器・内分泌・代謝内科	神経内科	消化器・小腸科・乳腺科	脳神経外科	心臓血管外科・呼吸器外科		整形外科	歯科口腔外科	産婦人科	小児科	眼科	耳鼻咽喉・頭頸部外科	皮膚科	泌尿器科	精神科	放射線科 (画像診断・MRI)	放射線治療・核医学科	麻酔科	救急科	総合診療科	形成外科	専門外来等	リハビリテーション部	計
								心臓血管外科	呼吸器外科																		
平成24	外来患者延数	50,149	36,461	6,574	38,990	16,668	31,405	16,231	7,850	27,754	25,416	33,461	12,875	29,781	23,200	24,800	23,676	53,864	5,831 (113,297)	15,378	11,108	962	8,822	3,670	17,932	(47,030)	522,858 (683,185)
	一日平均外来患者数	205	149	27	159	68	128	66	32	113	104	137	53	122	95	101	97	220	24 (462)	63	45	3	36	15	73	(192)	2,133 (2,787)
平成25	外来患者延数	50,252	37,968	6,203	38,221	16,331	31,070	16,714	7,602	28,813	26,685	35,587	13,754	26,543	22,854	24,968	24,149	54,863	5,378 (115,625)	12,162	10,451	1,026	9,199	4,577	20,293	(56,876)	525,663 (698,164)
	一日平均外来患者数	206	156	25	157	67	127	69	31	118	109	146	56	109	94	102	99	225	22 (474)	50	43	3	38	19	83	(233)	2,153 (2,860)
平成26	外来患者延数	51,971	39,706	6,884	39,961	16,352	31,438	17,634	7,793	27,348	26,310	36,593	14,588	27,933	23,513	25,451	25,144	56,768	5,280 (118,835)	15,351	9,910	1,152	8,906	4,454	22,907	(67,404)	543,347 (729,586)
	一日平均外来患者数	213	163	28	164	67	129	72	32	112	108	150	60	114	96	104	103	233	22 (487)	63	41	3	37	18	94	(276)	2,225 (2,980)
平成27	外来患者延数	51,711	40,633	6,744	42,926	15,512	31,467	19,126	7,743	27,465	27,501	37,495	14,699	28,622	24,660	25,391	26,014	57,536	5,287 (121,957)	13,324	10,895	1,078	9,777	4,649	25,188	(75,454)	555,443 (752,854)
	一日平均外来患者数	213	167	28	177	64	129	79	32	113	113	154	60	118	101	104	107	237	22 (502)	55	45	3	40	19	104	(311)	2,284 (3,097)
平成28	外来患者延数	51,283	40,486	5,860	41,643	15,007	30,449	19,535	4,567	27,221	27,270	36,761	15,123	28,507	23,162	23,575	25,075	57,073	4,857 (125,319)	12,691	11,628	1,265	9,900	5,088	26,416	(91,388)	547,678 (764,385)
	一日平均外来患者数	211	167	24	171	62	125	80	19	112	112	151	62	117	95	97	103	235	20 (516)	52	48	3	41	21	109	(376)	2,252 (3,144)

注：診療科以外の各専門外来等の受診患者合計数を「専門外来等」欄に記載。  
 平成24年4月1日から皮膚科、形成外科を皮膚科と形成外科センターに変更。  
 平成24年10月1日から呼吸器・血液内科を呼吸器・アレルギ・血液内科に変更。  
 平成26年12月3日から形成外科センターを形成外科に変更。  
 平成27年10月1日から心臓血管外科・呼吸器外科を心臓血管外科と呼吸器外科に変更。  
 平成28年5月18日から耳鼻咽喉科・甲状腺外科を耳鼻咽喉・頭頸部外科に変更。

(五) 入院・外来患者数の推移

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度合計
入院延患者数	22,889	23,353	22,931	24,622	25,012	22,861	24,777	23,779	24,866	24,537	22,765	25,246	287,638
入院患者数	24,252	23,656	23,901	24,772	25,233	23,337	24,137	23,738	24,533	24,743	23,312	24,582	290,196
平成26年度	24,053	23,876	24,178	24,303	24,336	23,316	24,640	24,487	24,780	24,426	23,372	25,456	291,223
平成27年度	763	753	764	794	807	762	799	793	802	792	813	814	788
平成28年度	808	763	797	799	814	778	779	791	791	798	804	793	793
1日平均患者数	802	770	806	784	785	777	795	816	799	788	835	821	798
外来延患者数	45,478	44,573	44,957	48,042	44,725	45,295	48,335	40,715	45,988	44,103	42,836	48,300	543,347
平成26年度	47,086	42,812	47,703	48,623	45,641	45,824	48,002	44,065	46,272	43,774	44,780	50,861	555,443
平成27年度	44,957	43,727	47,859	45,130	47,419	45,847	46,163	44,936	45,536	43,409	43,321	49,374	547,678
平成28年度	2,164	2,227	2,140	2,182	2,129	2,264	2,196	2,260	2,418	2,319	2,253	2,194	2,225
1日平均患者数	2,241	2,376	2,167	2,209	2,172	2,410	2,284	2,318	2,434	2,302	2,237	2,310	2,284
平成28年度	2,246	2,299	2,174	2,254	2,154	2,290	2,306	2,245	2,395	2,282	2,165	2,243	2,252



(2) 中央診療施設稼働状況

(ア) 中央臨床検査部検査件数(年度別)

検査項目	平成 24		平成 25		平成 26		平成 27		平成 28	
	件数	点数								
血液	1,484,046	19,064,289	1,645,100	22,431,438	1,710,867	22,013,327	1,715,699	22,953,285	1,730,674	27,055,277
生化学	4,099,972	55,804,525	4,319,562	59,225,602	4,355,954	62,752,744	4,489,390	64,510,962	4,510,144	65,012,088
微生物	64,066	7,416,648	62,500	7,488,969	62,245	8,436,927	59,551	8,418,016	59,877	9,021,726
免疫	80,951	11,278,453	100,327	12,044,929	115,248	12,855,845	116,493	13,305,945	121,390	14,560,033
生体機能	59,137	14,105,595	60,323	15,722,375	63,832	16,814,085	70,344	17,215,975	72,379	18,149,115
緊急検査	1,403,347	11,135,217	1,466,965	11,876,927	1,531,472	12,462,759	1,582,272	13,374,685	1,572,067	13,656,208
外注分	174,149	32,511,165	166,900	32,995,609	148,787	28,244,512	147,348	28,471,916	133,125	24,024,377
集中治療	120,309	4,852,913	123,930	4,936,944	134,715	5,392,546	133,285	5,366,176	128,009	5,585,748
計	7,485,977	156,168,805	7,945,607	166,722,793	8,123,120	168,972,745	8,314,382	173,616,960	8,327,665	177,064,572

注：微生物検査に職員細菌検査も含む

## (イ) 輸血部関係 (年度別)

## 1. 検査件数

検査項目	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28
血液型 (件)	12,063	12,457	12,903	13,615	13,361
赤血球不規則抗体 (件)	11,392	11,296	11,946	12,626	12,435
交差試験 (本)	6,424	7,228	7,764	7,685	5,992
抗血小板抗体 (件)	50	42	46	24	18

## 2. 採 血

	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28
血小板採取 (件)	16	26	31	20	16
幹細胞採取 (件)	10	29	32	12	7
顆粒球採取 (件)	6	0	1	0	0
骨髓血 (移植用) 採取 (件)	2	2	4	2	3
自己血採取					
200ml (本)	64	89	86	64	50
400ml (本)	496	549	555	478	350

## 3. 輸 血

	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28
日赤・赤血球製剤					
200ml 由来製剤 (本)	749	478	273	192	197
400ml 由来製剤 (本)	5,073	5,133	5,720	5,968	5,653
日赤・新鮮凍結血漿製剤					
200ml 由来製剤 (本)	577	174	264	302	314
400ml 由来製剤 (本)	3,877	3,622	4,876	4,374	2,829
450ml (本)	20	0	0	134	141
日赤・血小板製剤 (単位)	13,670	11,805	12,805	12,620	14,290
自己血輸血 (単位)	752	910	844	738	507

## 4. 血漿分画製剤

	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28
アルブミン製剤					
5% 製剤 (g)	32,338	31,175	32,018	25,215	24,190
20% 製剤 (g)	30,470	27,350	36,460	33,586	29,358
25% 製剤 (g)	138	413	400	213	150
第Ⅷ因子製剤					
人由来 (単位)	2,063,000	1,952,000	2,185,000	1,406,000	2,105,000
遺伝子組換え (単位)	7,874,750	7,829,500	9,481,250	9,773,000	13,723,750
第Ⅸ因子製剤					
人由来 (単位)	573,400	764,800	536,600	331,200	178,000
遺伝子組換え (単位)	895,000	1,063,500	978,500	1,393,000	1,485,000
バイパス製剤					
FEIBA (単位)	714,000	385,000	797,500	477,000	834,000
Ⅶ a 製剤 (mg)	1,917	2,167	1,931	1,082	306
第Ⅹ因子製剤					
人由来 (ml)	1,904	1,680	912	1,344	1,556
AT 製剤					
人由来 (単位)	874,000	790,500	675,500	754,500	471,500
TM 製剤					
遺伝子組換え (単位)	22,502,400	14,374,400	11,776,000	10,636,800	11,238,400
接着剤					
シート用 (箱)	247	246	244	240	244
液状用 (ml)	2,735	2,495	3,116	2,045	2,927
免疫グロブリン製剤					
静注用 (g)	9,401	10,380	14,751	9,791	11,120
筋注用 (単位)	5,000	9,200	2,500	9,500	4,000
ハプトグロビン製剤 (単位)	414,000	354,000	348,000	282,000	318,000
IF 製剤 (箱)	730	655	407	4	70
抗悪性腫瘍剤 (mg)	4,300	3,600	36,600	152,700	174,300
その他 (箱)	70	28	52	262	213

## (ウ) 中央手術部手術件数 (年度別)

(件)

科 別		年 度				
		平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28
循環器・腎臓・代謝内科		71	81	89	83	104
呼吸器・アレルギー・血液内科		1	3	5	6	5
感染制御内科		—	1	—	—	—
消化器・内分泌代謝内科		2	2	—	2	1
神経内科		1	—	2	1	—
消化器外科・小児外科・乳腺外科		804	801	776	844	846
脳神経外科		495	491	543	564	547
心臓血管外科・ 呼吸器外科	心臓血管外科	443	460	576	554	342
	呼吸器外科					252
整形外科		857	895	919	952	1,054
歯科口腔外科		197	199	217	242	277
産婦人科		897	863	865	893	906
眼科		2,204	1,572	1,686	1,699	1,840
小児科		5	4	—	3	1
精神科		93	115	151	198	113
皮膚科		6	—	—	—	1
泌尿器科		572	592	612	641	695
耳鼻咽喉・頭頸部外科		410	425	433	521	540
放射線科 (画像診断・IVR)		—	—	1	1	14
放射線治療・核医学科		—	—	—	—	—
麻酔科		292	226	184	101	139
救急科		236	242	284	266	249
総合診療科		—	—	1	—	—
形成外科		207	242	235	241	234
計		7,793	7,214	7,579	7,812	8,160

注：平成 24 年 4 月 1 日から皮膚科、形成外科を皮膚科と形成外科センターに変更。

平成 24 年 10 月 1 日から呼吸器・血液内科を呼吸器・アレルギー・血液内科に変更。

平成 26 年 12 月 3 日から形成外科センターを形成外科に変更。

平成 27 年 10 月 1 日から心臓血管外科・呼吸器外科を心臓血管外科と呼吸器外科に変更。

平成 28 年 5 月 18 日から耳鼻咽喉科・甲状腺外科を耳鼻咽喉・頭頸部外科に変更。

## (エ) 中央放射線部診療患者延数 (年度別)

種 類		年 度					
		平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28	
放 射 線 利 用 人 数	単純撮影	74,901	69,527	78,804	78,786	77,673	
	特殊撮影	3,561	3,107	3,962	3,929	4,741	
	ハイブリット手術室撮影 移動型 C アーム CT 手術後ポータブル撮影 手術後 CT 撮影 手術支援画像					4,046	
	ポータブル撮影	17,527	16,908	19,485	16,315	16,483	
	造影 撮影	消化管	818	650	714	784	930
		血管	4,381	3,957	4,053	4,429	4,342
		その他	553	476	660	612	653
	CT (治療 CT、IVR-CT を含む)	39,400	36,490	40,717	41,027	43,577	
	MR	10,747	9,942	10,870	10,078	12,431	
	RI	2,657	2,200	2,445	2,922	3,411	
	治療	16,750	11,119	15,492	17,361	17,099	
	定位放射線治療	3,676	3,988	3,886	4,155	7,749	
	骨密度その他	743	892	1,141	1,188	1,168	
	合 計		175,714	159,256	182,229	181,586	194,303

## (オ) 集中治療部患者延数（年度別）

(人)

年 度	I C U		C C U	
	患者延数	一日平均	患者延数	一日平均
平成 24	1,970	5.4	1,173	3.2
平成 25	2,196	6.0	1,128	3.1
平成 26	2,615	7.2	938	2.6
平成 27	2,530	6.9	1,007	2.8
平成 28	2,608	7.1	974	2.7

## (カ) リハビリテーション関係

## 1. 実施単位数（年度別）

	平成 26				平成 27				平成 28			
	単位数	理学療法	作業療法	言語聴覚療法	単位数	理学療法	作業療法	言語聴覚療法	単位数	理学療法	作業療法	言語聴覚療法
脳血管Ⅰ（廃用以外）	48,387	27,978	13,576	6,833	54,981	31,921	16,841	6,219	67,050	41,063	15,763	10,224
脳血管Ⅰ（廃用）	14,537	11,564	1,569	1,404	14,680	11,555	1,808	1,317				
廃用Ⅰ									20,302	16,487	1,527	2,288
運動器Ⅰ	18,991	15,666	3,325	0	15,166	12,551	2,615		17,670	15,168	2,502	
運動器Ⅲ	3,810	3,810	0	0	4,310	4,310			4,697	4,697		
呼吸器Ⅰ	4,108	3,978	130	0	2,819	2,606	213		3,297	3,173	124	
心大血管Ⅰ	3,950	3,845	105	0	9,058	8,733	325		10,850	10,495	355	
がんリハビリ	3,297	2,313	939	45	6,295	5,183	767	345	9,732	8,200	1,205	327
早期加算	53,282	40,758	8,610	3,914	62,716	46,588	11,960	4,168	78,307	59,721	11,332	7,254
初期加算	28,985	23,083	4,113	1,789	34,714	26,865	5,814	2,035	43,796	34,606	5,633	3,557
総合実施計画書	4,343	3,017	802	524	5,183	3,701	884	598	6,098	4,813	709	576
退院時リハビリ指導	847	789	56	2	1,200	1,119	78	3	1,400	1,280	100	20
消炎鎮痛処置	109	109	0	0	98	98			99	99		

## 2. 各療法別患者数（年度別）

(人)

	平成 26		平成 27		平成 28	
	外 来	入 院	外 来	入 院	外 来	入 院
理学療法	1,034	43,566	539	49,893	446	62,312
作業療法	1,045	11,988	707	13,613	494	14,453
言語聴覚療法	0	7,066	21	7,026	24	9,667

## (キ) 透析部透析件数（年度別）

(件)

年 度	平成 26	平成 27	平成 28
件 数	4,691	5,057	5,468

(ク) 病院病理部関係 (年度別)

組織診検査件数					
年 度	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28
外来 (件)	5,464	5,545	5,760	5,259	5,020
入院 (件)	6,374	6,947	7,520	6,455	7,296

免疫染色検査件数及び標本枚数					
年 度	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28
件 数	2,238	1,971	2,328	2,705	3,539
標本枚数	10,143	8,877	9,812	12,083	12,313

迅速検査件数及び標本枚数					
年 度	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28
件 数	580	603	630	620	603
標本枚数	2,299	2,659	2,618	2,662	2,557

細胞診検査件数 (一般検体)					
年 度	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28
外来 (件)	2,269	2,234	2,228	2,364	2,094
入院 (件)	1,417	1,349	1,484	1,402	1,469

組織診検査作成ブロック数					
年 度	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28
外来 (個)	7,746	7,061	7,499	7,565	7,004
入院 (個)	32,906	34,895	35,560	39,407	39,455

特殊染色検査標本枚数					
年 度	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28
標本枚数	3,092	3,161	3,217	3,311	2,873

細胞診検査件数 (婦人科)					
年 度	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28
外来 (件)	5,178	5,433	5,315	5,730	5,727
入院 (件)	29	21	29	40	23

細胞診迅速件数					
年 度	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28
件 数	115	135	165	102	114

(ケ) 医療技術センター関係 (平成 28 年度)

1. 血液浄化関連 (件)

PMX (エンドトキシン吸着)	16
PE (単純血漿交換)	14
DFPP (二重濾過吸着)	20
ビリルビン吸着	0
G-CAP	16
L-CAP	0
腹水凝縮	6
LDL 吸着	0
免疫吸着	0
個人 (病棟) 透析	152
CRRT	75

2. 心臓カテーテル検査関連 (件)

心臓カテーテル	1,193
PCI	483
小児カテーテル	39
呼吸器内科カテーテル	16
アブレーション	152
PCPS	40
ECMO	8
IABP	22
VAD	0
SRPP 測定	124

3. ペースメーカー関連 (件)

PM 植え込み	113
(内入れ替え 43 件)	
院内チェック	110
遠隔モニタリング	720
リード抜去	6
ペースメーカー外来	836
ICD	205
CRT-P	15
CRT-D	57
手術立会い	43
放射線治療立会い	5
MRI 立会い	16

4. 人工心肺関連 (件)

人工心肺	102
血小板採取	27
CABG 待機	30
ELVeS 操作	36
SRPP 測定	24
自己血回収術	201
SPY System	32

5. 輸血関連 (件)

末梢血幹細胞採取	13
リンパ球採取	0
骨髄濃縮	1

6. 点検・保守 (件)

シリンジポンプ点検	4,350
輸血ポンプ点検	9,503
人口呼吸器点検	1,096

## (コ) 中央内視鏡部診療件数 (年度別)

(件)

種 別		年度	平成 26	平成 27	平成 28
上部消化管	胃内視鏡		4,512	4,622	4,598
	EUS		516	475	443
	EMR		7	8	11
	ESD		172	187	145
	ポリペクトミー		4	6	3
	拡張		43	61	64
	胃瘻造設 (交換)		77	99	118
	硬化療法		87	64	38
	EVL		31	22	53
	ERCP		236	385	339
	FNA		96	100	74
その他		199	231	154	
下部消化管	大腸内視鏡		1,137	1,213	1,307
	大腸 EUS		58	45	42
	ポリペクトミー		329	328	329
	大腸 EMR		134	121	184
	大腸 ESD		16	22	41
	止血術 (APC 含む)		0	51	18
	小腸内視鏡		42	39	40
	その他		42	13	14
	合計		8,110	8,372	8,303
特殊	腹腔鏡		0	0	0
	胆道ファイバー		1	6	3
	気管支鏡		313	223	254
	胸腔穿刺 (造影)		0	0	0
	カプセル内視鏡 (パテンシーカプセル含む)		58 (10)	51 (10)	31
	その他		0	0	0
	合計		8,110	8,372	8,303

## (サ) 超音波部診療件数 (年度別)

(件)

種 別		平成 26	平成 27	平成 28
頸部	一般	2,246	2,101	2,106
	カラードプラ	0	0	0
	スクリーニング	919	1,091	977
乳腺	一般	874	819	774
	カラードプラ	0	0	0
	造影	49	69	37
	生検	65	58	63
腹部	一般	5,042	5,306	4,967
	カラードプラ	318	305	319
	造影	283	296	208
	生検	3	0	0
	スクリーニング	422	564	702
表在	一般	485	572	585
	カラードプラ	41	17	23
血管	カラードプラ	1,857	1,689	1,593
	スクリーニング	547	675	721
	造影	0	0	0
小児	一般	197	227	274
	カラードプラ	6	7	13
産婦人科	スクリーニング			
	精査			
合 計		13,354	13,796	13,362

## (3) 病理解剖件数（年度別）

(件)

科 名	病 理 解 剖 件 数					
	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28	
循環器・腎臓・代謝内科	9	9	8	7	17	
呼吸器・アレルギー・血液内科	8	2	5	4	6	
感染制御内科	0	0	3	1	0	
消化器・内分泌代謝内科	7	10	14	14	26	
神経内科	1	1	0	0	1	
消化器外科・小児外科・乳腺外科	0	0	1	0	0	
脳神経外科	0	0	0	0	0	
心臓血管外科・呼吸器外科	0	1	1	4	4	
整形外科	0	0	0	0	0	
歯科口腔外科／四肢外傷センター	0	0	0	0	0	
産婦人科	産科	0	1	0	2	0
	メディカルバースセンター	0	0	0	0	0
	婦人科	0	0	1	1	1
眼科	0	0	0	0	0	
小児科	1	0	2	0	0	
新生児集中治療部	0	0	1	0	1	
精神科	0	0	0	0	0	
皮膚科・形成外科	0	0	0	0	0	
泌尿器科	2	2	1	0	0	
耳鼻咽喉科・頭頸部外科／めまいセンター	0	0	1	1	0	
放射線科（画像診断・IVR）	0	0	0	0	0	
放射線治療・核医学科	0	0	0	0	0	
麻酔科	0	0	0	0	0	
救急科	5	2	1	1	2	
総合診療科	2	1	1	2	5	
計	35	29	40	37	63	

## (4) 分娩件数（年度別）

(件)

種別	年度	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28
正常分娩		278	356	392	373	462
異常分娩		266	253	179	226	162
帝王切開		348	341	371	373	371
計		892	950	942	972	995

注：平成 22 年度以降メディカルバースセンター（平成 23 年 1 月 11 日開設）での分娩件数を含む。

## (5) 薬剤関係（年度別）

年 度	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28
薬剤管理指導件数	9,910	11,457	15,074	14,643	13,498
注射薬混合件数（入院）	7,042	6,508	5,626	5,540	5,309
注射薬混合件数（外来）	22,998	23,807	27,475	29,564	29,841
治験件数	93	82	81	77	85
治験症例数	210	167	220	225	272

## 調剤薬処方数（年度別）

区 分 種 別		年 度				
		平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28
外	処方枚数	272,211 ( 1,111)	272,986 ( 1,119)	277,256 ( 1,122)	280,476 ( 1,174)	271,892 ( 1,124)
	院外処方枚数	25,017 ( 102)	25,117 ( 103)	26,321 ( 107)	27,307 ( 114)	28,844 ( 119)
入 院	処方枚数	195,838 ( 537)	202,558 ( 555)	221,282 ( 606)	222,811 ( 610)	220,625 ( 604)
	麻薬内外薬処方枚数	6,058 ( 17)	5,929 ( 16)	5,740 ( 16)	5,619 ( 15)	6,054 ( 17)
	麻薬注射薬処方枚数	24,430 ( 67)	25,666 ( 70)	27,282 ( 75)	27,360 ( 75)	27,959 ( 77)
	注射薬本数	1,263,866 ( 3,480)	1,227,446 ( 3,463)	1,253,321 ( 3,363)	1,523,225 ( 3,434)	1,490,748 ( 4,084)

注：（ ）は1日当りの数値

## (6) 栄養管理関係

## (ア) 提供食数（年度別）

種 別		年 度				
		平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28
普通食		456,434	464,938	480,557	482,755	466,873
特別食		162,674	161,457	174,942	169,841	157,046
調乳		35,493	34,095	33,893	32,953	40,993
合 計		654,601	660,490	689,392	685,549	664,912

## (イ) 栄養指導件数（年度別）

種 別		年 度				
		平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28
個 人	入 院	1,225	1,328	1,463	1,556	1,457
	外 来	1,294	1,164	1,356	1,486	1,539
集 団		747	761	982	1,039	824
合 計		3,266	3,253	3,801	4,081	3,820

## (ウ) NST 介入件数（年度別）

種 別		年 度				
		平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28
介入のべ						4,919
回診						553
算定						474

## (7) 総合相談窓口 相談件数

【相談内容別】(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

が ん							
療 養	社会的、 経済的問題	診断、治療、 受診	症 状	患者会、 患者サロン	家族からの 相談	その他	計
58	138	196	56	7	57	10	522

H I V							
サービス・ 制度	療 養	プライバシー	家族・ パートナー	心理的 サポート	受診前相談	その他	計
93	22	4	0	3	6	8	136

虐 待				医療福祉				
虐待対応	養育相談	その他	計	医療費	療 養	手当て・ 年金	その他	計
52	888	16	956	1,322	332	87	124	1,865

苦情、争訟等							合 計
設備関係	診療体制	説明・対応	治 療	費 用	その他	計	
1	20	178	55	55	46	355	3,834

※相談記録データベースにより、相談記録を作成した件数

【相談者年齢別】(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	(分類 対象外)	合 計
753	416	403	410	405	473	559	205	210	3,834

【相談者別】(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

本 人	本人と家族	本人と友人	家族・親戚	友人・知人	主治医	医 師	看護師
1,126	453	10	772	13	84	127	126
専門看護師	保健師	助産師	相談員	行政職員	事 務	その他	合 計
5	231	250	43	428	98	68	3,834

【相談形態別】(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

対 面	電 話	FAX等	合 計
2,315	1,496	23	3,834

【診療科別】（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

診療科	が ん	HIV	虐 待	医療福祉	苦情等	計
産婦人科	64	0	593	40	17	714
消化器内科	55	0	0	290	30	375
小児科	1	0	134	143	17	295
呼吸器・アレルギー・血液内科	100	0	3	113	30	246
循環器・腎臓・代謝内科	4	0	0	213	26	243
不明・分類対象外	52	2	17	110	30	211
精神科	1	0	79	103	18	201
感染制御内科	0	132	0	29	1	162
消化器外科・小児外科	86	0	2	61	5	154
神経内科	2	0	2	132	16	152
脳神経外科	21	0	30	96	3	150
整形外科	7	0	2	85	30	124
高度救命救急センター	1	0	13	87	9	110
泌尿器科	27	0	0	50	12	89
耳鼻科	20	0	0	35	33	88
総合周産期母子医療センター	0	0	53	26	3	82
心臓血管外科・呼吸器外科	5	0	0	66	4	75
皮膚科	16	2	0	22	16	56
口腔外科	12	0	5	28	8	53
新生児外来	0	0	0	21	20	41
総合診療科	0	0	0	34	3	37
リウマチセンター	0	0	0	32	5	37
乳腺外科	26	0	0	6	1	33
眼科	0	0	0	14	14	28
形成外科	6	0	2	10	6	24
糖尿病センター	2	0	0	12	2	16
放射線科	1	0	0	2	11	14
放射線治療・核医学科	7	0	0	1	4	12
緩和ケア外来	5	0	0	1	0	6
麻酔科	0	0	0	4	1	5
化学療法外来	1	0	0	0	0	1
合 計	522	136	935	1866	375	3,834

【簡易な相談等の件数】（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

がんに関する簡易な相談	その他の簡易な相談	窓口における書類処理等	計
125	2,168	677	2,970

※簡易な相談等とは、相談記録を作成するまでもない相談や問い合わせ

患者サービス向上のため、平成 26 年 10 月より窓口における書類処理の一部を業務委託したため、26 年度途中より件数が減少。

平成 28 年度	6,804
----------	-------

【過年度】

平成 25 年度	19,024
平成 26 年度	13,808
平成 27 年度	7,903

### 3. 診療収入関係

#### (1) 診療収入額（年度別）

	外 来			入 院			計		
	診療収入 (円)	患者数 (人)	一人平均 (円/人)	診療収入 (円)	患者数 (人)	一人平均 (円/人)	診療収入 (円)	患者数 (人)	
平成 24	一般	11,177,072,962	521,896	21,416	17,263,394,882	261,969	65,899	28,440,467,844	783,865
	救急	7,413,331	962	7,706	1,367,074,543	12,088	113,094	1,374,487,874	13,050
平成 25	一般	11,827,300,434	524,637	22,544	17,530,694,215	263,334	66,572	29,357,994,649	787,971
	救急	9,318,128	1,026	9,082	1,361,583,981	11,846	114,940	1,370,902,109	12,872
平成 26	一般	12,915,525,900	542,195	23,821	18,773,366,479	275,586	68,122	31,688,892,379	817,781
	救急	12,439,940	1,152	10,799	1,472,741,452	12,052	122,199	1,485,181,392	13,204
平成 27	一般	14,905,159,108	554,365	26,887	19,283,009,869	278,351	69,276	34,188,168,977	832,716
	救急	9,142,632	1,078	8,481	1,441,224,130	11,845	121,674	1,450,366,762	12,923
平成 28	一般	15,115,939,266	546,413	27,664	19,716,564,804	279,333	70,584	34,832,504,070	825,746
	救急	14,835,616	1,265	11,728	1,515,828,068	11,890	127,488	1,530,663,684	13,155

注：室料差額は入院に含む。

#### (2) 特別療養環境室（個室等）室料差額収益額（年度別）

種 別	病 棟	病床数 (平成29年1月現在)	料 金 (1日につき)	年度別収益（円）			
				平成26	平成27	平成28	
1人 部屋	特S室	C病棟	3床	31,570円	7,040,110	10,260,250	11,112,640
	特A室	B・E病棟	22床	22,210円	11,482,570	9,150,520	68,895,420
	特B室	E病棟	5床	15,630円	-	-	11,503,680
	S室	B・C・E病棟	107床	10,490円	252,924,390	261,242,960	276,044,350
	A室	A・D病棟	6床	7,710円	29,837,700	32,366,580	21,749,910
	B室	D病棟	29床	5,040円	34,579,440	28,667,520	29,665,440
2人 部屋	C室	D病棟	4床	1,950円	1,306,500	885,300	778,050
計					337,170,710	342,573,130	419,749,490

※参考 E病棟は、平成28年9月から稼働です。

#### 4. 附属病院の主な医療機器設置状況

29. 3. 31 現在

備 品 名	設 置 場 所	数 量	取 得 年 月 日
<b>(取得価格 1 億円以上)</b>			
心臓血管撮影装置	(中央) 中央放射線部	1 式	H29.3.31
洗浄器・滅菌器	(中央) 中央材料室	1 式	H28.9.30
手術映像記録・配信システム	(中央) 中央手術部	1 式	H28.8.31
高精度放射線治療システム	(中央) 中央放射線部	1 式	H28.9.27
ハイブリッド手術室血管撮影装置	(中央) 中央放射線部	1 式	H28.8.31
PET-CT 装置	(中央) 中央放射線部	1 式	H28.8.31
RALS 位置決め透視装置	(中央) 中央放射線部	1 式	H28.8.31
放射線治療部門システム	(中央) 中央放射線部	1 式	H29.1.31
頭部血管撮影装置 (23 番撮影室)	(中央) 中央放射線部	1 式	H28.3.31
全身用磁気共鳴診断装置 (18 番撮影室)	(中央) 中央放射線部	1 式	H28.3.18
全身用磁気共鳴診断装置 (19 番撮影室)	(中央) 中央放射線部	1 式	H27.11.30
da Vinci Xi サージカルシステム	(中央) 中央手術部	1 式	H27.12.20
医用画像情報システム	経営企画課	1 式	H26.9.29
放射線治療装置	(中央) 中央放射線部	1 式	H25.11.28
放射線治療装置	(中央) 中央放射線部	1 式	H25.9.20
全身用磁気共鳴断層撮影装置 (30 番撮影室)	病院本館 (旧救急棟) 1 階	1 式	H21.3.31
医用画像情報システム	(中央) 中央放射線部	1 式	H21.3.31
全身用磁気共鳴断層撮影装置 (20 番撮影室)	(中央) 中央放射線部	1 式	H19.7.27
Dual Source CT 装置 (15 番撮影室)	(中央) 中央放射線部	1 式	H19.7.27
高エネルギー発生装置	(中央) 中央放射線部	1	H17.1.30
血管撮影装置 (22 番撮影室)	(中央) 中央放射線部	1	H15.11.28
<b>(取得価格 5 千万円以上)</b>			
重症病棟支援システム	NICU	1 式	H29.3.31
受付・採血採尿業務支援システム	(中央) 中央臨床検査部	1 式	H28.8.31
SPECT-CT 装置	(中央) 中央放射線部	1 式	H28.8.31
核医学検査装置	(中央) 中央放射線部	1 式	H28.8.31
手術台	(中央) 中央手術部	11	H28.8.29
人工心肺装置	(中央) 中央手術部	1 式	H28.9.30
生体情報モニタシステム	(中央) 中央手術部	16	H28.8.31
生体情報モニタシステム	(中央) 高度救命救急センター	1 式	H28.3.24
全身用 X 線 CT 診断装置	(病) 救急科	1	H26.3.31
放射線治療マネジメントシステム	附属病院関係	1 式	H26.1.29
生化学自動分析システム	附属病院関係	1 式	H25.11.29
バイオハザード対策ユニット	附属病院関係	1 式	H25.11.29
検体搬送システム	附属病院関係	1 式	H25.10.31
CT 装置	附属病院関係	1 式	H25.9.30
生体情報患者集中監視モニタリングシステム	附属病院関係	1 式	H25.3.29
トータルケアベッドリース契約	(中央) 集中治療部	1 式	H24.12.1
泌尿器専用 X 線 TV 装置	(中央) 中央放射線部	1 式	H24.2.29
CT 装置 (16 番撮影装置)	(中央) 中央放射線部	1 式	H23.3.31
モニタリングシステム (情報管理システム)	E 病棟 4 階	1	H19.3.26
手術用器具 (滅菌コンテナシステム)	(中央) 中央手術部	1	H19.3.26
デジタル X 線撮影装置 (25 番撮影室)	(中央) 中央放射線部	1	H15.11.28
<b>(取得価格 1 千万円以上)</b>			
光干渉断層計	(病) 眼科	1 式	H28.11.24
感染制御管理システム	(中央) 感染症センター	1 式	H29.3.31
滅菌管理システム	(中央) 中央材料室	1 式	H28.10.31
X 線透視診断装置	(中央) 中央放射線部	1 式	H28.8.30
無影灯装置	(中央) 中央手術部	12	H28.8.30

備 品 名	設 置 場 所	数 量	取 得 年 月 日
分娩監視装置	E 棟 5 階	1 式	H28.8.31
高線量率密封小線源治療装置	(中央) 中央放射線部	1 式	H29.3.31
関節鏡	(中央) 中央手術部	1 式	H28.8.26
人工呼吸器	NICU	6 式	H29.1.31
シーリングペンダント	(中央) 中央手術部	23	H28.8.31
調乳ユニット	栄養管理部	1 式	H28.8.31
微生物分類同定分析装置	(中央) 中央臨床検査部	1 式	H29.3.31
手術管理システム	(中央) 中央手術部	1 式	H28.12.28
超音波診断装置	NICU	1 式	H28.7.12
手術ナビゲーションシステム	(中央) 中央手術部	1 式	H28.8.26
血管内超音波診断装置	(中央) 中央手術部	1 式	H29.3.31
内視鏡システム	(中央) 中央手術部	1 式	H28.8.31
内視鏡システム	(中央) 中央手術部	1 式	H28.8.9
内視鏡システム	(中央) 中央放射線部	1 式	H28.8.30
保育器	NICU	15	H28.8.31
全身麻酔装置	(中央) 中央手術部	5 式	H28.8.19
無菌病室ユニット	E 病棟 7 階	4 式	H28.8.31
超音波診断装置	E 病棟 5 階	4 式	H28.6.30
手術用手洗装置	(中央) 中央手術部	9	H28.8.31
生体情報モニタシステム	NICU	1 式	H28.8.31
X 線撮影装置 (9 番撮影室)	(中央) 中央放射線部	1 式	H28.3.29
血管形成装置	(中央) 中央手術部	1 式	H27.5.11
X 線テレビ装置	(中央) 中央内視鏡・超音波部	1 式	H27.3.31
ハイブリッド滅菌装置	(中央) 中央材料室	1	H27.3.31
高圧蒸気滅菌器	(中央) 中央材料室	1	H27.3.31
高圧蒸気滅菌器	(中央) 中央材料室	1	H27.3.31
X 線テレビ装置	(中央) 中央内視鏡・超音波部	1	H27.3.30
手術用顕微鏡	(中央) 中央手術部	1	H27.3.27
過酸化水素滅菌器	(中央) 中央材料室	1	H27.3.26
超広角走査レーザ検眼鏡	(病) 眼科	1	H27.3.25
超音波診断装置	(中央) 中央内視鏡・超音波部	1 式	H27.3.25
超音波診断装置	(中央) 中央内視鏡・超音波部	1 式	H27.3.16
生体情報モニタシステム	(看) C 病棟 3 階集中治療部	1 式	H27.1.31
脳神経外科用ナビゲーションシステム	(中央) 中央手術部	1 式	H26.10.31
心臓リハビリシステム	(中央) リハビリテーション部	1 式	H26.9.29
アクエリアスインテュイションサーバー	(中央) 中央放射線部	1 式	H26.6.30
バーチャルスライド	(中央) 病院病理部	1 式	H26.6.30
X 線撮影装置 (2 番撮影室)	(中央) 中央放射線部	1 式	H26.3.31
X 線撮影装置 (27 番撮影室)	(中央) 高度救命救急センター	1 式	H26.3.31
アーム型 X 線 CT 検査装置 (14 番撮影室)	(中央) 中央放射線部	1 式	H26.3.31
超音波診断装置用サーバー	病院第二本館 (B 病棟)	1	H26.3.31
スキルスラボ備品	看護師宿舎東棟 3 階	1 式	H26.3.31
超音波診断装置	(中央) 中央内視鏡・超音波部	1	H26.3.6
超音波診断装置	病院第二本館 (B 病棟)	1	H25.12.17
超音波診断装置	病院第二本館 (B 病棟)	1	H25.12.16
超音波診断装置	病院第二本館 (B 病棟)	1	H25.12.16
超音波診断装置	病院第二本館 (B 病棟)	1	H25.12.16
作業台他	E 病棟 2 階	1 式	H25.11.28
X 線透視診断装置	その他附属病院敷地	1 式	H25.10.30
白内障硝子体手術装置	(中央) 中央手術部	1 式	H25.10.15
シリンジポンプ	医療技術センター	1 式	H25.3.29
輸液ポンプ	医療技術センター	1 式	H25.3.29

備 品 名	設 置 場 所	数 量	取 得 年 月 日
アブレーション用検査・治療装置	病院第二本館（C病棟）1階西側	1式	H25.3.28
アブレーション用三次元画像システム	病院第二本館（C病棟）1階西側	1式	H25.3.25
超音波画像診断装置	（中央）中央内視鏡・超音波部	1式	H25.3.22
広画角デジタル眼撮影装置	病院本館（A病棟）1階外来	1式	H25.3.22
超音波診断装置	（中央）中央手術部	1式	H24.11.30
白内障硝子体手術装置	（中央）中央手術部	1式	H24.6.25
歯科口腔外科診療ユニット	病院本館（A病棟）1階外来	1式	H24.4.12
汎用超音波診断装置	（中央）中央内視鏡・超音波部	1式	H24.3.31
耳鼻咽喉科外来ユニット	病院本館（A病棟）2階外来	1式	H24.3.31
デジタルガンマカメラ（32番撮影室）	（中央）中央放射線部	1式	H24.3.30
ポータブルエコー（L08200S）（3台）	病院管理課	1式	H24.3.30
光トポグラフィ装置	精神医療センター	1式	H24.3.19
内視鏡手術システム	（中央）中央手術部	1式	H24.3.16
手術顕微鏡システム	（中央）中央手術部	1式	H24.3.7
トランジットタイム血流量計	（中央）中央手術部	1式	H24.2.29
密封小線源治療計画装置	（中央）中央放射線部	1式	H24.2.28
無菌室ユニット	（病）呼吸器・血液内科	1式	H24.2.28
超音波診断装置	（中央）中央手術部	1式	H24.1.31
製剤用水処理・滅菌システム	病院本館（A病棟）2階中央	1式	H23.12.26
眼底三次元画像解析装置	病院本館（A病棟）1階外来	1式	H23.12.1
乳房用X線診断装置（7番撮影室）	病院本館（A病棟）1階外来	1式	H23.11.30
レーザー治療装置	病院本館（A病棟）2階外来	1	H23.10.1
内視鏡ファイリングシステム、洗浄器	（中央）中央内視鏡・超音波部	1式	H23.9.30
手術用顕微鏡	（中央）中央手術部	1式	H23.9.27
レーザー光凝固装置	病院本館（A病棟）1階外来	1式	H23.5.6
MRコイル	（中央）中央放射線部	1式	H23.3.31
低温プラズマ滅菌器	（中央）中央手術部	1式	H23.3.30
内視鏡ビデオ画像プロセッサ	（中央）中央内視鏡・超音波部	1式	H23.3.26
手術顕微鏡	（中央）中央手術部	1式	H23.3.26
浸漬槽付トレー食器洗浄機	栄養管理部	1式	H23.3.10
超音波診断装置	（中央）中央臨床検査部	1式	H23.2.28
超音波診断装置	病院本館（A病棟）2階外来	1式	H23.2.28
超音波診断装置	A7南	1式	H23.2.28
手術用内視鏡システム	（中央）中央手術部	1式	H23.2.28
超音波診断装置	（中央）中央手術部	1式	H23.2.28
医療用動画サーバシステム	経営企画課情報企画室	1式	H22.12.28
システムトリープシステム	医療サービス課	1式	H22.12.27
尿検査システム	（中央）中央臨床検査部	1式	H22.11.10
超音波診断装置	（中央）中央内視鏡・超音波部	1式	H22.9.6
無菌室システム	病院第二本館（B病棟）8階	1式	H22.5.21
前立腺癌密封小線源治療計画装置	病院本館（A病棟）1階外来	1式	H22.3.30
16列CT装置	病院第二本館（B病棟）1階西側	1式	H22.3.13
生体情報モニター	病院第二本館（B病棟）5階	1式	H21.12.28
多目的IVR撮影装置（21番撮影室）	病院第二本館（C病棟）1階西側	1式	H21.12.7
内視鏡システム	病院第二本館（C病棟）2階西側	1式	H21.7.31
デジタル標本バーチャルスライドスキャナー	病院第二本館（C病棟）3階西側	1式	H21.3.31
超音波診断装置	E病棟5階	1式	H20.5.31
分娩監視モニター	E病棟5階	1式	H20.3.31
生体情報モニタリングシステム	（中央）周産期医療センター	1式	H20.3.28
超音波診断装置	病院第二本館（C病棟）6階	1式	H20.3.28
生体監視モニター	E病棟5階	1式	H20.3.28
薬品・麻酔記録ネットワークシステム	（中央）中央手術部	1式	H20.3.25

備 品 名	設 置 場 所	数 量	取 得 年 月 日
内視鏡機器（電子内視鏡ビデオシステム）	（中央）中央内視鏡・超音波部	1	H19.2.28
手術台	（中央）中央手術部	2	H19.1.29
手術顕微鏡装置（双眼側視鏡装置、可変鏡筒マルチビジョン付）	（病）脳神経外科	1	H18.10.23
超音波診断装置	（病）産婦人科	1	H18.10.4
光源装置	（病）眼科	1	H18.3.31
分包機	薬剤部	1	H18.3.31
顕微鏡写真撮影装置	（病）耳鼻咽喉科	1	H18.3.31
細胞培養ユニット	（中央）病院病理部	1	H17.3.31
細胞培養ユニット	輸血部	1	H17.3.31
レントゲン（X線）装置（1番撮影室）	（中央）中央放射線部	1	H17.2.28
（総合）監視装置	（病）救急科	1	H16.4.28
X線TV装置	（病）救急科	1	H16.3.31
薬品管理システム	（病）救急科	1	H16.3.31
薬品管理システム	（中央）中央手術部	1	H16.3.31
薬品保管庫リテラ	（中央）集中治療部	1	H15.12.10
コンピューターX線画像読み取り装置	（中央）中央手術部	1	H15.11.28
心臓用超音波診断装置	（中央）中央手術部	1	H15.11.28
生体情報モニタシステム	（中央）透析部	1	H15.11.28
パーティカルカラーセル（回転式収納棚）	（中央）中央材料室	2	H15.11.24
超音波診断装置	（中央）中央手術部	1	H15.11.20
動態及び形態機能検査装置	（中央）中央放射線部	1	H14.12.24

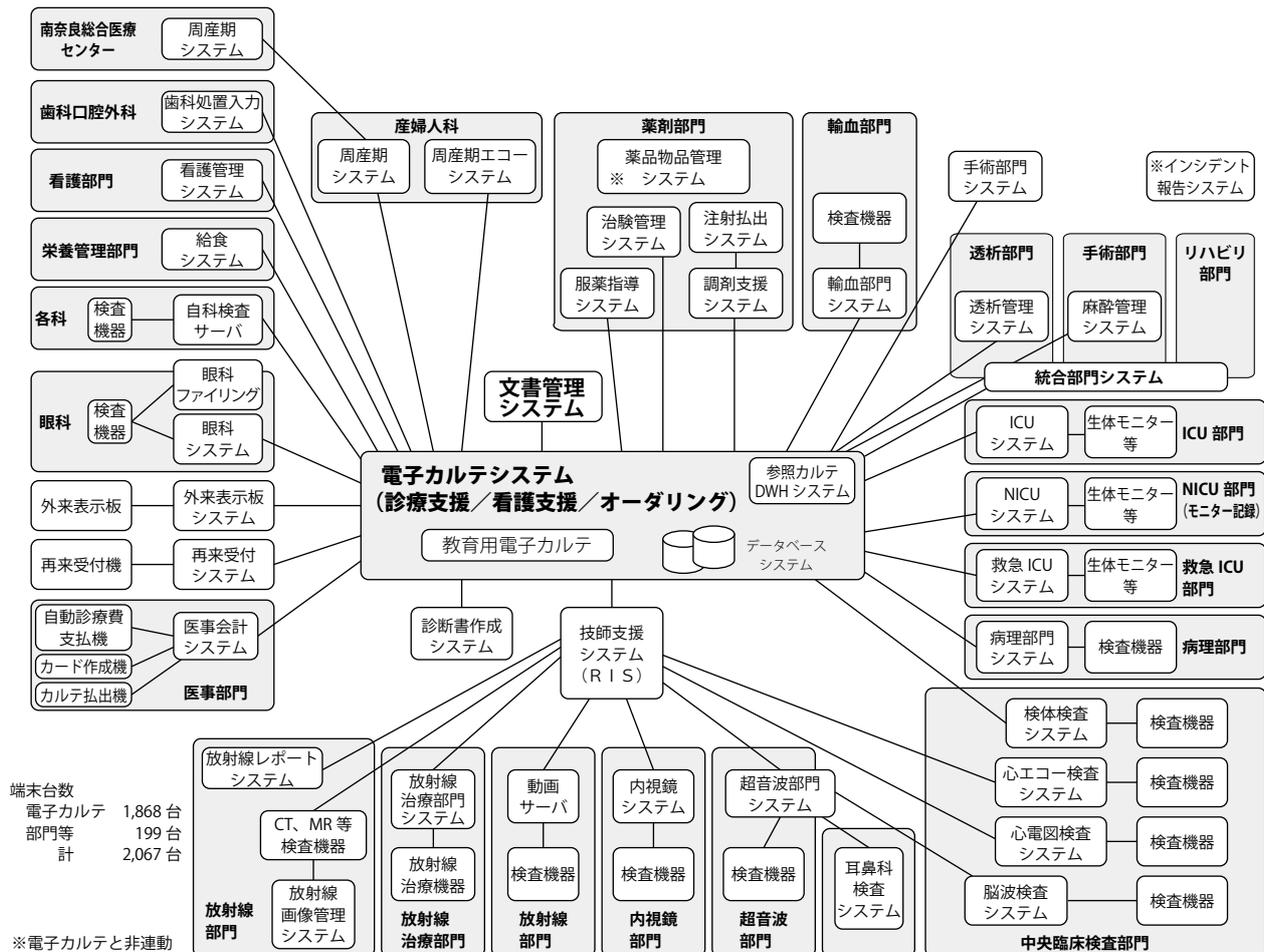
## 5. 総合医療情報システム（電子カルテシステム）

### 沿革

- 昭和 60 年 2 月 大型コンピュータにより電算業務運用開始
- 平成 11 年 4 月 オーダリングシステム（外来系システム）運用開始
- 平成 13 年 4 月 オーダリングシステム（入院系システム）運用開始
- 平成 18 年 12 月 総合医療情報システム運用開始  
パッケージ 富士通 EG-MAIN-EX WebEdition
- 平成 19 年 4 月 電子カルテ運用開始
- 平成 25 年 2 月 総合医療情報システムのハードウェア更新  
（サーバ、クライアント、ネットワーク等）
- 平成 26 年 4 月 文書管理システム運用開始
- 平成 27 年 4 月 歯科処置入力システム運用開始
- 平成 28 年 4 月 南奈良総合医療センターと周産期システムの接続

### 総合医療情報システム全体構成図

29. 5. 1 現在





# 病院 総合案内

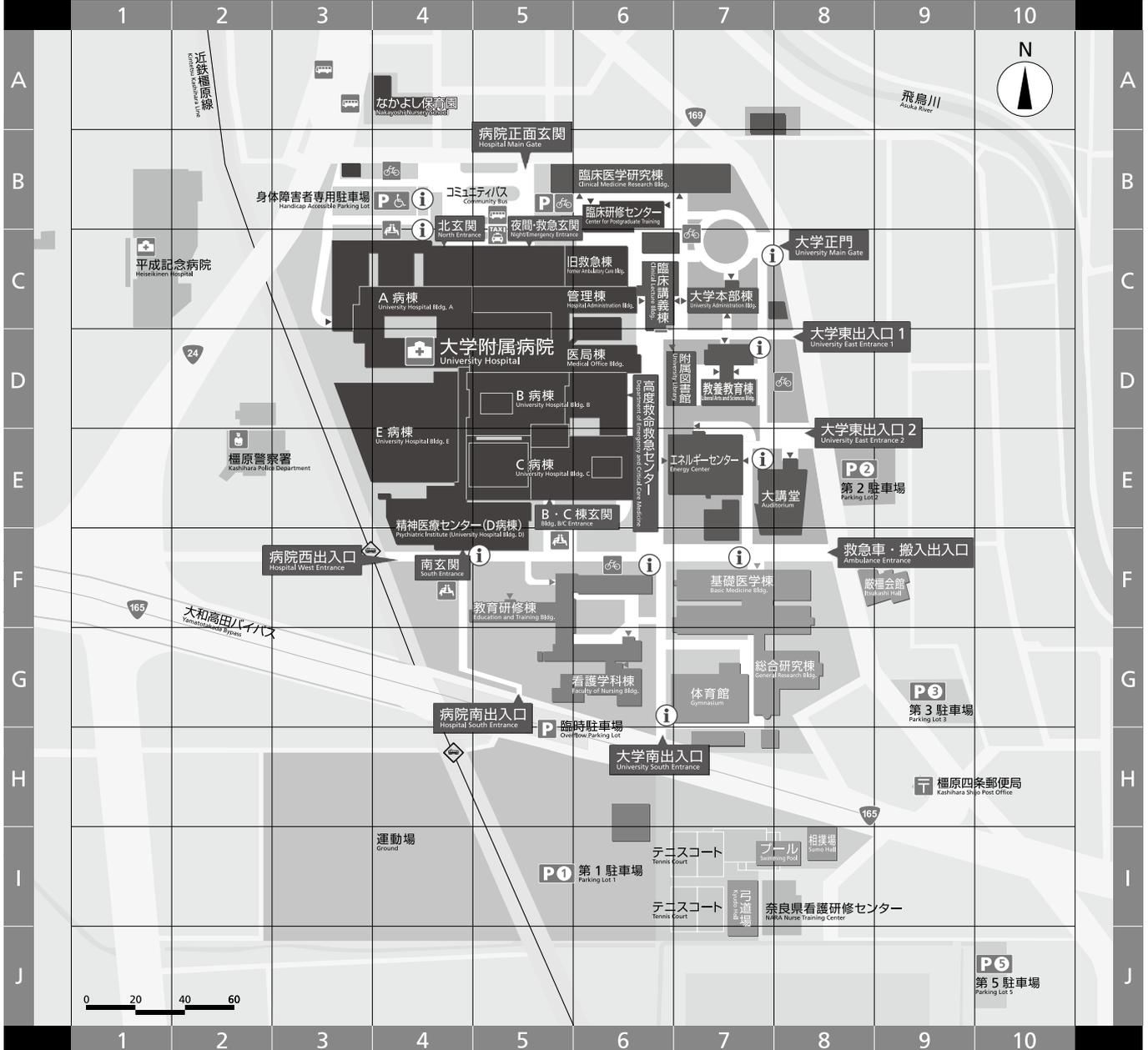
29. 5. 1 現在

A 病棟・日政急棟・管理棟・医局棟・定位放射線治療棟		病院本館		病院第二本館		病院第二本館	
		B 病棟		C 病棟		E 病棟	
8階			(病棟) 耳鼻咽喉科・中脳外科、呼吸器、アレルギー・血液内科、総合診療科	(病棟) 呼吸器、アレルギー・血液内科 (中央) 感染症センター			
7階	(病棟) 眼科、皮膚科、形成外科	(病棟) 消化器・内分泌代謝内科	(病棟) 循環器・腎臓・代謝内科				
6階		(病棟) 消化器外科・小児外科・乳腺外科	(病棟) 心臓血管外科、呼吸器外科、放射線科 (画像診断・IVR)				
5階		(病棟) 脳神経外科	(病棟) 神経内科、歯科口腔外科、麻酔科				
4階	(中央) 医療安全推進室、教授室、医局、研究室、糖尿病学講座、先天性心疾患センター、感染症センター、難病センター、中央内視鏡・超音波部技局、緩和ケア技局、放射線治療・核医学科	(病棟) 整形外科	(病棟) 泌尿器科、放射線治療・核医学科 (中央) 透視部				
3階	(中央) 中央手術部 (管理) 医療サージャス課 教授室、医局、研究室、移植細胞培養センター	(中央) 病院病理部、医局、病理診断科 (外来) 周術期管理センター	(中央) 集中治療部 中央手術部	(病棟) 精神科			
2階	(外来) 循環器・腎臓・代謝内科、呼吸器・アレルギー・血液内科、感染症御内科、消化器・内分泌代謝内科、神経内科、産婦人科、小児科、皮膚科、形成外科、総合診療科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、めまいセンター、新生児・産退、遺伝カウンセリング、糖尿病センター、リンパ浮腫 (中央) 輸血部、中央臨床検査部、薬剤部 (調剤室) (管理) 病院経営部長室、看護部長室、看護部部長室、看護部多目的室、病院経営対策室	(中央) 中央臨床検査部 (管理) 食堂	(中央) 中央内視鏡・超音波部、医療情報部 書籍売店、理容室、臨床研究センター、弘済会、ER 当直室	(病棟) 精神科			
1階	(外来) 消化器外科・小児外科・乳腺外科、脳神経外科、心臓血管外科・呼吸器外科、先天性心疾患センター、整形外科、玉井連四肢外科センター、歯科口腔外科、眼科、泌尿器科、放射線科 (画像診断・IVR)、定位放射線治療室、リウマチセンター、乳腺外科、ペインセンター、外来点滴室、セカンドオピニオン (中央) 薬剤部 (調剤室)、中央放射線部、地域医療連携室 (管理) 病院玄関、総合案内窓口、入退院受付窓口、創傷相談室、守衛室 (防災センター)、救急受付窓口、医療サージャス課 (総合相談窓口)、コーヒーション、コンビニエンスストア、患者・家族支援室	(外来) 救急処置室 (中央) 中央放射線部 高度救命救急センター	(中央) 中央放射線部 高度救命救急センター IVRセンター	(中央) 腫瘍センター (外来) 緩和ケアセンター、アインラブ検査室 がん相談支援センター患者サロン(ごみ) (管理) コーヒーション			
地階	技局	(中央) 中央材料室 医療技術センター (管理) 供給センター	(中央) 栄養管理部	(中央) 放射線治療室 放射線治療・核医学科			

# 奈良県立医科大学・附属病院 配置図

29. 5. 1 現在

## 総合案内 General Information



## 広域図 Wider Area Map



## 施設一覧 (索引) Facilities List (Index)

アルファベット	カ行	精神医療センター(D病棟)	F5 ■ な行
A 病棟 University Hospital Bldg. A	C4 ■ 看護学科棟 Faculty of Nursing Bldg.	G6 ■ 総合研究棟 General Research Bldg.	G8 ■ なかよし保育園 Nakayoshi Nursery School
B 病棟 University Hospital Bldg. B	D5 ■ 管理棟 Hospital Administration Bldg.	C6 ■ た行	は行
C 病棟 University Hospital Bldg. C	E5 ■ 基礎医学棟 Basic Medicine Bldg.	F7 ■ 第1駐車場 Parking Lot 1	I6 ■ プール Swimming Pool
E 病棟 University Hospital Bldg. E	E4 ■ 旧救急棟 Former Ambulatory Care Bldg.	C6 ■ 第2駐車場 Parking Lot 2	E9 ■ 附属図書館 University Library
あ行	D6 ■ 教育研修棟 Education and Training Bldg.	I7 ■ 第3駐車場 Parking Lot 3	G9 ■ ろ行
医局棟 Medical Office Bldg.	F9 ■ 教育棟 Faculty of Education Bldg.	F5 ■ 第5駐車場 Parking Lot 5	J10 ■ 臨時駐車場 Overflow Parking Lot
厳倉会館 Ikkaiin Hall	I4 ■ 高度救命救急センター Department of Emergency and Critical Care Medicine	D7 ■ 体育館 Gymnasium	G7 ■ 臨床医学研究棟 Clinical Medicine Research Bldg.
運動場 Ground	E7 ■ ざ行	D6 ■ 大学本部棟 University Administration Bldg.	C7 ■ 臨床研修センター Center for Postgraduate Training
エネルギーセンター Energy Center	身体障害者専用駐車場 Handicap Accessible Parking Lot	D6 ■ 大講堂 Auditorium	E8 ■ 臨床講義棟 Clinical Lecture Bldg.
相撲場 Sumo Hall		B4 ■ テニスコート Tennis Court	I7 ■

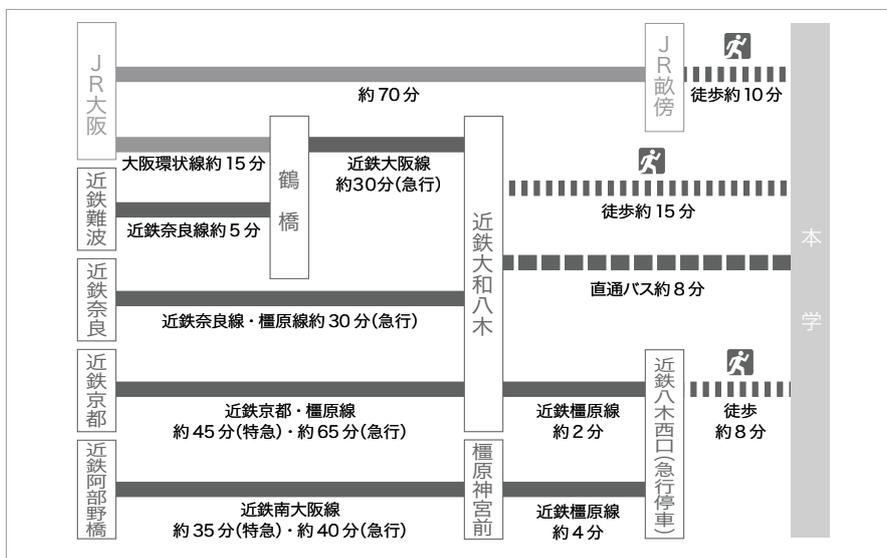
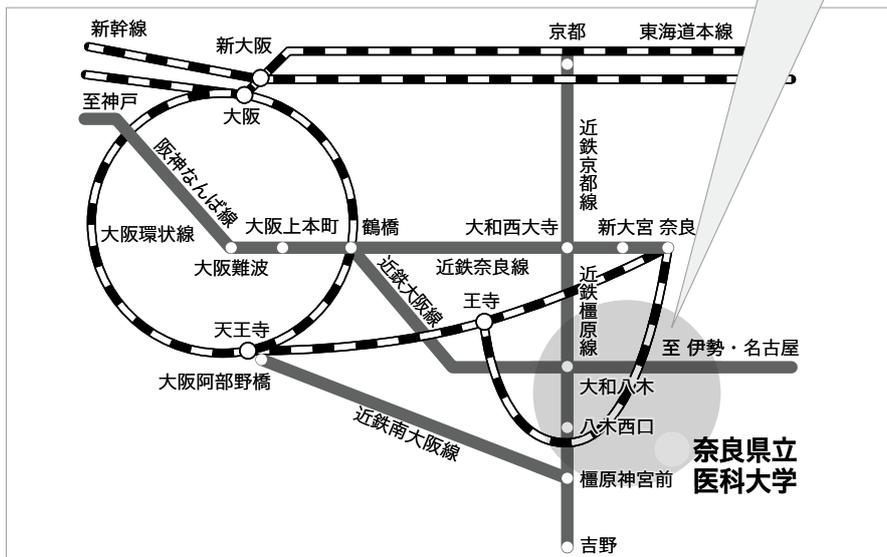
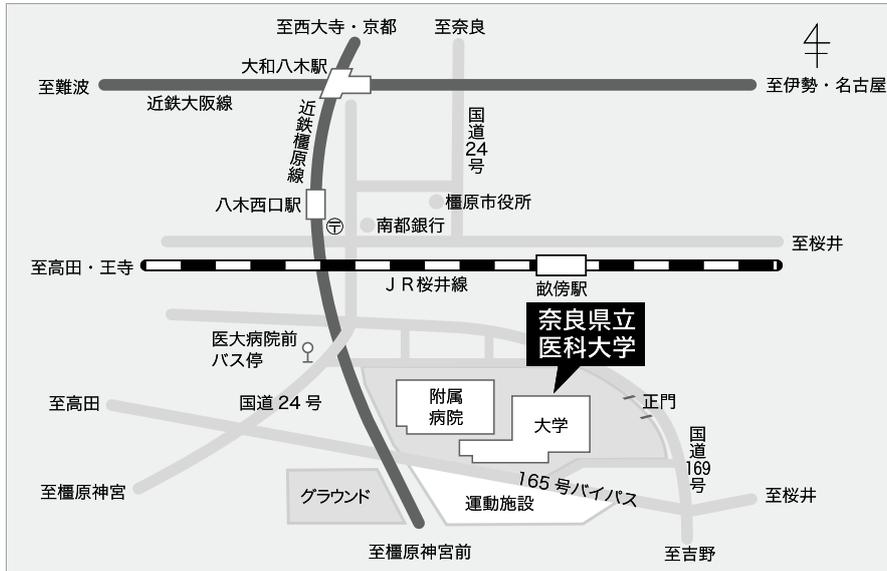
## 凡例 Legend

病院 Hospital	A4 ■
案内板 Information	I8 ■
駐車場 Parking Lot	D7 ■
休憩所 Lounge	H6 ■
自転車置場 Bicycle Parking Lot	H6 ■
バス停 Bus Stop	H6 ■
TAXI Taxi Stand	H6 ■
郵便局 Post Office	H6 ■
警察署 Police Department	C6 ■
駅(JR・近鉄) Train Station (JR/Kintetsu)	
165 国道 National Highway	
踏切 Crossing	

敷地内禁煙 No Smoking  
敷地内バイク走行禁止 No Motorcycles

# 奈良県立医科大学位置図

## 大学・附属病院付近図



---

---

平成 29 年 8 月発行

公立大学法人

奈良県立医科大学

〒 634-8521 奈良県橿原市四条町 840 番地

電話 (代)0744-22-3051

F A X 0744-25-7657

<http://www.naramed-u.ac.jp>

編集 法人企画部 広報室

---

---